

24724

72-345



最新世界年表



例言

一、本書は世界の史實を網羅し一目の下能く其年月の對照を容易ならしめ以て世界大勢の進歩に與れる史實の原因結果及び其相互の聯絡を研鑽闡明せんとする者の便に供するにあり。

一、支那朝鮮其他の人名地名にして古來漢字を慣用せるもの、外は悉く外國人名地名取調委員の復命書に據り之を記し其漏れたるものは該調査方針に基き之を定め其之を定むるを得ざるものに至りては各國の原音を採り假名を以て記せり。

一、本書斬新の體裁を以て各頁に毎十年の史實を列舉し最近世に至り更に之を五年の史實に擴けたるは共に搜索上の便宜を目的とせしに由る。

一、皇紀若くは西紀の一方に據り他方を求むるには

日 本	○神系帝王表			韓	韓			支 那	開創之世			西 洋																										
	天御中主神 高皇產靈神 神皇產靈神 此三神造化の首たり此に至て洲 遷居く成る 可美彦牙彦彥彥 天常立彥彥 凡五神宮神成りませ稱して別天 神と曰ふ 國常立彥彥 國狹槌彥彥一名豐守爾野彥 豐斟彥彥 速土彥彥 沙土彥彥				恩金神 少彥名命 檮幡千々姬命又作天萬槌幡 千幡姫或萬槌姫秋津渟比 三穗津姫大已貴比羅乎				前紀神元武 2120頃 神農氏(伊の部落)の雄視				前紀神元武 2250頃 伏羲氏(陳の部落)の盛時			前紀神元武 2350頃 支那開創の人種漢族北樹の 北より河沿いに沿ひ東南下し 苗族を南方に驅逐して黄河 沿岸に諸部落を定むて燧人 氏の部落最強			前紀神元武 2780頃 神農氏(伊の部落)の雄視			前紀神元武 2910頃 カルデア(古バビロニア)王國の建創 ○是より先セム種族アッカド民族 の住地カルデアに入る。			前紀神元武 3010頃 ハム種族エジプト 古王國を創建す (首府メンフィス、 テーベ、タニス等) Brugsch 著 五千四百年とし 三三三三三三三三 とす 千六百九十一年			前紀神元武 3800頃 セム種族王サルゴン一世カルデア王 國を統治す、領地地中海に及ぶ(首 府アガデ)			前紀神元武 4000頃 カルデア(古バビロニア)王國の建創 ○是より先セム種族アッカド民族 の住地カルデアに入る。			前紀神元武 4455頃 ハム種族エジプト 古王國を創建す (首府メンフィス、 テーベ、タニス等) Brugsch 著 五千四百年とし 三三三三三三三三 とす 千六百九十一年			前紀神元武 紀元前三八〇〇頃	

最新世界年表

三省堂編輯所撰

皇紀前及び西紀後は其差六百六十
 皇紀元年より西紀前年迄は其和六百六十一
 なるを以て容易に算定するを得べし。

一、閏年算定法は勅令を以て示されたるか如し。
 神武天皇即位紀元年數の四を以て整除し得べき年を閏年とす。但し紀元
 年數より六百六十を減じて百を以て整除し得べきものうち更に四を以
 て其商を整除し得ざる年は平年とす。(明治三十一年勅令第九十號)

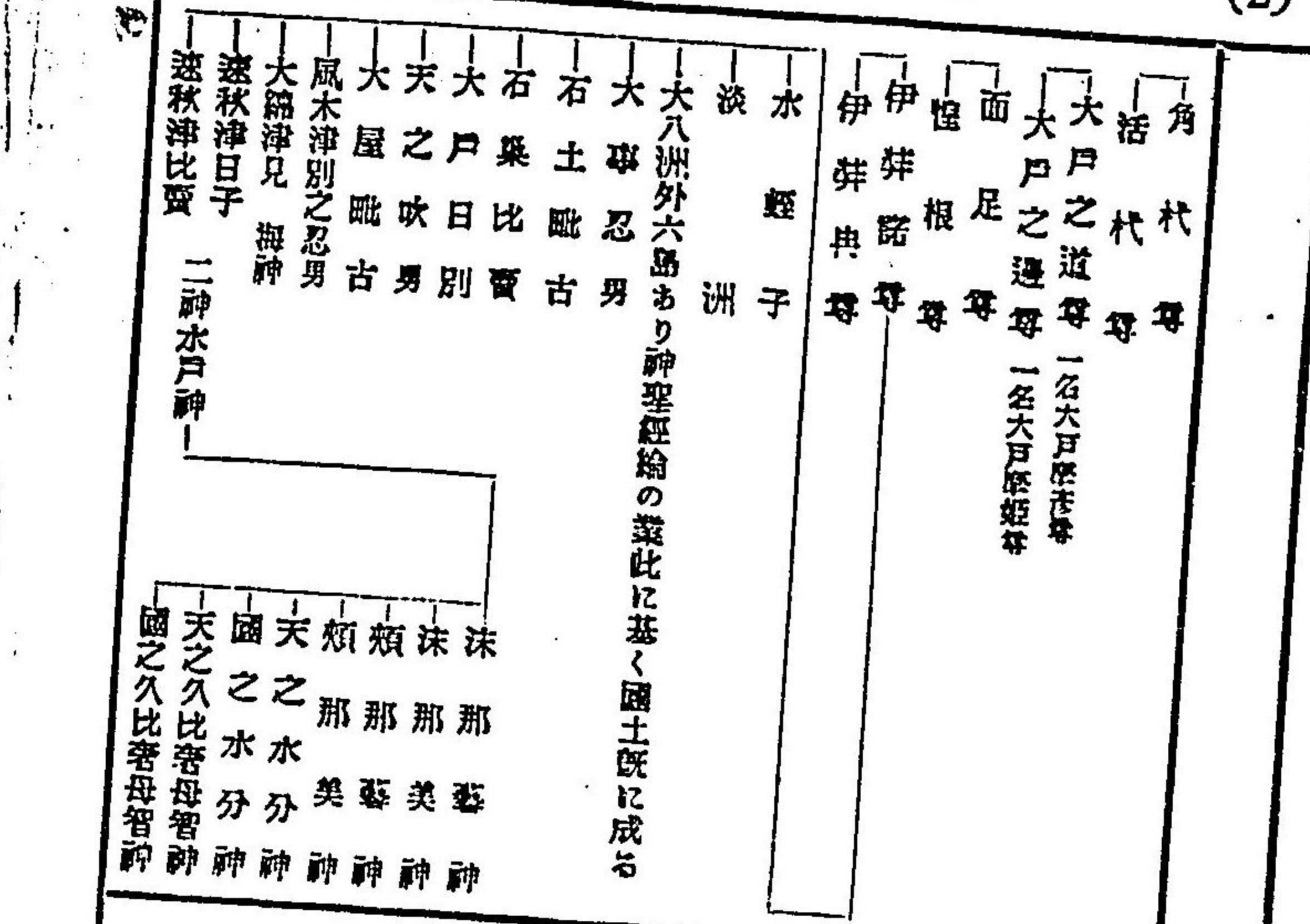
一、附録に本朝 聖帝表。本朝將軍表。支那歷代君主表。歐州同時代帝王表
 及本朝并に支那年號索引あり就て見るべし。

皇紀二千五百六十九年
 明治四十二年七月

級長津彦 風神	級長津彦 木神	大山祇 山神	草野姫 野神	鳥撃機橋船	大官都比賣 保食神五穀豐稔牛馬の始	大日靈尊天照大神高天原を治む	月夜見尊夜國を治む	建速彥尊鳴瀧原(韓國)を治む	奇稻田姫命 手名稚の子 伊弉冉尊(伊弉諾)を	阿遲尊 火神 伊弉冉尊(伊弉諾)を	金山彦	金山彦	埴安彦 土神	埴安彦 土神	陶象女水神	稚産靈五穀豐稔を治む	以下諸神御物より化して神となれる神	如岐神	道候神	以下浴海汚穢を添て生るもの
天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神
天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神	天之久比奢母智神

韓	相	康仲	康太	啓	禹(夏)
(夏)	1486	1499	1528	1537	1545
	在位二十八年	和を征す	癸巳元歳	甲申元歳	定國を
	に殺す	を征す	癸巳元歳	甲申元歳	定國を

紀元前二〇〇〇	2000頃	2070頃	2100頃	2150頃	2286頃
	アッシリアの	アッシリアの	アッシリアの	アッシリアの	アッシリアの
	地方を去りて	地方を去りて	地方を去りて	地方を去りて	地方を去りて
	1340	1410	1440	1490	1626



韓	韓	韓	韓
1595	1695	1930頃	1980頃
四陣先國陶丙	在位年十午陶	三帝少	に桐しに
十八殺三民更	位年十午陶	十頃一	至より

紀元前二三〇〇頃	2300頃	2355	2570頃	2640頃	3000頃
	ベエジプト	エジプト	エジプト	エジプト	エジプト
	第十二王朝	第四王朝	第四王朝	第四王朝	第四王朝
	1640	2040	2140	2340	

八十福津日	少正名命勢力天下を継承し醫術法を定む
大直日神	五十猛命
伊豆能賣神	大屋津姫命 大江山林を築城す木園を領す
底津少童命	抓津姫命 御年神と共に民に樹藝を教ゆ程樹に功あり
中津少童命	大年神
中筒男命	宇迦之御魂神 穀神
表筒男命	
凡百八十一神最著なる神	
八重事代主神	母祖履比賣命
越御名方神	
味耜高彥根神	
賀夜奈流美神	
大國御魂神	
御年神	
奥津日子神	
奥津比賣神	民に火食を教ゆ御神
正哉吾勝勝速日天忍穗耳尊	
天穗日命(雲土)	大背飯三熊之大人

天村彦根命	凡河内直山代直等祖
活津彦根尊	
熊野櫛櫛日命	
天照國照彦天火明命	尾張連等の祖
天照石國鷲石天津彦々火瓊杵尊	世禰糠子々姫
木華開耶姫	大山祇女
火闌降命	事人等の祖母木華開耶姫
彦火々出見尊	二神山の神を争ひ勝て成出見尊海神尊
豐玉	姫豐玉彦女
彦波瀲武鸕鷀草葺不合尊	世禰糠子々姫
彦五瀨命	母玉依姫 倭は長嗣彦と敬て死す
彦稻飯命	母同上 槍海に入り新良國祖となる
三毛入野命	母同上 當世の國に渡坐す
神日本磐余彦尊(初狹野命)神武天皇	母同上
速日神	神武の祖に附れ殺さる身化して神と爲る
速日神	
根神	

韓

韓

湯成(商)	癸(桀)	發	阜	甲孔	
1106	1158	1177	1188	1219	
商の勃興○二毫に起り賢相伊尹に任して徳政を布き四隣を平し遂に前年夏を成し元祀即位○國號を商といふ	世位所を殺す○同商王成湯の破るる	癸卯元歳○夏大に亂る王、鬼神を好み淫亂を事とす○在位三十一年。	癸酉元歳○在位十一年。	甲申元歳○在位十九年。	
1766	1818	1837	1848	1879	
1320頃	1370	1400	1458	1495	1500
モーセ、ヘブライ人を率ゐてエジプトを去りパレスチナの故地を恢復すヘブライ國の始○シナイ山の十戒○モーセの法律。	エジプト王ラモス二世(一三七〇)一三二〇○シリア遠征大捷○エジプトの極盛時代。	エジプト王ラモス一世(一三七〇迄)	ギリシアの神聖遊戯即ちオリンピア競技の始(一三〇七)	カドムス、ギリシアのポイオチアに移住しテーベを開く。	アフリカの一族インド、ガンカ流城領、章陀爾歌盛に歌はる○シニキアのシド、ナル等諸市の通商航海の發達。
660	710	740	798	835	840

紀元前一三二〇

匯	局	降不	泄	芒	槐	杵	康	少
1240	1261	1320	1336	1358	1380	1397	1458	
辛巳元歳父局の位を繼ぐ○在位二十一年。	庚申元歳兄不降の位を繼ぐ○在位二十一年。	辛酉元歳○聖徳あり夏又盛なり○在位五十九年。	乙巳元歳○六甲服従す始め爾命を加ふ○在位十六年。	丁亥元歳○在位十八年。	辛酉元歳○在位二十六年。	甲辰元歳○在位十七年。	「癸卯元歳王有仍に生る○甲子二十歳歳の危正となり四時を布き衆を撫す○壬午四十歳夏の舊臣廢棄促を誅し王を立つ○王、禱を過に滅す○夏の中興○在位二十二年。	
1900	1921	1980	1996	2018	2040	2057	2118	
1516	1524	1556	1600頃	1650頃	1900頃	1920頃		紀元前一五一六
アレクサンドロス、ギリシアのスパルタを開く。	エジプト王アメンホテップ三世シリア及びエチオピアを征す。	エジプト人ケクロプス、ギリシアのアテネを開く○アテネ王政の始○此頃ヘブライ人エジプトのゴージンに移住す。	エジプト王ソトメス三世の治世。アルベリアアルメニア、アビシニア等其版圖となる。	エジプト王ソトメス三世の治世。アルベリアアルメニア、アビシニア等(ベ)。	テベの王族ヒクソスを驅逐してエジプト新王國を建設す(首府テベ)。	Alphabetの始、エジプト、デルタ在住フニキア人エジプト文字より十二の字母を作り之を使用す。	ギリシア一民族ギリシアの北西方及びイタリア北部に入る。	
856	864	896	940	990	1240	1260		

辛祖	甲沃	丁祖	庚南	甲陽	庚磐(股)	辛小	乙小	武	丁
846	830	805	773	748	741	713	692	664	
乙卯元祀○在位十六年。	辛未元祀○在位二十五年。	丙甲元祀○在位三十二年。	戊辰元祀○在位二十五年。	癸巳元祀○王位繼承の亂○在位七年。	庚子元祀再び遷都し國號を改め云ふ湖の政を復し國號を改め○在位二十八年。	戊辰元祀殷衰ふ○在位二十一年。	己丑元祀○甲寅二十六年左を周と改む○在位二十八年。	丁巳元祀○己未二十二年を復す○三十三年に克つ○在位五十九年。	
1324	1352	1373	1401	1408	1433	1465	1490	1506	
紀元前1000頃	1004	1015	1040	1044	1050	1055	1066		
ドリア民族アテネに冠す王コドラス戦死○アテネ執政官(終身貴族)政治となる。	ヘンライ王ダビドの治世(一〇五五—一〇一五)イエルサレム府創設。	フィリスチン人シドン市を陥る○ギリシア人多島海に於けるフニキアの商權を壓迫す○フニキア人の航路西方に擴がる○ギリシア人下イタリア海軍キマール創設。	イオニア人リガアの南岸及びカリアの北岸に殖民す○ドリリア人ロードス、コス及びカリアの南岸に殖民す。	下イタリアのギリシアの殖民地發達○ギリシア諸州年二回議會を開く(Amphictyonic council)。	ヘンライの王ソロモンの治世(一〇一五—九五)ヘンライ王國の最盛時代。	フニキア人のイギリス發見○ソロモン、イエルサレムに上帝廟拜堂及宮殿を造つ。	サラツト、ペルシアの國教二元を創む○インド社會四階級に分る○フニキアの都市チルの隆盛王ヒラム君(九六七迄)王ソロモンに資を供す。		
340	344	355	380	384	390	395	406		

甲太	丁沃	庚太	甲小	己雍	戊太	丁仲	壬外	甲夏河	乙祖
1093	1060	1031	1006	989	977	902	889	874	865
戊申元祀祖父成湯の位を繼ぐ○伊尹王を輔佐す○太宗と號す○在位三十三年。	辛巳元祀父太甲の位を繼ぐ○賢臣咎單を擧ぐ○在位二十九年。	庚戌元祀兄沃丁の位を繼ぐ○在位二十五年。	乙亥元祀父太庚の位を繼ぐ○在位十七年。	壬辰元祀○纘紀系亂商衰ふ○在位十二年。	甲辰元祀大に成湯の政を修め諸侯畢く朝す○中宗と號す○在位七十五年。	己未元祀○水害の爲め資に遷都す○在位十三年。	壬申元祀相に都す○在位十五年。	丁亥元祀○在位九年。	丙申元祀耿に都し又徙て刑に都す○巫賢相たり國勢大に振ふ○在位十九年。
1753	1720	1691	1666	1649	1637	1562	1549	1534	1525
紀元前1095	1300	1269	1250	1194	1130	1104	1100	1095	
ヘンライ人神政を變じ王國を屬つ選王サウル。	チル市フニキア諸市の霸權を握る。	フェニキア人殖民を始む。	エジプト王ラモス三世の治世(一二二六—一二四四)○此後エジプト衰運に向ふ。	トロヤ戦争(一一九四—一一八四)ギリシア人トロヤを伐つ、小アジアに於けるギリシア殖民地關係上の争。	アシア王チグラト、ビレサル一世の治世(一一三〇—一一〇〇)○世界の大陸版圖四十二國と號す。	ドリリア種族の遷徙○ドリリア人ペロポネソスに入りラコニアのスパルタを本據とす。	ヘンライ王ダビドの治世(一〇五五—一〇一五)イエルサレム府創設。	フィリスチン人シドン市を陥る○ギリシア人多島海に於けるフニキアの商權を壓迫す○フニキア人の航路西方に擴がる○ギリシア人下イタリア海軍キマール創設。	イオニア人リガアの南岸及びカリアの北岸に殖民す○ドリリア人ロードス、コス及びカリアの南岸に殖民す。
640	609	590	534	470	444	440	435		

武 靈 龍 神 一説には伊都之尾羽張神子とあり
今宮鹿鹿島神社

關 山 象 龍 神 神

關 女 神

經 津 主 神 下 總 守 取 大 神

韓

(股)

韓

(商)

紀元前1095

		韓		周		殷	
箕子	已卯年	莊惠	己未年	甲申	敬王	昭	康
元位	即位	元位	元年	元年	元年	392	418
						455	462
己卯三月	箕子來朝	己未三月	周成王	甲申九月	周成王	昭王	康王
二月	二月	三月	三月	三月	三月	三月	三月
丙戌元年	丙戌元年	丙戌元年	丙戌元年	丙戌元年	丙戌元年	丙戌元年	丙戌元年
丙戌元年	丙戌元年	丙戌元年	丙戌元年	丙戌元年	丙戌元年	丙戌元年	丙戌元年
1052	1078	1115	1122	752	753	776	800頃
紀元前七五二							
92	93	116	140	153			

		韓		周		殷	
庚祖	甲祖	辛廩	丁庚	乙武	太乙	乙帝	紂辛
元位	元位	元位	元位	元位	元位	元位	元位
605	598	565	559	538	534	531	494
丙辰元祀	癸亥元祀	丙甲元祀	壬寅元祀	癸亥元祀	丁卯元祀	庚午元祀	紂辛元祀
在位七年	在位三十三年	在位六年	在位二十一年	在位二十一年	在位二十一年	在位二十一年	在位二十一年
1154	1191	1194	1198	1219	1225	1258	1265
830	850	853	883	884頃	900	949	975頃
紀元前八三〇							
170	190	193	223	224	240	289	315

一〇、神武	神										
	10	9	8	7	6	5	4	3	2	元紀	
	10 午庚	9 巳己	8 辰戊	7 卯丁	6 寅丙	5 丑乙	4 子甲	3 亥癸	2 戌壬	1 酉辛	
						植是 えより 織業先 を起天 す。命 阿波 併に 房總 に往 き栲 麻を	神 籬を 建て 見祖 天神 を鳥 見山 に祭 る。			功を 定め 賞を行 ふ。國 造縣 主を 置く。	正 月朔 天皇 大和 橿原 の宮 に即 位す 之を 紀元 とす。
韓	王老天										
(周)惠王	王宗孝										
	王襄 王 惠										
	1	25	24	23	22	21	20	19	18	17	
齊の桓公卒國大亂。	齊の桓公諸侯を蔡丘に會す。晉の襄公卒國大亂。	齊の襄公卒國大亂。	齊の襄公卒國大亂。	齊の襄公卒國大亂。	齊の襄公卒國大亂。	齊の襄公卒國大亂。	齊の襄公卒國大亂。	齊の襄公卒國大亂。	齊の襄公卒國大亂。	齊の襄公卒國大亂。	
651	652	653	654	655	656	657	658	659	660		
紀元前六五一	「王ギゲス、キンノリア人の遷來に驚る。昨年エジプトに通過政略を行ふ。○リジヤトをアッシリフより獨立せしめ自ら國王となる(首府サイス)。										

韓	韓						
	元季内 年宗午 王	元樂丙 年成寅 王	元貞己 年未申 王	元武癸 年巳辰 王			
	王	惠	倍	莊			
	16	21	36	41			
六年魯公卒國大亂。	六年魯公卒國大亂。	六年魯公卒國大亂。	六年魯公卒國大亂。	六年魯公卒國大亂。			
664	667	668	670	683	687	700	701
紀元前六六四	「王ギゲス、キンノリア人の遷來に驚る。昨年エジプトに通過政略を行ふ。○リジヤトをアッシリフより獨立せしめ自ら國王となる(首府サイス)。						

三〇、神武	武 神										
	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	
	30 寅庚	29 丑己	28 子戊	27 亥丁	26 戌丙	25 酉乙	24 申甲	23 未癸	22 午壬	21 巳辛	
	神 浮川耳尊生る。										
韓	王 道 修					王 老 天					
(周)襄王	王 襄										
	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	
	諸侯盟於會澤○陳共公立つ。	「昨年王河陽に狩す。」 襄王を召す○齊昭公立つ。	城濮の戦○晉文公楚を破り覇を成す○晉文侯伯となる○晉文公襄王を召す○齊昭公立つ。	冬楚人陳侯蔡侯鄭伯許男宋を圍む○齊潘世子を殺して自立す。	楚麇を亡す○衛成公立つ。	「昨年王子帯狄を以て入寇す。」 晉子帯を殺し王を奉して歸る○叔帯誅せらる。	王子帯狄に入る○春二月晉の公子重耳晉に入る是を文公となす○夏狄鄭を伐つ。	王出て鄭に居る○春二月晉の公子重耳晉に入る是を文公となす○夏狄鄭を伐つ。	王狄に命じて鄭を伐つ王子帯狄を誘ひ王を伐つ○秋の女を后となす○宋襄公卒す明年成公立つ。	叔帯局に歸る○泓水の戦楚軍宋の襄公を破る。	楚宋公を執ふ○冬十二月諸侯海に盟ひ宋公を釋す。
紀元前六三一	631	632	633	634	635	636	637	638	639	640	
										イヂア人アッシリアに反し王國を起す○フヲオルテス(六二五迄)君臨(晉府エタタナ)哲學の大祖クローレス生る(五五〇死)	

二〇、神武	武 神										
	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	
	20 辰庚	19 卯己	18 寅戊	17 丑丁	16 子丙	15 亥乙	14 戌甲	13 酉癸	12 申壬	11 未辛	
									日 向行幸皇陵を拜す。		
韓	王 老 天										
(周)襄王	王 襄										
	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	
	宋襄公諸侯を盟に會す○襄梁を伐ち之を亡す。	夏五月宋齊を伐ち之を破り齊昭公を立つ○鄭伯楚に朝す○宋襄公霸權を握る。	魯項を破す○齊桓公卒し五公子立つを争ふ○世子昭宋に奔る。	諸侯淮に會す。	蔡莊侯立つ○諸侯杜郎に盟ふ○襄梁を伐ち晉公を獲○晉仲卒す○王襄伯に命じて晉を討す。	蘇穆公卒す○襄梁諸侯に難を乞ふ晉與へず。	晉飢う襄梁を晉に輸す○陳榘公立つ。	王子帯齊に奔る○楚人黃を滅す○齊侯帶與吾(晉仲)を聘せしむ。	王子帯戎を以て入寇す襄梁を伐つ。	宋の襄公立つ○晉の惠公立つ○狄温を滅す○晉の里克其君卓及其大夫荀を弑す。	
紀元前六四一	641	642	643	644	645	646	647	648	649	650	
					第二次のメセニア戦争(六四五―六二八)。						

(17) 表年界世新最

五〇、神武	武 神										
	50	49	48	47	46	45	44	43	42	41	
	50 戊辰	49 己酉	48 庚申	47 辛未	46 壬午	45 癸巳	44 甲辰	43 乙卯	42 丙寅	41 丁丑	
										神 澤 名 川 耳 尊 を 皇 太 子 に 立 つ。	
韓	王 襄 徹					王 道 修					
(周)襄王、項王、匡王	王 匡		王 項			王 襄					
	2	1	6	5	4	3	2	1	33	32	
	蔡文公立つ○十一月宋其君を弒す○楚蔡巴庸を滅す。	蔡莊侯卒す○齊懿公立つ。	陳懿公、楚莊王、齊癸公立つ○九月齊商其君癸公を殺して自立す。	楚穆公卒す。	河曲の戦。秦唐公と晉欒公との交戦。	魯叔孫得臣狄を鹹に敗る。	曹文公晉桓公立つ○楚穆公宣申を殺す。	晉宋魯衛許鄭を救ふ○楚陳を侵す。	曹共公卒す○三月楚人鄭を伐つ。	宋昭公立つ○秋八月王崩す○在位三十三年。	宋成公卒す秦康公晉欒公立つ。
紀元前六一一	611	612	613	614	615	616	717	618	619	620	
		ギリシア執政官政治終る○エジプトの王ネコ二世が即位(六二二―五九六)○通商政策造船の擴張。									

表年界世新最 (16)

四〇、神武	武 神										
	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31	
	40 子庚	39 亥己	38 戌戊	37 酉丁	36 申丙	35 未乙	34 午甲	33 巳癸	32 辰壬	31 卯辛	
										諸 國 巡 幸 民 情 を 察 せ し る ○ 帝 禹 丘 に 登 り て 地 形 を 見 始 め て 秋 津 洲 と 名 づ く。	
韓	王 道 修										
(周)襄王	王 襄										
	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	
	鳥の哀時出つ。	秦穆公卒す殉死百七十七人○賁を滅す。	許彭公卒す○秋楚人六を滅し冬楚を滅す。	秋楚人江を滅す○秦穆公金鼓を得西方諸侯の伯となる○王秦伯に命を賜ふ○朝葉日々盛。	秦穆公晉を伐ち西戎に霸たり。	彭衡の戦○楚穆公立つ。	楚世子商臣其君を弒して自立す。	晉襄公秦を討破る○魯僖公卒す子文公嗣ぐ○鄭穆公立つ。	晉楚好を修む○晉文公卒す襄公嗣ぐ秦晉兵を交ふる此に始る。	晉五軍を作る○冬十二月衛帝を弒す。	秋九月晉人秦人鄭を圍む○元暉殺さる。
紀元前六一一	621	622	623	624	625	626	627	628	629	630	
	アテネのドラコ法典出づ。		コリントの暴君プリアンデルの治世(五八五迄)。	アテネに於けるクロンの亂(説六二八頃)。	「ニア帝國を興す(首府パピロン)。	メデア王キアクサレスの治世(五八五迄)○コルキア人のエビダムノス創建○ナボポラサル(六二五―六〇四)アッシリアに反きパピロンニア帝國を興す(首府パピロン)。		敗殘のメッセニア人イタリアに入りレギウム及びメッセニア市を建つ○メガラ人ビザンチオンに殖民者を送る。		ドリリア人アフリカにキレイン市を建つ○ナウクラチス市の建設。	

七〇、神武	神									
	70	69	68	67	66	65	64	63	62	16
	70	69	68	67	66	65	64	63	52	61
	午庚	巳己	辰戊	卯丁	寅丙	丑乙	子甲	亥癸	戌壬	酉辛

韓	王 日 春										王 襄 徽									
(周)定王	王 定										王 匡									
	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3
	楚莊王卒す○魯宣公卒す。	晉景公魯衛曹鄆の諸侯と斷道に同督す。	王孫馮奔る。	魯初めて欽に稅す○曹宣公立つ。	晉鄆を伐つ○楚宋を圍む○曹文公卒す。	景公大夫を殺す。	楚莊王を唱ふ○楚鄆を圍む○鄆の戰夏六月楚晉景公の師を鄆に敗る○十二月楚子嚭を滅す。	陳成公立つ○楚微舒を殺し靈公の子莊王を立つ。	洩治殺さる○五陳夏微舒其君を公を弑す○晉景公衛懿公立つ。	九月晉宋衛鄆曹鄆に會す。	晉宋魯衛鄆曹鄆に會す。	齊より后を求む。	九月老子楚の陳鄆苦縣に生る○鄆襄公秦桓公立つ。	鄆公立つ○六月鄆其君を弑す。	晉成公立つ○鄆穆公卒す○楚莊王陸渾の戎を伐つ○莊王始めて諸侯の朝たり。	二月大陳の戰○九月晉趙盾其君を弑す○十月王崩す。	魯宣公魯鄆公秦共公立つ○楚莊王鄆公陳及宋を伐す○晉將趙盾陳を救ひ鄆を伐つ。	魯文公卒す○五月齊其君を弑す○魯其君を弑す。	鄆垂の戰○宋文公立つ。	鄆垂の戰○宋文公立つ。

紀元前五九一	591	592	593	594	595	596	599	598	599	600
	メデア王キアクサレス西征リヂア王アリアツテス三世と交戦(六閏年)。			アラネ富人政治となる○ソロン <small>の</small> 施政、ソロンアラネの制度を改革す。				「春秋晉國同盟ヲクリサ、キルヲ市を攻む。ユグヤ王イホイアキム、ネフカドネサルに反す○ギリシアの七賢人の時世。」		

六〇、神武	神									
	60	59	58	57	56	55	54	53	52	51
	60	59	58	57	56	55	54	53	52	51
	申庚	未己	午戊	巳丁	辰丙	卯乙	寅甲	丑癸	子壬	亥辛

韓	王 襄 徽										王 匡									
(周)匡王、定王	王 定										王 匡									
	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3
	晉秦を伐つ○楚舒筮を滅す○燕宣公立つ。	晉宋魯衛鄆曹鄆に會す。	齊より后を求む。	九月老子楚の陳鄆苦縣に生る○鄆襄公秦桓公立つ。	鄆公立つ○六月鄆其君を弑す。	晉成公立つ○鄆穆公卒す○楚莊王陸渾の戎を伐つ○莊王始めて諸侯の朝たり。	二月大陳の戰○九月晉趙盾其君を弑す○十月王崩す。	魯宣公魯鄆公秦共公立つ○楚莊王鄆公陳及宋を伐す○晉將趙盾陳を救ひ鄆を伐つ。	魯文公卒す○五月齊其君を弑す○魯其君を弑す。	鄆垂の戰○宋文公立つ。	鄆垂の戰○宋文公立つ。	鄆垂の戰○宋文公立つ。	鄆垂の戰○宋文公立つ。	鄆垂の戰○宋文公立つ。	鄆垂の戰○宋文公立つ。	鄆垂の戰○宋文公立つ。	鄆垂の戰○宋文公立つ。	鄆垂の戰○宋文公立つ。	鄆垂の戰○宋文公立つ。	鄆垂の戰○宋文公立つ。

紀元前六〇一	601	602	603	604	605	606	607	608	609	610
	アフリカ沿岸一帯成功○明年マルセイユの建設○葡萄牙及び阿利根フランクスに傳來す。			リヂア王アリアツテス三世(六〇三—五五四)キルヲ市を攻む。ユグヤ王イホイアキム、ネフカドネサルに反す○ギリシアの七賢人の時世。				ニヌア陥落、アッシリア後帝國の滅亡。	ネコ二世カルヘミシを攻略す○メデア王バビロニア王とニヌアを包圍す。	ケルト族ホヘミアに住す。

九〇、綏靖	靖 綏											
	90	89	88	87	86	85	84	83	82	81		
	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2		
	寅庚	丑己	子戊	亥丁	戌丙	酉乙	申甲	未癸	午壬	巳辛		
								神八井耳命薨す。	彦湯交命を中食國政大夫となす。	皇姨五十鈴依媛を立て、皇后となす。		
	韓 王 昌 德 王 日 春											
	(周)簡王	王 簡										
		1	14	13	12	11	10	9	8	7	6	
		諸侯咸に會し虎牢に城き以て鄭に通る。	魯襄公、晉悼公立つ。○晉宮祁勝宋の彭城を圍む。	晉欒書中行偃其君厲公を弑す。○晉成公卒す。○魯武公立つ。○祁宜公立つ。	諸侯柯陵に盟ふ。○臧成公立つ。	滕文公卒す。○晉楚郟と郟陵に戰て之を敗る。○宋平公立つ。	○秦襄公、衛獻公立つ。	○齊侯曹伯を執て京師に歸る。○諸侯曹公子を立てんとす。○戚に會す。○秦襄公、衛獻公立つ。	秦桓公卒す。	成公周に朝す。○魯晉齊宋衛鄭曹邾勝を會し秦を伐つ。	周公晉に奔る。	王子季隳子に命し郟田を晉に取る。○晉厲公立つ。
		571	572	573	574	575	576	577	578	579	580	
		紀元前五七一										
哲學家ピタゴラス生る(五〇〇死)。												
ネブカドネザル、エジプトを陥れアマン(五二七迄)を立て、王となす。○此後エジプト武力衰ふ。												
ネブカドネザル、エジプトを攻む。												
ネブカドネザル、チル市を陥る。												
ネブカドネザル、エジプトを攻む。												

八〇、神武、綏靖	靖 綏 位 空 武 神											
	80	79	78	77	76	75	74	73	72	71		
	1				76	75	74	73	72	71		
	辰庚	卯己	寅戊	丑丁	子丙	亥乙	戌甲	酉癸	申壬	未辛		
	正月八日即位。○都を高城高丘宮に還す。	熊兄手研耳命誅に伏す。			三月十一月帝崩す。壽百三十七。祔傍山東北陵に葬る。							
	韓 王 日 春											
	(周)定王、簡王	王 簡 王 定										
		5	4	3	2	1	21	20	19	18	17	
		晉欒書の族を滅す。○景公卒す。○齊宣公立つ。	鄭伯楚に従ふ晉之を執ふ。	晉其大夫趙盾を殺す。○晉欒を殺し又楚を侵す。	鄭成公立つ。○魯吳郟を伐つ。○八月吳楚に侵す。○老子周の覆室の吏たり。	鄭悼公卒す。○齊昭公立つ。○晉新田に遷る。○吳壽夢立つ。	齊宣公卒す。○魯昭公立つ。○魯昭公卒す。○吳始めて盛なり。○在位廿一年。	魯成公晉に朝す。○鄭襄公卒す。明年悼公立つ。	宋共公、衛定公立つ。○齊侯晉に朝す。○冬十二月晉六軍を作る。	新蔡の戰。○晉齊の師を破る。○十月魯楚秦宋陳衛鄭曹邾薛郟と蜀に盟ふ。	魯成公楚共王立つ。○王師戎を伐ち敗る。○魯三月魯鄭甲を作る。	魯成公楚共王立つ。○王師戎を伐ち敗る。○魯三月魯鄭甲を作る。
		581	582	583	584	585	586	587	588	589	590	
		紀元前五八一										
ユグヤ王国の滅亡、バビロニア王ネブカドネザル、イエルサレムを陥れ住民を殺し其餘をバビロンに移す。○バビロンの内亂。												
○バビロンの内亂、バビロン城壁の修復。架空園水道工事を始む。○リヂア、メデア、アテア、アエアスチア、ゲス位を繼ぐ(五五八迄)。												
「昨年ネブカドネザル王チル市を圍む。○メデア王アエアスチア、ゲス位を繼ぐ(五五八迄)。												
チル市又盛大となる。												

一〇〇、綏靖	靖 綏									
	110	109	108	107	106	105	104	103	102	101
	31 戌庚	30 酉己	29 申戊	28 未丁	27 午丙	26 巳乙	25 辰甲	24 卯癸	23 寅壬	22 丑辛
						正月七日礪城津彦玉手君尊を立て、皇太子となす。				
韓	王 聖 壽									
(周) 靈王	王 靈									
	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12
	十一月孔子魯國平陽陬邑に生まる。	晉侯齊侯等商任に會す。晉欒盂楚に逃奔す。	齊莊公立つ。蔡其大夫公子輿を殺す。	諸侯祝柯に盟ふ。子産を以て鄭とす。○蕩文公立つ。	齊魯を伐つ。○郭悼公を立つ。		齊魯の南鄙を伐つ。○晉平公立つ。	晉悼公卒す。○衛公孫伋立つ。	衛公齊に出奔す。○諸侯大夫晉に從ひ。秦を伐つ。○楚康王立つ。	
紀元前五五一	551	552	553	554	555	556	557	558	559	560
			諸市リヂアに降伏す。	葡の發明。○古代の大富王クレソッス、リヂア國に君臨す。○五四大王。○リヂア帝國萬強無比。地中海及黒海の商權を握る。○ギリシア領の沿海			佛敎開祖シアカ、カピラ城に生る。	キロス本國ノチアを占領し、ペルシア帝國を興す(首府スーサ)。		ピシストラトスアクロポリス城を占領し、アテネの政權を握る。○テゲア、スパルタと同盟す。

一〇〇、綏靖	靖 綏									
	100	99	98	97	96	95	94	93	92	91
	21 子庚	20 亥己	19 戌戊	18 酉丁	17 申丙	16 未乙	15 午甲	14 巳癸	13 辰壬	12 卯辛
韓	王 昌 德									
(周) 靈王	王 靈									
	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2
	吳壽夢卒す。	○楚鄧來を伐つ。○鄧晉に降す。○魯の三桓三軍を作る。	諸侯吳と粗に會す。○楚を伐つ。	諸侯鄭を伐ら。戰に盟ふ。	鄭簡公立つ。○鄭蔡を侵す。	楚陳を圍む。○杞孝公立つ。	莒鄆を亡す。○齊靈公來を滅す。	諸侯戚に會す。○陳を守る。○陳哀公立つ。	晉大夫虎豹の皮を約して諸戎と和す。	楚を伐つ。○鄧信公立つ。
紀元前五六一	561	562	563	564	565	566	567	568	569	570
		アテネ始めて喜劇を植數に演ず。					ローマ氏族及第一回人口調査。			

一三〇、安寧	寧 安										
	130	129	128	127	126	125	124	123	122	121	
	18 午庚	17 巳己	16 辰戊	15 卯丁	14 寅丙	13 丑乙	12 子甲	11 亥癸	10 戌壬	9 酉辛	
								大日本彦根反尊を立て、皇太子となす。			
韓	王 聖 壽										
(周)景王	王 景										
	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	
	晉昭公元年公立つ○楚孫侯を殺す○孔子司職吏となる。	齊公宣強く田氏始て大なり。	齊公宣強く田氏始て大なり。	昭公の委吏となる○孔子魯の	孔子宋辨官氏を娶る。	衛靈公立つ○楚人陳を滅す。	楚靈王の章華臺成る○衛侯惡卒す。	鄭人刑書を請る○齊侯北蒞を伐つ○秦哀公立つ。	魯中軍を舍く○楚子蔡侯許男頃志す。人越人吳を伐つ○孔子學に	齊慶封殺さる○鄆子産丘賦を作る○孫悼公立つ。	楚徐子を執ふ。
紀元前五三一	531	532	533	534	535	536	537	538	539	540	
					ピタゴラス、エジプトに至る○サエヌ君ボリクラス(五二二)○アテネに悲劇始めて演ぜらる。	ホメロス詩篇を蒐集しデルフ、イ神殿を再建す。	キロス、フニキア國を征服しユダヤ人をパレスチナに送還す○民黨首領としてピントラトス再び政權を握るアテネ情主政治の始○王	パピロニア帝國の滅亡、ペルシア王キロス、パピロンの聖城を陥れパピロニアを屬國となす	大富王クレスの死(六四〇生)	カス初めてコリンシア風の建築術を發明す。	

一二〇、綏靖、安寧	寧 安										靖 綏
	120	119	118	117	116	115	114	113	112	111	
	8 申庚	7 未己	6 午戊	5 巳丁	4 辰丙	3 卯乙	2 寅甲	1 丑癸	33 子壬	32 亥辛	
					出雲色命を國政大夫となす。	淳名底仲媛命を立て、皇后となす。	大和片鹽存穴官に都す。	日即位。 綏靖天皇を桃花島田丘上陵に葬る○七月三日	五月十日天皇崩す壽八十四。		
韓	王 聖 壽										韓
(周)靈王、景王	王 景					王 靈					
	4	3	2	1	27	26	25	24	23	22	
	魯昭公立つ○晉荀吳狄と大盧に戰て之を敗る○孔子魯に在り。	襄公卒す○蔡靈侯立つ。	子路生る○魯人其君を弑す○魯君を弑して自立す○鄆子産をして政を爲さしむ。	衛襄公吳因味立つ○蔡時子般其君を弑して自立す○鄆子産をして政を爲さしむ。	燕簡公立つ○吳季札諸國に聘せらる。	楚康王卒す○齊慶封魯に出奔す○在位廿七年。	衛獻公立つ○晉趙武楚屈建魯叔孫豹蔡公孫歸生衛后惡陳孔與等に盟ふ。	衛其君を弑す○齊景公吳餘祭立つ。	晉其君を弑す○吳楚を伐つ○齊崔杼其君を弑す。	魯其君を弑す○齊景公吳餘祭立つ。	魯其君を弑す○齊景公吳餘祭立つ。
紀元前五四一	541	542	543	544	545	546	547	548	549	550	
								「レソッスを捕縛とし之を優遇す。」 デルフ、イ神殿火災。	リヂア帝國の滅亡、ペルシア王キロス、リヂアの首府サルデスを陥れ(一説五四六)大富王クレスの死(六四〇生)		

一五〇、安寧	寧 安									
	150	149	148	147	146	145	144	143	142	141
	38 寅庚	37 丑己	36 子戊	35 亥丁	34 戌丙	33 酉乙	32 申甲	31 未癸	30 午壬	29 巳辛
	十二月六日天皇崩す。									
韓	王 傑 英									
周(敬王)	王 敬									
	9	8	7	6	5	4	3	2	1	25
	吳國閭餘を侵す○晉定公立つ	徐子章再楚に奔る○吳國閭餘を滅す。	鄭獻公立つ。	曹成公、吳國厲立つ○楊食我殺さる○頤回(子淵)生る○晉六卿公族を殺し其色を分つ。	吳光其君を扶し自立す○孔子齊に在り○楚賢無極を殺す○楚昭王立つ。	晉師王を率レ子朝を逐ふ○王成周に遷都す○宋景公立つ。	魯季孫意如其君昭公を逐ふ○魯三家を攻む孔子魯を去つて齊に適く。	吳巢を亡す○蔡昭公立つ。	王狄泉に居る○尹氏子朝を立つ	王子朝亂を作す○王前レ二子立を尊ふ○子貢生る。
紀元前五一一	511	512	513	514	515	516	517	518	519	520
			ペルシア王ダリオス、スキチアを征す。			ギリシアのアポロ神殿再建。		ペルシア王ダリウス西北インドを侵レナンジ		

一四〇、安寧	寧 安										
	140	139	138	137	136	135	134	133	132	131	
	28 辰癸	27 卯己	26 寅戊	25 丑丁	24 子丙	23 亥乙	22 戌甲	21 酉癸	20 申壬	19 未辛	
韓	王 聖 壽										
(周)景王	王 景										
	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	
	悼公楚に奔る。	太子卒す○鄭大夫子産卒す○楚平王其傅伍奢伍尚を殺す伍子胥吳に奔る○子産仲弓子有生る。	許世子止其君を弑す○曹悼公薨平公立つ。	大錢を鑄る。	孔子周に至りて禮を老子に問ふ○鄭子魯に朝す○楚人吳と長岸に戦ふ○晉陸渾戎を滅す。「昨年晉頃公立つ。」	齊徐を伐つ○吳子餘立つ○晉昭公卒す。	吳子庚未卒す○晉荀息師を帥て群戚を伐つ。	晉侯齊侯の歸侯平邱に會し同盟す○齊共公、楚平王立つ○孔子母顔氏卒す。	蔣悼公卒す○楚公子比其君を弑す○陳蔡國を伐つ○鄭定公蔡平公陳惠公立つ。	蔣悼公卒す○楚公子比其君を弑す○陳蔡國を伐つ○鄭定公蔡平公陳惠公立つ。	楚徐を伐つ○魯公子怒齊に奔る
紀元前五二一	521	522	523	524	525	526	527	528	529	530	
	セポリスの大建築○イムサルム神殿の再建。	ペルシア王ダリオス一世(五二一—四八六)○ペルシア帝國中興、中央集權制の始○ペルシアの大建築○イムサルム神殿の再建。	カンピセス、シリヤに於て死す○情婦人ピンダロス生る(四四三死)。	シアカ大覺を得諸國に説法す○インド文明の一大革新期始まる。	ペルシア王カンピセスエジプト國王プサメテア三世を攻めエジプト新王國に於て○ギリシアの悲劇作家エスキロス生る(四五六死)。		アテネの情主ヒピアス及ヒパルコスの腐敗(五二七—五一〇)○アテネの圖書院成る。		ピタゴラス、クロトナに住す○ペルシア王カンピセスの治世(五二九—五二二)○シアカ、マダドハ山中に入り修業す。	カルタゴ人カチスの港を築く○ペルシア王キロス、スキチア人と戦ひて死す。	

一七〇、懿德	懿 德									
	170	169	168	167	166	165	164	163	162	161
	20 戌庚	19 酉己	18 申戊	17 未丁	16 午丙	15 巳乙	14 辰甲	13 卯癸	12 寅壬	11 丑辛
韓 (周)敬王	王 聖 逸									
	王 敬									
	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20
紀元前四九一	491	492	493	494	495	496	497	498	499	500

一六〇、懿德	懿 德									
	160	159	158	157	156	155	154	153	152	151
	10 子庚	9 亥己	8 戌戊	7 酉丁	6 申丙	5 未乙	4 午甲	3 巳癸	2 辰壬	1 卯辛
韓 (周)敬王	王 聖 逸									
	王 傑 英									
	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10
紀元前五〇一	501	502	503	504	505	506	507	508	509	510

二〇〇、孝昭	昭 孝									
	210	209	208	207	206	205	204	203	202	201
	25 寅庚	24 丑己	23 子戊	22 亥丁	21 戌丙	20 酉乙	19 申甲	18 未癸	17 午壬	16 巳辛
韓	王 國 靖									
(周) 貞定王	王 定 貞									
	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9
	秦左庶長南都に築く。	晉智開秦に奔る。	韓宣惠王を攻め之を滅す○趙無恤は韓宣惠王を討つ○趙宣公立つ。	鄭共公立つ○晉陽圍まる民反意なし。	魏韓魏と趙氏を攻む無恤晉陽に奔る○鄭其君を弑す○齊宣公立つ。	晉宣公孫元侯立つ○晉秦を伐ち武城を取る。	晉智伯政を専にし君を逐ふ出公道に死す。	晉知瑤趙魏と其君を攻む○晉范仲行氏風雨を滅す○趙の官姑立つ。		
紀元前四五	451	452	453	454	455	456	457	458	459	460
	ローマ十法官を置く執政官及國民官全權を十法官に委ぬ。	「明年像像大家ポリクリトス生(四二二死)。」 ローマ平民法制の要求。ローマ南部イタリアのギリシア殖民市及アテネに法制調査員を派遣す。		キモンの招還。	悲劇作者エスキロス死す(五二五)○アテネ人ボイオチア人を征服す○アテネ人エギナを征服し海上に權力を得。	ペリクレスアテネの長壁を造り要港ピレウス、ソロンをアテネに連絡す○アテネ最盛時代。	キモンの運動。	アイキア人ローマの邊境を侵す○シンテナッスローマの大總督となる。	スパルタ、ボイオチアを助けアテネと戦はしむ○クナグラの戦、アテネ人スパルタ人に破る。	エジプト人ペルシアに叛す○カルタゴ人イギリスに叛して錫を求め○アテネとボクラーテス哲學者デモクリトス生(三七〇死)。

二〇〇、孝昭	昭 孝									
	200	199	198	197	196	195	194	193	192	191
	15 辰庚	14 卯己	13 寅戊	12 丑丁	11 子丙	10 亥乙	9 戌甲	8 酉癸	7 申壬	6 未辛
韓	王 國 靖					王 世 濟				
(周) 元王、貞王	王 貞					王 元				
	8	7	6	5	4	3	2	1	7	6
	秦西戎を伐ち大荔王城を取る。	鄭哀公立つ。	晉知瑤趙無恤を圍む。	晉鄭を圍む○荀季公、魏國自立つ。	越王勾踐卒す。	魯の三桓威盛なり。	列子十篇成る。	魯の公卒す子悼公立つ○七諸侯のみに○晉鄭を伐つ。	晉宅陽に築く○衛悼公立つ。	衛莊宋に奔る。
紀元前四六一	461	462	463	464	465	466	467	468	469	470
	イェルサレムの再興。			第二次のメッセニア戦争、スパルタ、メッセニアと戦ふ○スパルタ大復興。	ペリクレスの執政時代(四六五―四二九)○アテネ最盛時代○エウリメドン河の戦キモン大捷ペルシア戦争終る○ペルシア王アルタクセルクセス(四六五―四二五)。	ギリシア小アジア沿岸を侵略しペルシア海軍を撃破す○ギリシア殖民地獨立ナクソス島デロス同盟に違反す。			大聖ソクラテス生(三九九死)	史詩家ホーメロス生(四〇〇死)

二三〇、孝昭	昭 孝									
	230	229	228	227	226	225	224	223	222	221
	45 戌庚	44 酉己	43 申戊	42 未丁	41 午丙	40 巳乙	39 辰甲	38 卯癸	37 寅壬	36 丑辛
韓	王國導 王國靖									
(周)考王	王 考									
	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
	楚宮を滅す○楚簡公立つ。	衛昭公自乞ふて三晉に属す。	晉風願はる○晋閔公立つ。	燕成王卒す。			晉其領地を失ふ。	晉幽公立つ。	龍門河水赤し。	名は嵬貞定王の少子○弟揚を河南に封ず西周桓公是なり。
紀元前四三一	431	432	433	434	435	436	437	438	439	440
	ペロポネソス戦争始まる○第一次(四二一迄)十年又アチカ戦争スバルタ同盟破約をアテナイに賣めペロポネソス同盟とアテナイ同盟と交戦。	エムペトクレス死(四九二生)アテナイ人コルマラを授けコリント人を破る。		エビダムノスに關しコルマラ人アクチウム近海に於てコリント人と戦ふ。				スパルタ人ボスボロスを取る。	ローマの農民スプリウス、マリウス低價を以て米を新民に分與す。	

二三〇、孝昭	昭 孝									
	220	219	218	217	216	215	214	213	212	211
	35 子庚	34 亥己	33 戌戊	32 酉丁	31 申丙	30 未乙	29 午甲	28 巳癸	27 辰壬	26 卯辛
							世襲足履を立て、皇后となす。			
韓	王國靖									
(周)貞定王	王 定 貞									
	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19
	王廔子去疾立つ三ヶ月弟叔去疾を弑して自立す又五ヶ月王子胤を弑して自立す。	臨辱者殺す○秦躁公立つ。	韓魏中國を一定す○晉伊洛陸戎を滅す○秦厲共公西戎を伐つ。	楚秦を平く。	楚杞を滅す楚の地東は泗に至る	楚景王蔡を滅す○蔡二十六年六月二十六日に亡ぶ。	晉の知寛秦に奔る○越朱勾立つ	燕成公立つ。	衛敬公蔡侯立つ。	
紀元前四四一	441	442	443	444	445	446	447	448	449	450
			喜劇作家アリスタファネス生(三八〇死)○叙前時人ピンドロス死(五二二生)。	ローマ執政官を廢し軍政官を置く○平民参政の實權を得○ローマ貴族平民の勢力遂衡の爲め檢察官を置く。	「明年アテナイ第三城壁成る○カヌレワイスの法律、ローマ貴族平民の結婚を許す。	ペリクレス和約(一三三〇年休戦)ペロポネソスアテナイ同盟各獨立の共和と認め○史家クヒノフン生(三五五死)。	ローマ執政官を廢し軍政官を置く○平民参政の實權を得○ローマ貴族平民の勢力遂衡の爲め檢察官を置く。	コロネアの戦アテナイ人スパルタ人に破るる。	ローマの執政官ワレリウス并にホラチウスの法律。	ローマ貴族平民争權上の軋轢。

二五〇、孝昭	昭 孝									
	250	249	248	247	246	245	244	243	242	241
	65 午庚	64 巳己	63 辰戊	62 卯丁	61 寅丙	60 丑乙	59 子甲	58 亥癸	57 戌壬	56 酉辛
韓	王 聖 赫					王 國 導				
(周) 威烈王	王 烈 威									
	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
	齊田白魯の一城を取る。	齊田白魯を伐つ。	齊田白魯を伐ち黃城を虜ち陽孤を圍む。	中山武公初て立つ。衛懷公、秦簡公立つ。	衛類其君を弑して自立す。	晉の趙院平邑に築く。		趙郊を滅す。晉魏と少梁に戦ふ。	晉烈公立つ。晉の魏斯少梁に築く。韓武子平陽に都す。	盜晉侯を殺す。
紀元前四一一	411	412	413	414	415	416	417	418	419	420
	能辨家の祖アンチファン死(四八〇生)。	能辨家の祖アンチファン死(四八〇生)。	能辨家の祖アンチファン死(四八〇生)。	能辨家の祖アンチファン死(四八〇生)。	能辨家の祖アンチファン死(四八〇生)。	能辨家の祖アンチファン死(四八〇生)。	能辨家の祖アンチファン死(四八〇生)。	能辨家の祖アンチファン死(四八〇生)。	能辨家の祖アンチファン死(四八〇生)。	能辨家の祖アンチファン死(四八〇生)。

二四〇、孝昭	昭 孝									
	240	239	238	337	236	235	234	233	332	231
	55 申庚	54 未己	53 午戊	52 巳丁	51 辰丙	50 卯乙	49 寅甲	48 丑癸	47 子壬	46 亥辛
韓	王 國 導									
(周) 考王、威烈王	王 烈 威					王 考				
	5	4	3	2	1	15	14	13	12	11
	晉郟を伐つ。	桓公卒す。秦の靈公黃帝を上時に神農を下時に祭る。鄭繻公立つ。	晉郟を伐ち幽公を殺す。	秦靈公、鄭繻公立つ。	晉其君を弑す。衛懷公立つ。	衛廢其君を弑して自立す。	晉魯の王楚丘に會す。	秦懷公立つ。	秦隰公卒す。	魏梁秦に反き推陽を侵す。魯元公立つ。
紀元前四二一	421	422	423	424	425	426	427	428	429	430
	ニキアス(アテネの武將名)の和約、ペロポネソス同盟アテネ同盟と和す。	アンフィポリスの戦、ペロポネソス軍の將プロシダス、アテネ軍の將クレオンを破る。		ペルシア王ダリオス二世(四二四—四〇五)。	ギリシアのエウボイア半島地震の爲め大陸より離る。		アナキサゴラス死(四九九生)。	レスボス島ミチレネの反、アテネ之を鎮定す。	アテネに流行しペリクレス以下多く斃る。プロクソン生(三四八死)。	

二七〇、孝昭、孝安	安 孝		昭 孝							
	270	269	268	257	266	265	264	263	262	261
	2 寅庚	1 丑己	83 子戊	82 亥丁	81 戌丙	80 酉乙	79 申甲	78 未癸	77 午壬	76 巳辛
	都を室の地に遷し林津島宮と稱す。	正月七日即位。	八月五日天皇崩す。百十四。							
韓	王 聖 赫									
(周)安王	安									
	11	10	9	8	7	6	5	4	3	
	葵惠公韓を伐つ。齊田和其君を海上に遷す。	晋孝公立つ。	魏人鄭を伐つ。	鄭魯を伐つ。	鄭康公宋休公立つ。	鄭其君を弑す。	韓相俠累盜に殺さる。	楚鄭を圍む。	魏成を相となす。	齊田驪卒す。
紀元前三九一	391	392	393	394	395	396	397	398	399	400
				キントスの戦アタネの將コノン、スパルタの艦隊を破る。コロネアの戦、スパルタの王アゲシラオス、アタネ諸州の兵を破る。	コロントの戦(三九五―三八七)○ハリアツスの戦(三九二)○ハリアツスの將リサンドル、ターペ人と戦つてこれに死す。	ローマ人ウエイを陥落す。○スパルタ王アゲシラオス、ペルシアを破る。○ペルシア王の計略コロント戦争を煽動す。		「昨年ペルシア王ギリシアを征す。スパルタ王アゲシラオス之を救ふ。」	ギリシアの哲學者ソクラテスの刑死(四六九)生○ガリア人、ローマを蹂躪す。○刑死(四六九)生○ガリア人、ローマを蹂躪す。	ギリシアの史家キキデス死す(四七〇)生○ローマの平民始めて軍政官に選る。○此頃インドラの神話文語となる。○パルニニの梵語文典出づ。

二六〇、孝昭	昭 孝		昭 孝							
	260	259	258	257	256	255	254	253	252	251
	75 辰庚	74 卯己	73 寅戊	72 丑丁	71 子丙	70 亥乙	69 戌甲	68 酉癸	67 申壬	66 未辛
								日本足彦國押人尊を立て、皇太子とす。		
韓	王 聖 赫									
(周)威烈王、安王	威 烈									
	1	24	23	22	21	20	19	18	17	16
	秦魏を伐つ。○楚悼王立つ。	「昨年戰國時代の始め」資治通鑑「綱目正編」の發端。○楚悼王を殺す。	宋悼公立つ。○豫讓仇を報せんと欲す。○王三晉の大夫魏斯、趙籍、韓宣に命じて諸侯となす。	「明年九鼎動か。」	齊康公立つ。○趙公仲連を相となす。	魏成を相となす。	楚聲公立つ。○齊衛を伐つ。○魏斯吳起を用ひ西河守とす。	齊田和魯を伐つ。○晉史氏に劍を刺す。○晉魏斯中山に克つ。	齊田驪卒す。	魯穆公立つ。○公儀休を相となす。○魯侯孔伋を尊禮す。
紀元前四〇一	401	402	403	404	405	406	407	408	409	410
	「明年史家ヘロドトス死(四八四)生。」	グナタサの戦小アジアの知事キロスギリシアの援兵を率ひ其兒ペルシア王アルタクセルタセス二世と戦ひ王位を争ふ。利あり死す。		「の大市ウエイを圍む(三九六)迄。」	四月アテネ降服しペロポネソス戦争終結す。○スパルタ復た覇權を握る。○アテネ三十暴主をトリスプロス、アテネの三十暴主を斥け共和政體を再興す。	九月アルギヌセーの戦○ギリシアの悲劇作家エウリピデス死す(四八五)生。	「明年八月エゴスボタミの戦○スパルタの水師提督リサンデル、アテネの艦隊を破る。○ペルシア王アルタクセルタセス二世(三五九迄)エジプトの領地を失ふ(三九六)迄。」	六月アルキビアデス、アテネに凱旋す。	カルタゴ人シチリアのギリシア諸市と戦ふ。	二月キジコスの海戦、アテネの將アルキビアデス、ペロポネソス同盟の艦隊を破る。

二九〇、孝安	安 孝									
	290	289	288	287	286	285	284	283	282	281
	22 戌庚	21 酉己	20 申戊	19 未丁	18 午丙	17 巳乙	16 辰甲	15 卯癸	14 寅壬	13 丑辛
韓	王 羅 和									
(周)王、靈王	王 烈					王 安				
	5	4	3	2	1	26	25	24	23	22
	韓其君を弑す。○孟子生る。	燕桓公立つ。	燕魯を伐つ。	趙成侯立つ。	「昨午都を陽谷に徙す。」	韓哀公より康公に至る。二十三年に至る。○康公を殺す。○魯公より康公に至る。二十三年に至る。○魯公を殺す。	蜀楚を伐つ。○晉靖公立つ。	狄師魏を破る。○齊威王立つ。	齊の康公卒す。子なし。田和齊を并す。齊康公に至る。十九年主七百四十四年にてじよ。○楚威王立つ。	齊蘇を伐つ。
紀元前三七一	371	372	373	374	375	376	377	378	379	380
	レウクトラの戦、テーベの將エパミノンダス、スパルタク軍を敗る。○テーベギリシアの覇権を握る。				ローマ、リキニウス法案の提出。	第二回三蔵結集。			スパルタ、テーベと戦ふ(三六二)。○	ギリシアの喜劇作家アリストファネス死す(四四四生)。

二八〇、孝安	安 孝									
	280	279	278	277	276	275	274	273	272	271
	12 子庚	11 亥己	10 戌戊	9 酉丁	8 申丙	7 未乙	6 午甲	5 巳癸	4 辰壬	3 卯辛
韓	王 羅 和					王 聖 赫				
(周)安王	王 安									
	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12
	楚懷王卒す。○吳起殺さる。		魏趙を破る。	秦獻公、齊桓公立つ。	秦其の君を弑す。	王田和に命じて齊侯となす。○秦出公、武侯、趙敬侯、韓文侯立つ。	秦南鄙を取る。○吳起楚に走る。		齊の田和魏楚衛と獨謀に會す。○秦三晉を伐す。	武城の戦。○晉惠公三晉と戦ふ。
紀元前三八一	381	382	383	384	385	386	387	388	389	390
		ギリシアテーベ寡頭政治の始。		碩學アリストテレス生(三二三死)。	雄弁大家デモステネス生(三二三死)。		アンタルギダスの和約。ギリシアの諸市被襲ペルシアと戦ふ能はず。之と和す。○ペルシアイナロス島を得。ギリシア各州皆獨立を約す。			ブレックス、ガリア人を率ひローマ市を焼く。

三一〇、孝安	安 孝									
	310	309	308	307	306	305	304	303	302	301
	42 干庚	41 巳己	40 辰戊	39 卯丁	38 寅丙	37 丑乙	36 子甲	35 亥癸	34 戌壬	33 酉辛
韓	王 順 慶									
(周)顯王	王 顯									
	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9
	韓昭侯申不害を相とす國治り兵強し。	秦魏を伐つ。	齊孫臏の策を用ひ魏の大梁を伐つて趙を救ふ。	魏趙を伐ち邯鄲を圍ひ趙急を齊に告ぐ。	齊威王魏惠王と郊に會す。	魏惠王と稱す。	韓昭侯立つ。	秦衛鞅を左庶長とし法令を變し耕戰を務め戰士を尊ぶ。		
紀元前三五一	351	352	353	354	355	356	357	358	359	360
	ローマの平民檢察官に選舉せらる、權利を得。	デモステネス、マケドニア王フィリポ攻撃の演説をなす。○ガリア王マウソロス死す其墳墓世界七不思議の一。			ギリシアの史家クセノフォン死す(四四五生)	ヘロストラトス名を残さん爲めエフソスのデアナ神殿を焚く。	第二次の神聖軍(三四六迄)、フリボ二世を討つ同盟を擧げテオキス人を破る。○マケドニア、ギリシアに干渉の端緒。		マケドニアの王フリボ二世(三三六迄)○マケドニア頭角を顯はす。○ペルシア王アルタクセルクセスの治世(三三八迄)。	懷疑學派のピルロ生(二七〇死)。

三〇〇、孝安	安 孝									
	300	299	298	297	296	295	294	293	292	291
	32 申庚	31 未己	30 午戊	29 巳丁	28 辰丙	27 卯乙	26 寅甲	25 丑癸	24 子壬	23 亥辛
韓	王 文 說									
(周)烈王、顯王	王 顯							王 烈		
	8	7	6	5	4	3	2	1	7	6
	○秦孝公怒り私かに徳を修め衛鞅を用ふ。	魏韓趙を破る。○秦獻公卒す子孝公立つ。		秦獻公三晋を破る、王命を賜ふ。		洛陽の戰。		齊魏趙を伐つ。	韓趙、魏を伐ち其内亂を定む。○楚宣王立つ。	魏惠王韓懿公立つ。○齊侯來朝す此時齊大に治る。
紀元前三六一	361	362	363	364	365	366	367	368	369	370
		マンチネアの戰、テームの將エパミノンダス、スパルタ及其同盟軍を破りて戰死す。○ギリシア諸州疲弊す。				ローマ始めて執政官一人を平民より選ぶ。○此後貴族平民間の軋抗抗爭跡を絶つ。	ローマのリキニウスの法律の可決。		スパルタ、舊敵アテナと同盟。○哲學者デモクリトス死(四六〇生)。	エパミノングス、スパルタ對向軍としてアルカディア盟約の創立及びメッセニアの獨立恢復にメガロポリスの建設。

三三〇、孝安	安 孝									
	330	329	328	327	326	325	324	323	322	321
	62 寅庚	61 丑己	60 子戊	59 亥丁	58 戌丙	57 酉乙	56 申甲	55 未癸	54 午壬	53 巳辛
韓	王 德 嘉									
(周)顯王	王 顯									
	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29
	「昨年齊人燕を伐つ。」 齊宣王燕易王韓宣惠王立つ。○燕 秦趙を去り燕に如き合従解く。○燕 秦趙魏の帥を率ひ趙を伐つ。	齊宣王燕易王韓宣惠王立つ。○燕 秦趙を去り燕に如き合従解く。○燕 秦趙魏の帥を率ひ趙を伐つ。	蘇秦合従の策を唱ふ。○六國(燕 趙魏楚齊秦)合従成る。	楚趙を滅す。○蘇秦六國の相とな る。○齊魏王と稱す。	秦韓の宜陽城を陥る。	孟子梁の惠王に見ゆ。○孟子魏に 至り腐賈三代の道を語る。	秦惠文王立つ。○韓申不害卒す。	秦孝公卒す。○楚威王立つ。○秦人 商君鞅を殺す。		
紀元前三三一	331	332	333	334	335	336	337	338	339	340
	十月、アルベラ(ガウガイラ)の大決戦、大王バ ピロン、スーサ、ペルセポリスを陥れ、ペルシア 王ダリオスを破る。	大王チルスを陥れ、フェニキアを占し、パレスチア を略し、エジプトを降す。○大王のアレクサンド リア市制立。	一月、イソスの戦、大王ペルシア王ダリオスを 破る。○ダリウス、スーサに逃る。	春、アレクサンドル大王東征へレスボントを渡 る。○ダラニコス河の戦、大王ペルシア軍を破 る。	ペルシア王ダリウス三世(三三〇迄)○マケド ニア王アレクサンドル大王(三二三迄)。		八月、ケイロニアの戦、マケドニア王フィリポ、 アテナエ及びペリオン軍を破る。○マケドニア、 ギリシアの覇權を握る。	第三次の神聖軍(三三九―三三八)、ギリシア 人アンフィサを伐つ。	マケドニア王アレクサンドル大王の死後、ギリシア の諸市を鎮定。○四〇―三三八、ローマ人ラテ	マケドニア王アレクサンドル大王の死後、ギリシア の諸市を鎮定。○四〇―三三八、ローマ人ラテ

三三〇、孝安	安 孝									
	320	319	318	317	316	315	314	313	312	311
	52 辰庚	51 卯己	50 寅戊	49 丑丁	48 子丙	47 亥乙	46 戌甲	45 酉癸	44 申壬	43 未辛
韓	王 順 慶									
(周)顯王	王 顯									
	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19
	魏韓を伐つ。○齊孫臏の謀を用ひ し。太子申を虜とす。魏師大敗。	齊宣王元年(史記の載)。	○秦孝王伯となる。○諸侯秦に賀す ○秦益強盛なり。	秦諸侯を京都に會す。		衛自ら號を貶して侯と云ふ。○趙 肅公入朝す。		秦の商鞅賦税法を改む。	趙肅侯立つ。	秦孝公都を咸陽に徙し、大いに武 關を築き、井田令を廢し、賦税法に 改む。
紀元前三四一	341	342	343	344	345	346	347	348	349	350
	ペルシア王アレクサンドル大王の死後、ギリシア の諸市を鎮定。○四〇―三三八、ローマ人ラテ	第一次サムニテ戦争(三四―三三三)、ロー マ人サムニア人と戦ふ。ローマ國內平叛戦争の 始。	快樂説(主唱家エピクテタス生る(二七〇死)○ス トア派祖ゼノシス生る(二七〇死)○新劇作家 メナンドロス生る(二九二死)○新劇作家 メナンドロス生る(二九二死)。					フィリポ二世、カルケドンのオリンピックを破 る。○ローマ始てカルタゴと通商を約す。○ギリ シアの哲學者プラトン死す(四〇九生)。		

(49) 表年界世新最

三七〇、孝安	安 孝									
	370	369	368	367	366	365	354	363	362	361
	102 中庚	101 巳己	100 辰戊	99 卯丁	98 寅丙	97 丑乙	96 子甲	95 亥癸	94 戌壬	93 酉辛
正月九日天皇崩す。百三十七〇九月天皇を玉手丘上陵に葬る。										
韓	王 老 三									
	王 赧									
(周)赧王	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15
	秦韓を伐つて城を抜く。	楚王秦より婦を迎ふ。	韓魏師を合せ秦を伐つ。○秦將白起韓魏の五城を抜く。	秦魏を破る。	趙中山を滅す。○魏昭王、韓釐王立つ。	楚懷王秦に卒す。○魯滑公立つ。	楚王秦より奔る。	齊田文(孟嘗君)秦より歸る。○齊韓魏の三侯秦を函谷關に破る。秦河東の三城を割て和す。	齊頃襄王立つ。	秦楚を破る。
紀元前二九一	291	292	293	294	295	296	297	298	299	300
	ギリシアの喜劇作家メナンドル死す(三四二生)。				センナムの戦サムニテ同盟軍敗北ローマ軍追撃。		サムニテ人、エトルスカ、ウンブリア、カリヤ其他と同盟しローマ人と戦ふ。	第三次サムニテ戦争(二九八―二九〇)。	シリア王セレウコス首府をアンチオキアに遷す。	地動説の開始。サモスのアリスゲルコス(二〇八―一八〇)〇幾何学の始祖アレンキサンドリアのユウクリデス盛時。

表年界世新最 (48)

三六〇、孝安	安 孝									
	360	359	358	357	356	355	354	353	352	351
	92 中庚	91 未己	90 午戊	89 巳丁	88 辰丙	87 卯乙	86 寅甲	85 丑癸	84 子壬	83 亥辛
韓	王 老 三									
	王 赧									
(周)赧王	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5
		楚の太子秦の太子を殺す。	齊韓魏、楚を伐つ。		魏冉の威秦國に震ふ。	秦昭襄王立つ。○趙民に軍事を教ふ。○趙中山及胡地を略す。	秦韓の宣陽を抜く。○秦昭王魏冉を用ふ。○趙武靈王胡服に變し胡を伐つ。	秦の甘茂韓の宣陽を伐つ。	秦始て丞相を置く。○張儀卒す。	蜀相莊誅せらる。○張儀又魏に相たり。○秦武王立つ。
紀元前三〇一	301	302	303	304	305	306	307	308	309	310
	イブソスの戦、アンチゴノス、セレウコス及リシマコスと戦つて之に死す。○リシマコストラキア及小亞細亞の大部分を占領す(二八二―二七二)。						セレウコス、チアンドラゴフタと和を講じ其女をチアンドラゴフタに嫁す。○モウリア王朝強盛インド北中兩を領す。		ゼノン、ストア學派の校舍を起す。	

三九〇、孝靈	靈 孝										
	390	389	388	387	386	385	384	383	382	381	
	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	
	寅庚	丑己	子戊	亥丁	戌丙	酉乙	申甲	未癸	午壬	巳辛	
韓	王 文 顯										
(周)赧王	王 赧										
	44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	
	趙齊を伐つ○趙奢秦兵を破る。	秦南陽郡を置く。	趙魏韓を伐つ○秦韓を救ひ大に之を破る。	魏齊秦を伐つ。	魏温の地を秦に與ふ。	魏公子無忌を信陵君となす。	秦黔中郡を置く。	白起夷陵を燒く○楚都を陳に移す。	白起夷陵を燒く○明年流管君卒す。	齊の田盼を破り齊を復す○閻釐の交りを結ぶ○秦趙魏池に會す。	白起趙を伐つ○明年流管君卒す。
紀元前二七一	271	272	273	274	275	276	277	278	279	280	
		クレンツム、ローマに降服す。			ペネンツムの戦、ローマ人ピロスを破る。				アスタルムの戦、ピロスを、ローマ人を破る○ローマ、カルタゴと攻守同盟を約す。	ヘラクレスの戦、ローマ人エピロス王ピロスを破る○エトリア同盟成る。	

三八〇、孝靈	靈 孝										
	380	379	378	377	376	375	374	373	372	371	
	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
	辰庚	卯己	寅戊	丑丁	子丙	亥乙	戌甲	酉癸	申壬	未辛	
									細緩を立て、皇后となす。	正月十二日即位都を黒田に遷す○戸官と稱す。	
韓	王 文 顯										
(固)赧王	王 赧										
	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	
		秦趙を伐つ○衛懷君立つ。	秦魏を撃つ○齊閔王宋を滅す○魏を殺す○魏子より閔王まで三十二主八百三十一年にて亡す。	秦昭襄王西帝と稱し齊を以て東帝となす。	秦昭襄王西帝と稱し齊を以て東帝となす。	秦昭襄王西帝と稱し齊を以て東帝となす。	秦昭襄王西帝と稱し齊を以て東帝となす。	秦昭襄王西帝と稱し齊を以て東帝となす。	秦昭襄王西帝と稱し齊を以て東帝となす。	秦昭襄王西帝と稱し齊を以て東帝となす。	魏河東四百里を秦に與ふ。
紀元前二八一	281	282	283	284	285	286	287	288	289	290	
	シリア王セレウコス、トラキア及び西部アジアを滅す○シリア王安チオク一世(二六一)	クローマ人クレンツムを討つ(二八一)二七二	クローマ人クレンツム本國エピロス王の援助を乞ふ。	エジプトのプトレマイオス二世即位(二四七)	エジプトのプトレマイオス二世即位(二四七)	エジプトのプトレマイオス二世即位(二四七)	エジプトのプトレマイオス二世即位(二四七)	エジプトのプトレマイオス二世即位(二四七)	エジプトのプトレマイオス二世即位(二四七)	サムニテ戦争勝利の結果ローマクレンツム以外イタリア南部に於けるギリシア殖民諸市を併吞す。	

四一〇、孝靈	靈 孝									
	410	409	408	407	406	405	404	403	402	401
	40 戌庚	39 酉己	38 申戊	37 未丁	36 午丙	35 巳乙	34 辰甲	33 卯癸	32 寅壬	31 丑辛
				彦國盛尊を立て、息太子となす。						
韓	王 文 顯									
(周)赧王、惠公	公 惠					王 赧				
	5	4	3	2	1	59	58	57	56	55
	趙公子勝卒す。	魏人衛君を殺し其弟を立つ。	楚鉅陽に遷る。		范雎免せらる。	王赧に入り其地を秦に獻し歸てしぶ。	秦白起を殺す。魏の信陵君秦軍を破り趙國を解く。	秦趙を邯鄲に圍む。魯仲連蹈海の嘆。	秦太原上城を定む。	秦白起趙を長平に破る。
紀元前二五一	251	252	253	254	255	256	257	258	259	260
				ローマ人パノルモスを陥る。			エクノムスの海戦、ローマ人カルタゴの艦隊を破る。			ミレの海戦、ローマの將ソイリウス、カルタゴ軍を破る。

四〇〇、孝靈	靈 孝									
	400	399	398	397	396	395	394	393	392	391
	30 子庚	29 亥己	28 戌戊	27 酉丁	26 申丙	25 未乙	24 午甲	23 巳癸	22 辰壬	21 卯辛
韓	王 文 顯									
(周)赧王	王 赧									
	54	53	52	51	50	49	48	47	46	45
			楚の黃歇を申君となる。	白起趙の九城を取る。	秦趙を伐つ。	范雎秦に相たり。				秦范雎を以て客卿となす。秦趙を伐つ勝たず。
紀元前二六一	261	262	263	264	265	266	267	268	269	270
		ローマ始めて戦國艦を送る。		第一次ポエニ戦争(二六四―二四一)、ローマ人カルタゴと戦ふ。カルタゴ人シナナのローマ人を圍む。ローマ人シナリア島に侵入す。	ローマのイタリア統一。				エジプト始て使節をローマに遣す。	

(55) 表年界世新最

四三〇、孝靈	靈 孝									
	430	429	428	427	426	425	424	423	422	421
	60 午庚	59 巳己	58 辰戊	57 卯丁	56 寅丙	55 丑乙	54 子甲	53 亥癸	52 戌壬	51 酉辛
韓	王統宗	王 平 章								
(秦)始皇帝	帝 皇 始									
	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7
	韓南陽の地を獻す。		趙を伐て三城を取る○韓非子成る。	趙桑を破る。	魏を助け楚を伐つ○呂不韋自殺す。	趙の九城を奪ふ。	呂不韋罪を得て廢せらる○李斯始て事を用ふ。	嫪毐亂をなし誅に伏す○太后を璫に還す○魏を伐つ。		
紀元前二三一	231	232	233	234	235	236	237	238	239	240
						カルタゴ人イヌパニアの大部分を征服す。				

表年界世新最 (54)

四二〇、孝靈	靈 孝										
	420	419	418	417	416	415	414	413	412	411	
	50 申庚	49 未己	48 午戊	47 巳丁	46 辰丙	45 卯乙	44 寅甲	43 丑癸	41 子壬	41 亥辛	
韓	王 平 章										
(秦)莊襄王、始皇帝	帝 皇 始					王襄莊(秦)			公惠		
	6	5	4	3	2	3	2	1	6		
	趙楚魏韓衛五國合従秦を攻て克たす。	魏の甘郡を取る。	蠃生し疫甚し。	趙の十二城を奪ふ。	廉頗魏に走る。	涇水を鑿る。	秦魏を伐つ。	秦三十七城を定む。	楚魯を滅し○秦全く周を止す。	蔣聊城を拔く。	
紀元前二四一	241	242	243	244	245	246	247	248	249	250	
	エガテ島の海戦、ローマの艦隊カルタゴの海軍を破る。		コリント、マケドニアの支配を脱しアケイア同盟に入る。					パルチア王國の獨立。	ドレパヌムの海戦、カルタゴ人ローマ人を破る。	パルチア、マケドニアに反しアルサクス一世を立て、王とす。	

(57) 表年界世新最

四五〇、孝靈、孝元	元 孝				靈 孝					
	450	449	448	447	446	445	444	443	442	441
	4 庚辰	3 己未	2 戊子	1 丁亥	76 丙戌	75 乙酉	74 甲申	73 癸未	72 壬午	71 辛巳
	都を輕の境原宮に遷す。			正月十四日即位。	二月八日天皇崩す壽百二十八。					
韓	王 哀 始									
(秦)始皇帝	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27
	長子扶蘇をして北蒙恬の軍を監せしむ。	阿房宮成る○諸生を坑にす。	李斯時齊百家語を焚き挾持律を設く。	長城を築く○南越を取る○李斯丞相となる。	東巡し又北巡す○蒙恬をして匈奴を伐たしむ。			東遊湯武に至る○張良博浪沙に帝を狙撃して果さす。	上る○徐市をして海に入り仙を求めしむ。	松五大夫となる○東遊鄒嶠山に帝を狙撃して果さす。
紀元前二一一	211	212	213	214	215	216	217	218	219	220
	ハンニバル、ローマを脅迫す○エトリア同盟及び其屬國マケドニアに反しローマに附く。	サイラキウイスの陥落。		ローマの將マルケルスシチリアを伐ちサイアキウイスを圍む(二二四―二二二)。	ノアの戦、ローマの將マルケルス、ハンニバルを破る○第一次マケドニア戦争(二一五―二一六)ローマ人マケドニアを破る。	カンネーの戦、ハンニバル、ローマ軍を破る。	破る。	第二次ポエニ戦争(二一八―二〇一)○九月ハニバル、イタリアに侵入す○チキメス河及トレピア河の戦、ハンニバルローマ人を破る。	エトリア同盟、アケーア同盟と戦ふ(計會戰)。	

表年界世新最 (56)

四四〇、孝靈	靈 孝									
	440	439	439	437	436	435	434	433	432	431
	70 辰庚	69 卯己	68 寅戊	67 丑丁	66 子丙	65 亥乙	64 戌甲	63 酉癸	62 申壬	61 未辛
韓	王 哀 始									
(秦)始皇帝	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17
	六國を滅して始めて始めて皇帝と稱し天下を分ちて三十六郡となす。	王翦燕を亡す。	楚亡ぶ。	王翦大に楚軍を破る其將項燕を殺す。	王翦魏を伐つ魏亡ぶ。	蕭太子を斬り秦に附す○李信を遣して楚を伐つ。	王翦燕を伐つ○荆軻殺さる。	趙亡ぶ。	王翦趙を伐つ。	韓亡ぶ。
紀元前二二一	221	222	223	224	225	226	227	228	229	230
	セラシアの戦、マケドニア王アンチゴノスドイソン、スバルタ王クレオネス三世を破る○ハンニバル、カルタゴの將となる。				ローマ、ガリアチサルピナを征服す(二二五―二二二)○テラモンの戦、ローマ人ガリア人を破る。				ローマ、イタリア人と戦ふ(二三九―二三八)。	

四七〇、孝元	元 孝										
	470	469	468	467	466	465	464	463	462	461	
	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	
	戌庚	酉己	申戊	未丁	午丙	巳乙	辰甲	卯癸	寅壬	丑辛	
			稚日本根子彦太日尊を立て、皇太子となす。								
	韓 王康武(韓馬)					王 哀					
	帝 惠					祖 高					
	4	3	2	1	12	11	10	9	8	7	
	孝弟力田を尊く○挾持律を除く。	匈奴と和す○長安に城く、此城又併起る。韓に入り辰韓を建つ。	王倭城に都す朝鮮と號す。	舊何卒し曹参代る○前年衛滿、朝鮮亡ぶ遼國より九二九年。	呂后趙王如意を殺し次に戚夫人を殺す○始て長安に城く○異子朝鮮亡ぶ遼國より九二九年。	英布を殺す○周勃陳豨を誅す○蕭何獄に下さる○帝崩す。	淮南王英布反す○彭越を殺す○	大上皇崩す○代相陳豨反す。	匈奴と和す○齊楚の豪族を關中に移す。	冬自ら將として韓王信を撃ち十一月還宮○都を長安に定む。	帝韓信を討つ韓信匈奴に奔る○長樂宮成る。
	191	192	193	194	195	196	197	198	199	200	
紀元前一九一	シリア王安チオコス三世エトリアと同盟しローマと戦ふ(一九二―一八九)。	ミウチナの戦、ローマ人ガリアを破る。			フラミニウス、ギリシアの自由國たるを宣告す。	キノスケフェレの戦、ローマ人マケドニア王ポリボ五世を破る○ポリボ、ギリシアの主權を失ふ。			第二次マケドニア戦争(二〇〇―一九七)。		

四六〇、孝元	元 孝											
	460	459	458	457	456	455	454	453	452	451		
	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5		
	子庚	亥己	戌戊	酉丁	申丙	未乙	午甲	巳癸	辰壬	卯辛		
								劉色蘇命を立て、皇后となす。	八月孝靈天皇を片丘の馬坂陵に葬る。			
	王 哀					韓						
	祖 高(漢)					世三 帝皇世二 帝皇始						
	6	5	4	3	2	1	1	2	1	37		
	韓信淮陰侯となる○功臣を封す	項羽自將す天下を一統楚亡ぶ○漢王皇帝の位に即く蕭何を相國とす。	齊を取る○漢楚天下を兩分す。	楚漢の紀信を殺す。	項羽西楚の霸王となる。	前漢又西漢と云○韓信將軍となる○項羽鴻門の會。	十三年にして亡ぶ○項梁死す○明年張良漢に入る。	子嬰漢王に降る秦莊襄王より四	○項梁楚懷王を立つ。	李斯殺さる○沛公張良を得たり	少子胡亥立つ○陳勝項梁兵を擧ぐ○六國並ひ起り劉邦兵を起す	李斯扶蘇蒙恬を殺す○東巡沙丘に至て死す。
	201	202	203	204	205	206	207	208	209	210		
紀元前二〇一	カルタゴの陥落、ローマ、カルタゴと和す。	ザマの決戦、ローマの將スキピオ、ハンニバルを破る。		ローマ、マドケニアと和す。	マンチネアの戦、アケシア同盟の將フィロポイ	ドナルガリカの戦、ローマ人、カルタゴの將ハス						

四九〇、孝元	元 孝									
	490	489	488	487	486	485	484	483	482	481
	44 午庚	43 巳己	42 辰戊	41 卯丁	40 寅丙	39 丑乙	38 子甲	37 亥癸	36 戌壬	35 酉辛
韓	王 安									
(漢)少帝弘、文帝	帝 文									弘帝少
	9	8	7	6	5	4	3	2	1	4
	淮南厲王の子四人を封して列候となす。	淮南王長反す。勾奴、頓死す。賈誼治安策を上る。	四鉄錐を造る。	丞相灌嬰卒す。張蒼を以て丞相となす。	張敖之姪尉となる。勾奴入寇。濟北王反す。	陳平卒す。人材を擧げ、籍田に親耕す。天下に令して今年田租の半を賜ふ。	陳平周勃帝を助く。論功行賞。	呂后崩す。代王恒長安に至り即位し、諸呂を誅し天下復た定る。		
紀元前一七一	171	172	173	174	175	176	177	178	179	180
	第三次のマケドニア戦争(一七一―一六八)、ローマ人マケドニア王ペルセウスと戦ふ。									

四八〇、孝元	元 孝									
	480	479	478	477	476	475	474	473	472	471
	34 申庚	33 未己	32 午戊	31 巳丁	30 辰丙	29 卯乙	28 寅甲	27 丑癸	26 子壬	25 亥辛
韓	王 安									
(漢)惠帝、少帝恭、少帝弘	弘帝少			恭帝少			帝 惠			
	3	2	1	4	3	2	1	7	6	5
	太后趙王を幽殺す。呂后其愛姫を殺す。	呂王嘉を廢し呂産を立て、呂王となす。五分錐を行ふ。	南越王趙陀反す。	夏太后女類弟を封して臨光侯となす。帝を廢して之を幽殺す。	江漢水溢る。	八鉄錐を行ふ。衛滿朝鮮王となる。	王陵を以て帝の太傅となす。三族の罪を除く。陳平嘗食其を以て左右丞相となす。	帝崩して呂后政を專にし諸呂を立て、王となす。	張敖卒す。周勃大尉となる。	曹琴卒す。長安城成る。王陵陳平左右丞相となる。
紀元前一八一	181	182	183	184	185	186	187	188	189	190
			アケイア同盟の衰頹。							マグネシアの戦、ローマの將スキピオ、シリヤ王安チオコスを破る。

五一〇、孝元、開化	化 開					元 孝				
	510	509	508	507	506	505	504	503	502	501
	7 寅庚	6 丑己	5 子戊	4 亥丁	3 戌丙	2 酉乙	1 申甲	57 未癸	56 午壬	55 巳辛
	伊香色謎命を立て、皇后となす。	孝元天皇を御池島上陵に葬る。				都を春日の奉川宮に遷す。	九月二日天皇崩す壽百十六〇十一月十二日開化天皇即位。			
韓	王 惠					王 安				
(漢)文帝、景帝	帝 景					帝 文				
	6	5	4	3	2	1	7	6	5	4
	雷鳴舞南〇皇后薄氏を廢す廢后 こゝに始る。	公主を匈奴單于に嫁す。		吳楚七國反す周亞夫討て之を平 く。	丞相嘉卒す陶青代る〇晁錯諸王 の封地を削らむと請ふ。	田租の半を免す〇答法を減す。	帝崩す。	大早〇匈奴寇す〇周亞夫に命し て兵を出して匈奴に備へしむ。		
紀元前一五一	151	152	153	154	155	156	157	158	159	160
							ローマ水漏を用ふ。			

五〇〇、孝元	元 孝									
	500	499	498	497	496	495	494	493	492	491
	54 辰庚	53 卯己	52 寅戊	51 丑丁	50 子丙	49 亥乙	48 戌甲	47 酉癸	46 申壬	45 未辛
韓	王 安									
(漢)文帝	帝 文									
	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10
	匈奴老上死す。	張敖免せらる〇申屠嘉丞相とな る〇匈奴と和す。	上大夫新垣平誅に伏す。	詔して明年を元年となす。	晁錯を以て中大夫となす。	匈奴入寇〇魏尚を放す。	肉刑を除く〇答を以て之に代ふ	天下大に治る〇晁錯卒す。	匈奴狄道に寇す。	薄昭罪あり自殺す。
紀元前一六一	161	162	163	164	165	166	167	168	169	170
	哲學者及び怪辭學者ローマより追放せらる。							九月ピドナの戦、ローマの將エミリウス、パウ ルス、マケドニア王ペルセウスを破る〇マケ ドニア王國の瓦解。		

(65) 表年界世新最

五三〇、開化	化 開									
	530	529	528	527	526	525	524	523	522	521
	27 成庚	26 酉己	25 申戊	24 未丁	23 午丙	22 巳乙	21 辰甲	20 卯癸	19 寅壬	18 丑辛
韓 (漢)武帝	王 明 武 帝									
	4	3	2	光元	6	5	4	3	2	元建
	霍嬭を殺す。田蚡卒す。	河水決して十六郡を溢す。	匈奴を撃つ。方士を遣り神仙を求む。	賢才文學孝行の者を選ぶ。董仲舒の上書。	田蚡を丞相とす。汲黯を以て主爵都尉となす。	五經博士を置く。半兩錢を行ふ。		河水平原に溢る。	衛青を太中大夫となす。	霍嬭丞相となる。三木錢を行ふ。
紀元前一三一	131	132	133	134	135	136	137	138	139	140
			ヌマクシア市の降伏。ローマのチベリウスがラダクス、リキニウスの法律の改正を主張す。グラタクス兄弟の内訌(一三三―一二二)。		第一次の奴隷の亂(一三五―一三三)、ンチリアの奴隷反しローマ人と戦ふ。					

表年界世新最 (64)

五二〇、開化	化 開									
	520	519	518	517	516	515	514	513	512	511
	17 子庚	16 亥己	15 戌戊	14 酉丁	13 申丙	12 未乙	11 午甲	10 巳癸	9 辰壬	8 卯辛
韓 (漢)景帝	王 明 帝					王 惠 景 帝				
	3	2	元後	6	5	4	3	2	元中	7
	帝崩す。	馬に粟を與ふるを禁す。	改元。元後。元帝。元帝が即位す。	大嘗更に答法を減し。舊法を定む。	疑獄者を隲す。		亞夫丞相を免せらる。	梁王武人をして。衰益を殺さしむ。	改元。	周亞夫丞相となる。
紀元前一四一	141	142	143	144	145	146	147	148	149	150
			ヌマンチア戦争(一四三―一四二)、ローマ、イヌバニアのヌマンチア市と戦ふ。			カルケゴの滅亡。マケドニア、ローマの屬邦となる。アケイア戦争。レウコペトラの戦。コリントの滅亡。ギリシア獨立を失ふ。	ルシタニアの軍大にローマを破る。	第四次のマケドニア戦争(一四八―一四六)、ローマ、マケドニアと戦ふ。	第三次ポエニ戦争(一四九―一四六)、ローマ、カルタゴ人と戦ふ。	

五五〇、開化	化 開									
	550	549	548	547	546	545	544	543	542	541
	47 午庚	46 巳己	45 辰戊	44 卯丁	43 寅丙	42 丑乙	41 子甲	40 亥癸	39 戌壬	38 酉辛
韓	王 孝					王 明				
(漢)武帝	帝 武									
	6	5	4	3	2	鼎元	6	5	4	3
	西羌を討平す。南越平き九郡を置く。	石炭を丞相とす。南越の反。方士樂大誅に伏す。	始て郡國を巡狩す。	函谷關を新安に徙す。	張湯自殺す。西域始て通す。		霍去病卒す。	丞相李蔡自殺す。五銖錢を鑄る。	鹽鐵官を置き船錢舟車を算す。	昆明池を作り水戰を習ふ。
紀元前一一一	111	112	113	114	115	116	117	118	119	120
	ユグルク戦争(一一一〇六)。ローマ、マシディア王ユグルクを伐つ。		キャンブリジにテウトニの遊族ローマの領地を侵す(一一三一一〇一)。							

五四〇、開化	化 開										
	540	539	538	537	536	535	534	533	532	531	
	37 申庚	36 未己	35 午戊	34 巳丁	33 辰丙	32 卯乙	31 寅甲	30 丑癸	29 子壬	28 亥辛	
										御同城入彦五十瓊殖尊を立て、皇太子となす。	
韓	王 明					王 武					
(漢)武帝	帝 武										
	2	狩元	6	5	4	3	2	朔元	6	5	
	霍去病築騎將軍となり匈奴を撃て之を敗る。公孫宏卒す。	匈奴に出づ。張騫西域に使す始て通す。	衛青大將軍となる。匈奴入寇。衛青六將軍を率ひ匈奴を伐つ。爵十七級を置く。民に詔して財を以てて罪を贖ふを得しむ。	張湯廷尉となる。	公孫宏御史大夫となる。匈奴軍臣死す。	孔臧を太常となす。匈奴入寇。守となす。	匈奴入寇。李廣を以て右北平太守となす。	匈奴寇す。車稅の始。	張湯等律令を定む。西南の夷に通す。		
紀元前一一一	121	122	123	124	125	126	127	128	129	130	
	ローマの貴族黨民黨と闘ひ民黨の首領カイウスグラックス殺さる。				ローマ、ガリアトランサルピナの東南部を征服す。				ペルガモン、ローマの有となる。		

五七〇、崇神	神					化				
	570	569	568.	567	566	565	564	563	562	561
	7 寅庚	6 丑己	5 子戊	4 亥丁	3 戌丙	2 酉乙	1 申甲	60 未庚	59 午壬	58 巳辛
	天照大神を大和磐梯色に祭り神器を遷す神官皇居始めて分る。	疫癘流行す。		都を磯城の瑞籬宮に遷す。		正月十三日即位〇御間城を建て、皇后となす。	四月九日天皇崩す百十五月春日の率川坂本陵に葬る。			
韓	王 孝 武									
(漢)武帝	2	和征	4	3	2	始太	4	3	2	漢天
	公孫賀罪あり死す〇巫蠱獄起り皇后太子自殺す〇史記成る。	巫蠱始めて起る。	東遷。	東遷。		發保を茂陵に徙す。	匈奴を伐つ。	東遷。	匈奴を撃つ別將李陵匈奴に降る。	嚴武を匈奴に遣す。
紀元前九一	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100

五六〇、開化	化									
	560	559	558	557	556	555	554	553	552	551
	57 辰庚	56 卯己	55 寅戊	54 丑丁	53 子丙	52 亥乙	51 戌甲	50 酉癸	49 申壬	48 未辛
韓	王 孝 武									
(漢)武帝	4	3	2	初太	6	5	4	3	2	封元
	明光宮を起す〇大宛王を殺して降る是に於て外國震恐。	東遷〇匈奴入寇。	公孫賀丞相となる〇匈奴を伐て敗驍〇大宛を伐つ。	王馮舒自殺す〇太初曆を送り夏正を用ふ〇受降城に築く。	昆明を伐つ。	衛青卒す〇帝南巡泰山に至る。	匈奴邊に寇す。	武帝、衛滿朝鮮を滅して四郡とす〇樓蘭及び車師を撃て之を破る。	東萊に如き泰山を祭る〇朝鮮を伐つ。	東遷帝泰山に封じ長城を出て、單于を討つ兵を勅して還る。
紀元前一〇一	101	102	103	104	105	106	107	108	109	110
	ベルケレエの戦、マリウス、カンプリ族を撃退す。	アクエセクスチエの戦、ローマの將マリウス、テウトニ族を撃退す。	第二次の奴隷の亂(一〇三―九九)、シチリアの奴隷二比亂を作しローマに抗す。			ローマの將マリウス、ユグルタを破りこれを虜にす。				

五九〇、崇神	神 崇										
	590	589	588	587	586	585	584	583	482	581	
	27 戊辰	26 己巳	25 庚午	24 辛未	23 壬申	22 癸酉	21 甲戌	20 乙亥	19 丙子	18 丁丑	
韓	王 襄					王 孝					
	帝 宣					帝 昭					
	3	2	始	本	元	6	5	4	3	2	元
3	2	始	本	元	6	5	4	3	2	元	
(漢)照帝、宣帝	聖光の遺孀后を弑す。	匈奴を伐つ。	匈奴を伐つ。	匈奴を伐つ。	匈奴を伐つ。	匈奴を伐つ。	匈奴を伐つ。	匈奴を伐つ。	匈奴を伐つ。	匈奴を伐つ。	匈奴を伐つ。
紀元前七一	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	
紀元前七一	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	
紀元前七一	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	
紀元前七一	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	

五八〇、崇神	神 崇											
	580	579	578	577	576	575	574	573	572	571		
	17 子庚	16 丑己	15 寅戊	14 卯丁	13 辰丙	12 巳乙	11 午甲	10 未癸	9 申壬	8 酉辛		
韓	王 孝					王 昭						
	帝 昭					帝 武						
	6	5	4	3	2	元	始	2	元	後	4	3
6	5	4	3	2	元	始	2	元	後	4	3	
(漢)武帝、昭帝	蘇武匈奴より歸る。	朝鮮の四郡を改めて平州都督府東州都督府とす。	西南夷復反す。	本年の田租を除く。	金日磾卒す。○燕王且反く。○聖光を弑す。	聖光大將軍となる。○光等遺詔を受く。○帝崩す。	鉤弋夫人趙氏を殺す。	田千秋丞相となる。○幽燕の功あり。○昭を下して既往の悔を陳じ悉く方士を斥く。	李廣利虜に降る。○帝始めて神仙なきを悟る。	3	4	3
紀元前八一	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90		
紀元前八一	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90		
紀元前八一	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90		
紀元前八一	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90		

六一〇、崇神	神 垂										
	610	609	608	607	606	605	604	603	602	601	
	47	46	45	44	43	42	41	40	39	38	
	午庚	巳己	辰戊	卯丁	寅丙	丑乙	子甲	亥癸	戌壬	酉辛	
新羅	世 居 赫										
韓	7	6	5	4	3	2	1				
	王 元										
(漢)宣帝	帝 宣										
	3	2	露甘	4	3	2	鳳五	4	3	2	
	功臣十一人の像を麒麟閣に置く ○丞相竊卒す○呼韓邪單于入朝	趙充國卒す○珠璣反す。	烏孫國亂る。	楊博を殺す○常平倉を置く○匈奴始て南北二國に分る。	丙吉卒し、蓋翁相となる、治績あり。	楊博を麻人となす。	匈奴五單于争ふ、國大に亂る○新羅國を建つ。			丙吉を丞相となす。	
紀元前五一	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	
		ガリアの首長ウェルキンゲトリクス、ケーザルに屈服す。	クラッスス、カレーにパルチア人と戦て陣歿す。	ケーザル再びブリタニアに侵入す。	ケーザル、ブリタニアに侵入す。		ケーザル、ベルギーを破る。	ケーザル、ガリア、ブリタニア等を征服す(五八一五二)		第一回三頭政治、ケーザル、ポンペイウス及クラッスス三頭政治を組織す。	

六〇〇、崇神	神 崇										
	600	599	598	597	596	595	594	593	592	591	
	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	
	申庚	未己	午戊	巳丁	辰丙	卯乙	寅甲	丑癸	子壬	亥辛	
新羅	王 帝										
韓	王 帝										
(漢)宣帝	神 宣										
	4	3	2	康元	4	3	2	節地	4		
	先零羌叛す○趙充國立之を撃つ	張安世卒す。	丙吉を封し博陽侯となす。	蓋翁之左蓋翁となる。	京兆尹廣漢を殺す○西域莎車國反す撃て之を平く。	霍氏反し誅せられ皇后霍氏廢せらる。	霍賢致仕す○霍氏驕憍。	霍光卒す○張安世大司馬となる	于定國を廷尉となす。	夏侯勝を諫大夫となす。	
紀元前六一	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	
					シリア王國の滅亡、ポンペイウス、アンチオコス十三世を廢す。	ローマに於けるカチリヌスの陰謀(六六一六二)○リッパス河上の戰、ポンペイウス、ミトラダラスを破る。			ネグロンケルタの戰、ローマの將タルス、アルノニア王チラグネスを破る。		

六五〇、垂仁	仁 垂									
	650	649	648	647	646	645	644	643	642	641
	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10
	戌庚	酉己	申戊	未丁	午丙	巳乙	辰甲	卯癸	寅壬	丑辛
					日菟酢媛を立て、皇后となす					
	世 居 赫									
	47	46	45	44	43	42	41	40	39	38
	王 璃 瑠									
	8	7	6	5	4	3	2	1	19	18
	王 祚 温									
8	7	6	5	4	3	2	1			
王 稽 孝										
成 孝										
2	延元	4	3	2	始永	4	3	2	嘉河	
番郎を諫す。	王崩卒す。○朱雲の折檻。	何武京兆尹となる治績あり	蘇合等誅せらる。	張放左遷せらる。蘇宣免ぜられ方進丞相となる。	劉向、烈女傳を作る。○大后の弟子王莽を封じて新都侯となす。	河水溢る。○王譚卒す。	鄧通、亂をなす。○皇后許氏を廢す。○百濟國を建つ。	鄧通の妻傑を昌陵に徙す。	蘇宣を御史大夫となし後丞相に進む。	
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
紀元前一										

六四〇、崇神、垂仁	仁 垂 神崇									
	640	639	638	637	636	635	634	633	632	631
	9	8	7	6	5	4	3	2	1	68
	子庚	亥己	戌戊	酉丁	申丙	未乙	午甲	巳癸	辰壬	卯辛
			始。嘗麻阪速、野見宿禰と角力す、相撲の		崩す。皇后の兄狹穗彥反して誅せられ皇后亦		新羅王子天日槍歸化す。	○都を纏向珠城宮に遷す。○任那國使節國	上陵に葬る。○崇神天皇を山邊道勾阿	十二月五日天皇崩す。○時人稱して御肇
	世 居 赫									
	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28
	王 明 東									
	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8
	王 稽 孝									
成 孝										
4	3	2	朔陽	4	3	2	平河	4	3	
王駿を京兆尹となす。	王風卒す。	王背を御史大夫となす。	王章殺さる。	匈奴單于來朝。○張禹丞相となる。	匈奴來貢。○諸男を封じて列侯となす。	死刑を減じて録令を省く。	王商を以て丞相となす。○四月雪降る。○官宦を罷めて爵書を置く。	匡衡罷あり其職を免ぜらる	匡衡罷あり其職を免ぜらる	
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
紀元前一										

ローマ帝國の創始、オククヱニアス、アウグスツスの尊號を受け全領土を統治す(二七)紀元一四。

オククヱニアス、エジプト及西アジア地方を平定しローマ天下を一統す

六七〇、垂仁	仁 垂										
	670	669	668	667	666	665	664	663	662	661	
	39 庚午	38 己巳	37 戊辰	36 丁卯	35 丙寅	34 乙丑	33 甲子	32 癸亥	31 壬戌	30 辛酉	
	皇子五十瓊敷命、 皇千口を作 り石上神宮に葬む。		大足彦尊を立て、 皇太子となす。		諸國に命じて池 溝を開かしむ 其數八百餘。			皇后日葉酢媛命 薨す、埴輪に を以て殉に代ゆ。			
	新羅 王 解 南					世 居 赫					
	6	5	4	3	2	1	61	60	59	58	
	高麗 王 璃 瑠										
	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	
	百濟 王 祚 溫										
	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	
百濟 王 稽											
(漢)平帝、孺子嬰	嬰 子 孺					帝 平					
	2	國建	始初	2	攝居	5	4	3	2	始元	
	漢の諸侯王を 殺し、民となす ○匈奴を改めて 降奴と爲す	莽、孺子嬰を 殺す○劉快兵を 起し、莽を討ち 克たす	莽自ら新皇帝 と稱す○百濟 馬韓を滅す	東郡太守翟 義兵を起し、 莽を討て不克 之に死す	兵を起す○劉 崇等義兵を 起す	莽に九錫を賜ふ ○王莽帝を 稱す	莽に宰相の號を 賜ふ	莽、中山孝王 后家を滅し其 他官人數百人 を殺す○莽が 女皇后となる	黃支國莽牛を 獻す○宗室及 び功臣を封す	王莽、安漢公 と號す	
	10	9	8	7	6	5	4	3	2	元紀	
	一〇										
	ローマの將領 アントニアヌス、 ワルスブルグ 森に對して大敗 す										

六六〇、垂仁	仁 垂									
	660	659	658	657	656	655	654	653	652	651
	39 庚申	28 己未	27 戊午	26 丁巳	25 丙辰	24 乙卯	23 甲寅	22 癸丑	21 壬子	20 辛酉
		殉死を能む。	始めて兵器を以て 神を尊ぶ○始 て屯倉を置く。		天照大神の宮を 伊勢度會に遷す (伊勢内宮)。					
	新羅 世 居 赫									
	57	56	55	54	53	52	51	50	49	48
	高麗 王 璃 瑠									
	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9
	百濟 王 祚 溫									
	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9
百濟 王 稽										
(漢)孝成、哀帝	帝 哀					成 孝				
	2	壽元	4	3	2	平建	2	和綏	4	3
	實賢自殺す○ 帝崩す	實賢を以て大司 馬衛將軍となす ○丞相王嘉を殺す	鄭崇を殺す	王嘉丞相を殺す	丞相朱博自殺す ○李國に就く	朱博大司馬とな る○傅喜大司馬 となる	丞相方進自殺す ○帝暴崩○地震	三公官を建つ○ 大司馬となる	谷永免せらる	岷山崩る
	前元紀	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	紀元前一									
	キリストの生誕									

六九〇、垂仁	仁 垂									
	690	689	688	687	686	685	684	683	682	681
	59 寅庚	58 丑己	57 子戊	56 亥丁	55 戌丁	54 酉乙	53 申甲	52 未癸	51 午壬	50 巳辛
新羅	王 理 儒					王 解 南				
	6	5	4	3	2	1	20	19	18	17
高麗	王 神 武									
	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3
百濟	王 婁 多		王 祚 溫							
	2	1	46	45	44	43	42	41	40	39
(漢)王莽、淮南王 (後漢)光武	武 光 (漢後)					王 南 淮		莽 王		
	6	5	4	3	2	武 建	2	始 更	3	2
	馮異入朝す○隗囂反す。	乘璽を斬る○齊地悉く平ぐ	帝彭寵を伐つ○馬援出づ。	彭寵自ら燕王と稱す○馮異大に赤眉を破る。	郭舉長安に入り○諸功臣を封じて列侯となす。	公孫述自ら帝と稱す○後漢又東漢と云ふ。	李松を丞相となす○都を長安に還す。	新帝の諸將劉玄を帝となす○莽敗死し十八年にして亡ぶ。	平林兵起す○劉縯及び弟秀兵を起す。	漢高の廟を毀つ○南郡新野に兵を起す。
三〇	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21
		此切キリストの磔殺(磔殺の年代に就ては諸説一定せざれども廿三年より本年迄の間の事なり)。		キリスト洗禮を行ふ。						

六八〇、垂仁	仁 垂									
	680	679	678	677	676	675	674	673	672	671
	49 辰庚	48 卯己	47 寅戊	46 丑丁	45 子丙	44 亥乙	43 戌甲	42 酉癸	41 申壬	40 未辛
新羅	王 解 南									
	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7
高麗	王 神 武					王 璃 瑠				
	2	1	36	35	34	33	32	31	30	29
百濟	王 祚 溫									
	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29
(漢)王莽	莽 王					天 鳳				
	皇 地	6	5	4	3	2	鳳 天	5	4	3
	莽九廟を起す。	大に匈奴を伐つ○關東皇統	楊建卒す○赤眉の賊起る。	法令苛峻諸方の兵起る。	匈奴を伐つ、		北邊火燄始て匈奴と和親す。	太皇太后王氏崩す○西域五	洛陽を以て東都となし、長安を西都となす。	露降食せずして死す○匈奴入寇○州郡起兵。
二〇	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11
							ローマ帝チベリウス(一四一—一三七)○ローマの將ゲルマニクス、マルクス・ウルスに破る(一四一—一六〇)。			

(87) 表年界世新最

七五〇、景行	行 景										
	750	749	748	747	746	745	744	743	742	741	
	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	
	寅庚	丑己	子戊	亥丁	戌丙	酉乙	申甲	未癸	午壬	巳辛	
	五百野皇女をして天照大神を祭らしむ。	天皇六年を高屋宮に闕し日向の國より歸る。	天皇八代縣に幸し其國を號して火國と曰ふ。	天皇子湯縣に幸し其國を號して日向と曰ふ。			天皇は筑紫に在り。	熊襲悉く平く。	筑紫、熊襲反し天皇親征す。		
	王 婆 婆										
	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
	王 祖 太										
	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	
	王 婁 己										
14	13	12	11	10	9	8	7	6	5		
帝 和											
帝 章											
2	元永	2	和章	3	2	和元	8	7	6		
車師月氏諸國使を遣して奉獻す。匈奴を破る。	帝を破る。北單于を攻めて大に石に刻す。○班固漢の威徳を	帝崩す。太后朝に臨む。○董憲政を專にす。	匈奴五十八部を降す。○曹褒制度百五十篇を定む。	○班固漢の威徳を定む。○曹褒	胎養殿を氏に賜ふ。○四分曆を行ふ。○南北匈奴相戦ふ。	貢舉法を興す。○懲刑を禁ず。	梁竦を殺す。	曹何の末孫曹熊を封ず。○太子慶を廢す。	廉范蜀郡太守となる。		
九〇											
90	89	88	87	86	85	84	83	82	81		
				ローマ、ゲリア人を伐て利ある。○(八一九〇)。					ローマ帝ドミチアヌス(八一九六)○(八一九四)。		

表年界世新最 (86)

七四〇、景行	行 景									
	740	739	738	737	736	735	734	733	732	731
	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
	辰庚	卯己	寅戊	丑丁	子丙	亥乙	戌甲	酉癸	申壬	未辛
							美濃に幸す。○都を遷向に遷し日代官と稱す。		播磨稻日大郎姫を立て、皇后となす。	七月十一日即位。○田道間守橘を齋して常世國より歸る。
	王 脫 解									
	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14
	王 祖 太									
	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18
	王 婁 己					王 婁 多				
4	3	2	1	48	47	46	45	44	43	
帝 章					帝 明					
5	4	3	2	武建	18	17	16	15	14	
漢書成。	白虎通を作る。○諸儒白虎觀に會し五經の同異を論ず。	馬防、車騎將軍となる。	三公に詔して非法を糾す。	超留りて西域に屯す。○班固	北匈奴車師を撃つ。○帝崩す。	白狼入貢す。○西域都護を置て之を降す。○西域都護を置	北匈奴中庭に寇す。○西域諸國子を遣して入侍せしむ。	帝東巡魯に至り孔子の宅を訪ふ。	數百人僧となる。○帝初て壽陵を造る。	
八〇										
80	79	78	77	76	75	74	73	72	71	
	ローマ帝チヌス(七九一八)○ベスビオ火山の破裂(ヘルクラネウム及びポンペイ府埋没す)。			ローマの將アグリコラ、ブリタニアに於けるローマの領地を擴張す。						

七七〇、景行	行 景									
	770	769	768	767	766	765	764	763	762	761
	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31
	戊辰	酉己	申戊	未丁	午丙	巳乙	辰甲	卯癸	寅壬	丑辛
	日本武尊、東夷を征す、東國大に定まる。									
	新羅 王 婆 婆									
	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21
	高麗 王 祖 太									
	57	56	55	54	53	52	51	50	49	48
	百濟 王 婁 己									
34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	
(後漢) 和 帝 安 帝										
4	3	2	初永	平延	興元	16	15	14	13	
南匈奴降る。	南匈奴反し、烏桓、鮮卑と兵を合して五原に寇す。	郡降大將軍となる。○夏大旱す。	魯恭可徒となる。○諸羌復叛す。	八月帝崩す。	用度を減じ、淫祠を罷む。○秋。	十二月帝崩す、太后朝に臨む。	徐防司徒となる。○北匈奴和親を請ふ許さず。	大官に詔して、遼國の珍産を受る勿らしむ。	超卒。羌を破し、西海郡を置く。○班超卒。	東觀に幸し、諸國を召見す。○鮮卑邊に寇す。
110	109	108	107	106	105	104	103	102	101	
一一〇									トラス、ス、グチア人を征服す(一〇七)。	

七六〇、景行	行 景									
	760	759	758	757	756	755	754	753	752	751
	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21
	子庚	亥己	戌戊	酉丁	申丙	未乙	午甲	巳癸	辰壬	卯辛
			日本武尊、熊襲を平ぐ。	武内宿禰、北陸及び東方諸國を巡回す。	武内宿禰、北陸及び東方諸國を巡回す。					
	新羅 王 婆 婆									
	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11
	高麗 王 祖 太									
	47	46	45	44	43	42	41	40	39	38
	百濟 王 婁 己									
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	
(後漢) 和 帝										
12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	
迷唐反復す。		迷唐降る。	皇太后曹氏崩す。	陰氏を立て、皇后となす。		班超焉耆を伐つ。	北匈奴反す、兵を遣し之を討滅す。○鮮卑漸く強大となる。	實錄載る。○宦官權を用ふるの始。○班固獄中に死す。	奢羅北匈奴を伐ち、大に之を破る。○帝長安に如く。	
100	99	98	97	96	95	94	93	92	19	
		ローマ帝トラヤヌス(九八一—二七)。		ローマ帝ネルワ(九六一—九八)。					一〇〇	

七九〇、景行	行 景										
	790	789	788	787	786	785	784	783	782	781	
	60	59	58	57	56	55	54	53	52	51	
	午庚	巳己	辰戊	卯丁	寅丙	丑乙	子甲	亥癸	戌壬	酉辛	
	十一月七日天皇崩す、百四十三。		江州志賀に幸し高穴穗宮に居る。	池を築かしむ。○諸國に田部屯倉を興さしむ。	既にして蝦夷反す。御諸別王これを伐つ。	彦狭島王の子御諸別王東國を領す。	彦狭島王を東山道十五國の都督とす。王任地に達せずして死す。	還幸。	○皇后崩す。○八坂入媛を立て、皇后となす。	東山、東海諸州に幸す。○伊勢の綺の宮に在す。	武内宿禰を棟梁臣となす。○稚足彦を立て、皇太子となす。
	新羅 王 摩 抵										
	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	
	高麗 王 祖 太										
	77	76	75	74	73	72	71	70	69	68	
	百濟 王 婁 盖										
3	2	1	51	50	49	48	47	46	45		
(後漢) 安 帝、北 朔 侯、順 帝											
5	4	3	2	建永	4	3	2	光延	光建		
	鮮卑朔方に寇す。	鮮卑瀋陽を侵す。	盧士揚厚、黃連を謀略となす。	○鮮卑邊に寇す。	帝年十一、孫程等の立つる所。	帝南巡後、崩す。皇后等幼主を立て、北朔侯と曰ふ。十月、孫程等十九人を列侯とす。	帝東巡。○楊賜自殺す。關西孔子の稱あり。	楊賜を大尉となす。	汝南黃舉卒す。	有道の士を擧ぐ。○鄧騭、憤死す。○太后崩す。○鮮卑入寇。	
130	129	128	127	126	125	124	123	122	121		
一三〇	ハドリアヌス、イェルサレムを再建す。										

七八〇、景行	行 景									
	780	779	778	777	776	775	774	773	772	771
	50	49	48	47	46	45	44	43	42	41
	申庚	未己	午戊	巳丁	辰丙	卯乙	寅甲	丑癸	子壬	亥辛
								日本武尊伊勢に死す。		
	新羅 王 摩 抵									
	8	7	6	5	4	3	2	1	32	31
	高麗 王 祖 太									
	67	66	65	64	63	62	61	60	59	58
	百濟 王 婁 己									
44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	
(後漢) 安 帝										
寧永	6	5	4	3	2	初元	7	6	5	
遼西鮮卑降る。	鮮卑高城に寇す。	鮮卑上谷に寇す。○魏任尙、棄市せらる。	袁敞自殺す。	初めて大臣三年の喪を行ふを許す。	威詔羌を伐ち之を破る。	兵を河内に發し以て先鋒に備ふ。	太后、大臣、命婦を奉り宗廟に闕す。	建武の功臣を封す。○滎陽卒す。	任尙羌を撃て之を破る。	
120	119	118	117	116	115	114	113	112	111	
一二〇	ハドリアヌス領土を巡覽す。	ハドリアヌス、更にキリスト教徒を送斥する法を立つ。	ローマ帝ハドリアヌス(一一七一—一二一〇)			トラヤヌス、バルチア人を破る。○ローマの版圖の最大時期(一一四—一一六)。				

(93)

表年界世新最

八一〇、成務	務 成									
	810	809	808	807	806	805	804	803	802	801
	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11
	庚戌	己酉	戊子	丁亥	丙戌	乙酉	甲申	癸未	壬午	辛巳
	王 聖 逸									
	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7
	王 大 次					王 祖 太				
	4	3	2	1	93	92	91	90	89	88
	王 婁 蓋									
23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	
帝 桓		帝 質		帝 冲		帝 順				
平和	3	2	和建	初本	嘉永	康建	2	安漢	6	
太后政を廢し二月崩す。	相荷故卒す。	安世高、佛經を譯す。	梁冀を一萬三千戸に封ず。帝年十五、杜喬を大尉となす。	大學生三萬人となる。○梁冀帝を弑す。	正月帝崩す。	八月帝崩す、太后朝に臨む。	南匈奴反す。○孝廉を増し四科となす。	州郡を分つ。	梁固卒す。○梁冀大將軍たり。	
150	149	148	147	146	145	144	143	142	141	
一五〇										

表年界世新最

(92)

八〇〇、成務	務 成									
	800	799	798	797	796	795	794	793	792	791
	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
	辰庚	卯己	寅戊	丑丁	子丙	亥乙	戌甲	酉癸	申壬	未辛
						諸州の郡境を定め、造長、都置を置		始。武内宿禰を大臣となす、大臣職の	長行天皇を山邊道上陵に葬る。	正月五日即位。
	王 聖 逸					王 摩 抵				
	6	5	4	3	2	1	22	21	20	19
	王 祖 太									
	87	86	85	84	83	82	81	80	79	78
	王 婁 蓋									
13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	
帝 順										
5	4	3	2	和永	4	3	2	嘉陽	6	
南匈奴叛く。	中常侍張達等誅に伏す。		盧士法儀を召す、至らず。	梁冀河南の尹となる。	中官に子を養ひ爵を賜ふを請す。	孔扶免せらる。	敬朴の士を擧ぐ。	梁氏を立て、皇后となす。	大學を立つ。	
140	139	138	137	136	135	134	133	132	131	
		ハローマ帝アントニヌス、ピウヌ(一三三)						ユダヤの叛亂(一三二—一三五)。		
一四〇										

八七〇、應神、神功	神 應									
	870	869	868	867	866	865	864	863	862	861
	10 寅庚	9 丑己	8 子戊	7 亥丁	6 戌丙	5 酉乙	4 申甲	3 未癸	2 午壬	1 巳辛
功					神					
					三月新羅入貢す、新羅津彦を送使とす。○羅津彦織工を獲て還る之を大和にもく。					神后孫坂す孫坂の始。○任那三韓を征服す。○皇子を筑紫に生む。○羅坂、忍熊二王兵を擧ぐ、「擊つ之を平く。」
								仲哀天皇を葬る。		磐田別皇子を立て、皇太子と爲す。
新羅	王 解 奈									
	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5
高麗	王 上 山									
	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3
百濟	王 古 肖									
	45	44	43	42	41	40	39	38	37	36
(後漢) 獻帝	帝					獻				
	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
	操、劉備を汝南に擊ち備、荆州に奔る。	操、劉備を汝南に擊ち備、荆州に奔る。	孫權、荆州の牧を領す。	曹操丞相となる。○赤壁の戦	○劉備孔明を得たり。	操功臣を封じて列侯となす	○劉備孔明を得たり。	曹操高幹を斬る。○仲長統、尚書となる。	曹操南皮を攻めて之に克ち袁譚を斬る。	曹操冀州の牧を領す。○操平原を攻め之を抜く。
210	209	208	207	206	205	204	203	202	201	
二一〇			セウルス、カレドニアを征服す(二一〇八—二〇九)。							

八六〇、仲哀	哀 仲										位空
	860	859	858	857	856	855	854	853	852	851	
	9 辰庚	8 卯己	7 寅戊	6 丑丁	5 子丙	4 亥乙	3 戌甲	2 酉癸	1 申壬	未辛	
	二月六日帝櫻日宮に崩す。年五十二。○皇后三韓を親征し冬還る。	熊襲親征の爲に筑紫に卒す。							氣長足姫尊を立て、皇后となす。○穴門に營む。豐浦宮と稱す。	九月成務天皇を狹城厩列陵に葬る。	
	王 解 奈					王 休 伐					
	4	3	2	1	12	11	10	9	8	7	
	王 上 山					王 川 國 故					
	2	1	19	18	17	16	15	14	13	12	
	王 古 肖										
	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	
(後漢) 獻帝	帝					獻					
	5	4	3	2	安建	2	平興	4	3	2	
	孫策卒す。弟權代りて其衆を領す。○操軍を殺し備を擊つ。○孫策を殺す。	孫策卒す。弟權代りて其衆を領す。○操軍を殺し備を擊つ。○孫策を殺す。	孫策卒す。弟權代りて其衆を領す。○操軍を殺し備を擊つ。○孫策を殺す。	孫策卒す。弟權代りて其衆を領す。○操軍を殺し備を擊つ。○孫策を殺す。	孫策卒す。弟權代りて其衆を領す。○操軍を殺し備を擊つ。○孫策を殺す。	孫策卒す。弟權代りて其衆を領す。○操軍を殺し備を擊つ。○孫策を殺す。	孫策卒す。弟權代りて其衆を領す。○操軍を殺し備を擊つ。○孫策を殺す。	孫策卒す。弟權代りて其衆を領す。○操軍を殺し備を擊つ。○孫策を殺す。	孫策卒す。弟權代りて其衆を領す。○操軍を殺し備を擊つ。○孫策を殺す。	孫策卒す。弟權代りて其衆を領す。○操軍を殺し備を擊つ。○孫策を殺す。	孫策卒す。弟權代りて其衆を領す。○操軍を殺し備を擊つ。○孫策を殺す。
200	199	198	197	196	195	194	193	192	191		
二〇〇							ローマ帝セウルス(一九三—二一一)				

八九〇、應神、神功	神 應									
	890	889	888	887	886	885	884	883	882	881
	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21
	戌庚	酉己	申戊	未丁	午丙	巳乙	辰甲	卯癸	寅壬	丑辛
	功 神									
新羅	王 解 奈									
	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25
高麗	王 川 東									
	3	2	1	29	28	27	26	25	24	23
百濟	王 首 仇									
	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8
魏(蜀) 昭烈、後主、 魏(吳)	主 後 烈昭(蜀)									
	8	7	6	5	4	3	2	興建	2	武章
8 魏、漢中に入寇す○吳、魏を伐つ。 7 (吳)孫權、皇帝と稱す。 6 魏を伐て敗る。 5 (魏)太和、孔明、出師表を上る○孔明、魏を伐つ。 4 魏王丕殂す。 3 孔明南征す○魏、復讐を伐つ。 2 昭烈帝崩す○孔明、武侯侯となる○魏吳を攻め敗績す。 2 (吳)黃武、天下三分す○帝吳を討て敗績す。 2 後漢亡ぶ十三帝共百九十六年○蜀の成都を都とす。										
二三〇	230	229	228	227	226	225	224	223	222	221
	新、パルティア帝国の創始、アルタファン、パルティアを滅し、ササン王朝を創す。 ローマ帝セウラムス(二二二―二三五)									

八八〇、應神、神功	神 應									
	880	879	878	877	876	875	874	873	872	871
	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11
	子庚	亥己	戌戊	酉丁	申丙	未乙	午甲	巳癸	辰壬	卯辛
	功 神									
新羅	王 解 奈									
	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15
高麗	王 上 山									
	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
百濟	王 首 仇									
	7	6	5	4	3	2	1	48	47	46
後漢(獻帝)	帝 獻									
	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16
25 魏の子、曹丕、丞相となる。 24 曹魏、孫權を伐つ○劉備諸城に據る。 23 曹魏、孫權を伐つ○劉備諸城に據る。 22 孫權、曹操に降る○魏王天子の車服を用よ。 21 曹魏、孫王となる。 20 曹魏漢中を取る○張魯、操に降る。 19 曹魏漢中に入る○孫權を討つ○曹魏の后、皇子を殺す。 18 孫成都に入り自ら益州牧を領し諸葛亮を以て軍師將軍となす。 17 曹魏漢中に入る○孫權を討つ○曹魏の后、皇子を殺す。 16 魏の子、曹丕、丞相となる。										
二三〇	220	219	218	217	216	215	214	213	212	211
	エラガパルス、マクリヌスを廢し、自ら帝位に即く(二一八―二二二)。 ローマ帝マクリヌス(二一七―二一八)。 ローマ帝カラカルス(二一一―二一七)									

九一〇、應神、神功	神 應										
	910	909	908	907	906	905	904	903	902	901	
	50 午庚	49 巳己	48 辰戊	47 卯丁	46 寅丙	45 丑乙	44 子甲	43 亥癸	42 戌壬	41 酉辛	
	功 神										
	百濟使を遣し、長彦を送り來る。〇始て歸路を造らしむ。										
	新羅を討つ。〇三月荒田別野我別等を破る。〇三月荒田別野我別等を破る。										
	四月、百濟始て入貢す、新羅、其貢を奪ひ代て之を獻す。										
	新羅宿禰を卓淳國(任那國の南岸)に遣す。										
新羅	王 解 沽										
	3	2	1	17	16	15	14	13	12	11	
高麗	王 川 中										
	2	1	21	20	19	18	17	16	15	14	
百濟	王 爾 古										
	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	
蜀(魏)後主	主 後										
	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	
	魏大に吳を江陵に破る。	蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主	蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主	蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主	蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主	蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主	蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主	蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主	蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主	蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主	蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主
二五〇	250	249	248	247	246	245	244	243	242	241	
	キリスト教徒の迫害。〇ゴート人トラキアに侵入し、リボポリを取る。	ローマ帝テウス(二四九—二五二)。	ローマ帝國一千年祭を行ふ。				ローマ帝フィリポス(二四四—二四九)。		ローマ帝ゴルダヌス、メルシア軍を破る。	ローマ、メルシアと戦ふ。	

九〇〇、應神、神功	神 應									
	900	899	898	897	896	895	894	893	892	891
	40 申庚	39 未己	38 午戊	37 巳丁	36 辰丙	35 卯乙	34 寅甲	33 丑癸	32 子壬	31 亥辛
	功 神									
新羅	王 賞 助									
	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
高麗	王 川 東									
	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4
百濟	王 爾 古									
	7	6	5	4	3	2	1	20	19	18
蜀(魏)後主	主 後									
	3	2	熙延	15	14	13	12	11	10	9
	蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主	蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主	蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主	蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主	蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主	蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主	蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主	蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主	蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主	蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主 蜀(魏)後主
二四〇	240	239	238	237	236	235	234	233	232	231
			ローマ帝ゴルダヌス三世(二三八—二四四)。			マキシムス、セウ、ネスを討し、自らローマ皇帝と稱す(二三五—二三八)。				セウ、ネス、メルシアを討す(二三一—二三三)。

九三〇、應神、神功	神 應									
	930	929	928	927	926	925	924	923	922	921
	1 寅庚	69 丑己	68 子戊	67 亥丁	66 戌丙	65 酉乙	64 申甲	63 未癸	62 午壬	61 巳辛
正月一日即位、都を輕島に遷す。 四月十七日皇后崩す、時年百、十月秋城盾列池上陵に葬る。	功 神									
	新羅朝セザ即ち羅津彦を遣て之を伐たしむ。									
新羅	王 鄒 味									王解沽
	8	7	6	5	4	3	2	1	15	14
高麗	王 川 中									
	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
百濟	王 爾 古									
	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28
(蜀)後主 (晉)武帝	帝 武 (晉)					主 後				
	6	5	4	3	2	始太	2	興炎	5	4
	吳交趾を伐つ、九嶷日南皆降る。	(吳建衡) 吳の丞相陸凱卒す。	吳昭明宮を作る。	(吳寶鼎) 吳都を建康に移す。	(吳寶鼎) 吳都を建康に移す。	(吳甘鳳) 晉吳爾古立○西晉又は同馬音と云ふ○魏亡ぶ○吳都を武昌に移す。	(魏咸熙) 吳天興 一明年魏の司馬炎自立す。	蜀帝、魏に降りて漢亡ぶ、二世四十二年○魏の司馬昭、晉公となる。	苻維、魏を伐て克たす。	
二七〇	270	269	268	267	266	265	264	263	262	261
	ローマ帝 アウレリアヌス(二七〇) 二七五。	クラウヂウス二世ゴート人及アマンニ人を破る。	ローマ帝 クラウヂウス二世(二六八) 二七〇。							

九二〇、應神、神功	神 應									
	920	919	918	917	916	915	914	913	912	911
	60 辰庚	59 卯己	58 寅戊	57 丑丁	56 子丙	55 亥乙	54 戌甲	53 酉癸	52 申壬	51 未辛
百濟入貢す、長彦を送使とす。 百濟使、長彦に従ひ來り方物を獻す(是後百濟毎年來貢す)。	功 神									
	大鷦鷯尊生る。									
新羅	王 解 沽									
	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4
高麗	王 川 中									
	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3
百濟	王 爾 古									
	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18
(蜀)後主 (魏)吳	主 後									
	3	2	曜景	20	19	18	17	16	15	14
	魏司馬昭其主を弑す。		魏を伐つ。	(吳永安) 吳孫琳其主を廢す○魏、諸葛誕を殺す。	(魏甘露) 吳太平 魏を伐て段谷に敗績す。	魏を伐つ○魏の司馬師死す	(魏正元) 吳五鳳魏を伐つ○魏の司馬師其主を廢す。	曹芳殺さる○吳の諸葛恪殺さる。	(吳建興) 吳主權殞す。	(吳太元) 魏の司馬懿卒す○吳の諸葛恪、國事を絶ぶ。
二六〇	260	259	258	257	256	255	254	253	252	251
	ローマ帝 ガリエヌス(二六〇) 二六八) ○ゴート人 フランク人 アアマニ人等の侵襲。							ローマ帝 ヴレリアヌス(二五三) 二六〇。		

九五〇、應神	神 應									
	950	949	948	947	946	945	944	943	942	941
	21 戌庚	20 酉己	19 申戊	18 未丁	17 午丙	16 巳乙	15 辰甲	14 卯癸	13 寅壬	12 丑辛
	漢王の裔、阿知使主其十七縣の民を奉ひて歸化す。		吉野宮に行幸し、國權人酒を獻す。			百濟、王仁來り論語千字文等を獻す。		○百濟王、阿直岐をして良馬を獻せしむ。		二月百濟王、羅衣女眞津毛をして我國に來らしむ。○弓月王(融通)乘人を奉り歸化す。
新羅	王 禮 儒					王 鄒 味				
高麗	王 川 西									
百濟	王 稽 賁					王 爾 古				
(晉)武帝	帝 武									
	燕永	10	9	8	7	6	5	4	3	2
	晉后、政を專にす。	子孫六人を封じて王となす。○慕容廆降る。鮮卑の都督とす。		法華經十卷を譯す。○司徒、魏舒罷らる。	三國志成る。○鮮卑、遼西に寇す。	杜預卒す。	故吳王、孫皓、晉に卒す。	張華都督となる。○帝親ら南郊に祀る。	羊祜、吳を伐つ。	羊祜、吳を伐つ。
二九〇	290	289	288	287	286	285	284	283	282	281
					帝國の二分、テオクレチアヌス帝自ら東部を統べ、マクシミアヌスに西部の政を委ねて共治者とす。		ローマ帝テオクレチアヌス(二八四—三〇五)。		ローマ帝カルス(二八二—二八三)。	

九四〇、應神	神 應									
	940	939	938	937	836	935	934	933	932	931
	10 子庚	9 亥己	8 戌戊	8 酉丁	7 申丙	6 未乙	5 午甲	4 巳癸	3 辰壬	2 卯辛
	劍池、經池等を作る。		武内宿禰を筑紫に遣す。○甘美、内其兄武内を襲し伏罪す。	百濟人來朝。	高麗人百濟人任那新羅人入貢す。○韓人を役し大和に韓人の池を掘らしむ。	近江に行幸す。	諸國に令して海人、山守部を定む。		蝦夷始て貢す。○百濟貢せざるを責む。百濟其王を殺して之を謝す。	仲姫を立て、皇后となす。
新羅	王 鄒 味									
高麗	王 川 西									
百濟	王 爾 古									
(晉)武帝	帝 武									
	康太	5	4	3	2	寧威	10	9	8	7
	天下統一。吳四世五十二年にて亡ぶ。	晉、吳を伐つ。	羊祜卒す。杜預之に代る。	(吳天監) 后楊氏の父楊駿、車騎將軍となる。	羊祜、吳を伐つ。	(吳天冊)	吳の陸抗卒す。	吳、章昭を殺す。	(吳鳳皇)	吳の歩闡叛し晉に降る。
二八〇	280	279	278	277	276	275	274	273	272	271
					ローマ帝プロプス(二七六—二八二)。	ローマ帝タキッス(二七五—二七六)。		バルミラ王国の滅亡、アウレリアヌス、バルミラ女王ゼノビアを殺す。		

九七〇、應神	神 應									
	970	969	968	967	966	965	964	963	962	961
	41 庚午	40 己巳	39 辰戌	38 卯丁	37 寅丙	36 丑乙	35 子甲	34 亥癸	33 戌壬	32 酉辛
阿知使主吳の工女を伴ひ歸る。二月十五日天皇聖明宮に崩す。百二十歳我孫伏岡陵に葬る。○大山守王反。	菟道稚郎子を立て、皇太子となす				阿知使主に命じ、吳に織冠工女を求む。					
新羅	王 臨 基									
	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3
高麗	王 川 美									
	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
百濟	王 流 比					王 西 汾				
	7	6	5	4	3	2	1	6	5	4
(晉) 惠帝、懷帝	帝 懷					帝 惠				
	4	3	2	嘉永	熙光	2	興永	2	安泰	寧永
	漢王劉淵卒す。○漢河内を陷る。漢、都を平陽に遷す。○漢の劉聰洛陽に寇す。	漢の將王彌を破る。	慕容廆自ら大單于と稱す。	李雄成皇帝と稱す。○八王の亂止む。○帝中流殂す。	陶侃陳敏を破る。○成都王穎洛陽に據る。	○劉琨、漢王と稱す。○李雄自ら成都王と稱す。	顧反す。○張昌殺さる。	齊王冏殺さる。	趙王倫自ら皇帝と稱し、次で殺さる。	
三一〇	310	309	308	607	306	805	404	303	302	301
	コンスタチヌス、マクシミアヌスを殺す。			セウルス、マクセンチウスを伐ちて陣歿し、リキニウス帝位に即く。	コンスタンチウス死し、其子コンスタンチヌス大帝及マクセンチウス帝位に即きマクシミアヌス帝位に復す。	ガレリウス、コンスタンチウス、マクシミアス及セウルス等帝國の統治者となる。	「明年」チオクレチアヌス、マクシミアヌス共に帝位を去る。	キリスト教徒の迫害。		

九六〇、應神	神 應									
	960	959	958	957	956	955	954	953	952	951
	31 庚申	30 己未	29 午戌	28 巳丁	27 辰丙	26 卯乙	25 寅甲	24 丑癸	23 子壬	22 亥辛
諸國に船を送らしむ。○新羅の貢船、我船を類焼す。恨れて船工を歎す。				高麗朝貢す。○皇子稚郎子、高麗王の表文無禮なるを見て之を責む。						難波の大隅宮に幸す。
新羅	王 臨 基					王 禮 儒				
	2	1	14	13	12	11	10	9	8	7
高麗	王 上 烽					王 川 西				
	8	7	6	5	4	3	2	1	22	21
百濟	王 西 汾					王 稽 賁				
	3	2	1	12	11	10	9	8	7	6
(晉) 惠帝	帝 惠									
	康永	9	8	7	6	5	4	3	2	康元
	趙王倫、賈后を弑し相國となる。○八王の亂の起。	太子を廢す。	漢川の流民を慰す。○孟觀を遣り、萬年を伐て之を獲。	王戎、司徒となる。○周處、齊萬年と戦て敗死す。	匈奴反す。○秦雍氏羌反す。		傅咸卒す。	賈后、楊太后を弑す。	賈后、楊駿等を殺す。	
三〇〇	300	299	298	297	296	295	294	293	292	291
					チオクレチアヌス、エジプトの反を平定す。				帝國の四分、チオクレチアヌス更に東西に各副帝を置き、其轄下を分治せしむ。	

九九〇、仁德	德 仁										
	990	989	988	987	986	985	984	983	982	981	
	18 寅庚	17 丑己	16 子戊	15 亥丁	14 戌丙	13 酉乙	12 申甲	11 未癸	10 午壬	9 巳辛	
	新羅買せず、之を賣む、新羅羅等八十艘を買す。				橋を難波、猪甘津に架す、又大道を京師南門より、河内丹比色に通ず。○河水を疏して田四萬頃を得。	茨田の屯倉を設く。	高麗入貢し、鐵的、鐵盾を獻ず。○海を山背に穿つ。	江を作り、茨田堤を築く。	朝貢の新羅人を役して、難波の堀	始めて役を課し官室を營む。	
新羅	王 解 訖										
	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	
高麗	王 川 美										
	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	
百濟	王 流 比										
	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	
(東晉) 成帝	帝 成					帝 明			帝元宗中		
	5	4	3	2	和成	3	2	寧大	昌永	4	
	石虎、大尉となる。○襄陽を陷る。	後趙、石勒を皇帝と稱す。○卒す。	(代齊) 趙亡す。四王廿六年。○温麟卒す。	(後趙) 温麟、陶侃、蛟を討し之を殺す。	蘇峻兵を擧ぐ、庾亮之を討す。	石生、汝南に寇す。	○陶侃(代魏) 荆湘都督となる。○帝崩す。○代王賀、卒し弟胤那立つ。	王敦復反す、帝親征して之を破る。	張茂趙に降る。(前凉) 太元。	王敦兵を擧ぐ。○王導遺詔を受く。○帝崩す。	(代齊) 昌永、子昌修立つ。
330	329	328	327	326	325	324	323	322	621		
三三〇	コンスタンチヌス都をビザンチオンに實め、コンスタンチノブルと改稱す。					ニケーアの宗教會議(第一次の教會會議)。アタナシウス派を正教と確定す。		コンスタンチヌス、リキニウスを亡し帝國を統一す。			

九八〇、仁德	德 仁 位 空									
	980	979	978	977	976	975	974	973	972	971
	8 辰庚	7 卯己	6 寅戊	5 丑丁	4 子丙	3 亥乙	2 戌甲	1 酉癸	申壬	未辛
					高麗に登り、炊烟を望み民の疾苦を知り、諒州の課役を放すと三年。		磐の嶺を立て、皇后とす。	正月三日即位、都を難波高津宮に遷す。	二皇子互に位を譲り、稚郎子克道に降す。	
新羅	王 解 訖									
	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
高麗	王 川 美									
	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11
百濟	王 流 比									
	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8
(晉) 懷帝、愍帝	帝元宗中(晉東)					帝 愍			帝 懷	
	3	2	興大	武建	4	3	2	興建	6	5
	(前凉) 太元。	(後趙) 石勒、石虎、大尉となる。○襄陽を陷る。	三月皇帝の位に即く。	宣帝の晉孫、即位す。○一に東晉と云ふ。	(西) 愍帝、二年。愍帝に降り亡ぶ。四主五十二年。	漢、趙、蜀を陷る。	劉琨相國となる。○常璩漢兵を破る。	懷帝帝せられ、業即位す。○再び長安に寇す。	張軌等長安を復す。	漢洛陽を陥れ帝を遷す。
320	319	318	317	316	315	314	313	312	311	
三二〇						コンスタンチヌス、リキニウスと戦ふ。	コンスタンチヌス及びリキニウス、マクシミヌスを殺す。○リキニウス、部大半を統一す。	コンスタンチヌス、イタリアに侵入しマクセンチウスを征しローマの西	ガレリウス死す。	

一〇一〇、仁徳	徳 仁									
	1010	1009	1008	1007	1006	1005	1004	1003	1002	1001
	38 戌庚	37 酉己	36 申戊	35 未丁	34 午丙	33 巳乙	32 辰甲	31 卯癸	30 寅壬	29 丑辛
	矢田皇女を立て、皇后となす。	皇后を尊ぶ。		六月皇后簡城宮に崩す。				去來連別尊を立て、皇太子となす	山背簡城宮に幸す。○矢田皇女を納れて妃と爲す。	
新羅	王 解 託									
	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31
高麗	王 原 國 故									
	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10
百濟	王 古 肖 近					王 契		王 流 比		
	5	4	3	2	1	2	1	40	39	38
(東晉) 成帝、康帝、穆帝、	帝 穆					帝 康		帝 成		
	6	5	4	3	2	和永	2	元建	8	7
	(後趙) 穆帝、長安に據り三秦王と稱す。	(後趙) 穆帝、長安に據り三秦王と稱す。	相逼、征西大將軍となる。	漢李勢、晋に降り蜀平ぐ。	(後趙) 穆帝、長安に據り三秦王と稱す。	趙、洛陽宮を修む。○度支卒す。	(後趙) 穆帝、長安に據り三秦王と稱す。	丹水の戰。○九月帝崩す。太后制を稱す。	李麟卒し子勢立つ。	趙、洛陽宮を作る。○帝崩す。
三五〇	350	349	348	347	346	345	344	343	342	341
	タングネンチウス帝と自稱す。○コンスタンスに死す。									

一〇〇〇、仁徳	徳 仁									
	1000	999	998	997	996	995	994	993	992	991
	28 子庚	27 亥己	26 戌戊	25 酉丁	24 申丙	23 未乙	22 午甲	21 巳癸	20 辰壬	19 卯辛
新羅	王 解 託									
	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21
高麗	王 原 國 故								王 川 美	
	9	8	7	6	5	4	3	2	1	31
百濟	王 流 比									
	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27
(後漢) 成帝	帝 成									
	6	5	4	3	2	康成	9	8	7	6
	代始て中中に都す。○成帝卒す。	趙、丹を伐つ。○王壽卒す。	(代) 魏(後元) 慕容皝、燕王と自稱す。○大魏を立つ。	(後漢) 成帝、長安に據り三秦王と稱す。	王壽、丞相となる。○成の李壽、國を漢と稱す。	趙、丹を伐つ。○王壽卒す。	(代) 魏(後元) 慕容皝、燕王と自稱す。○大魏を立つ。	(後漢) 成帝、長安に據り三秦王と稱す。	趙、丹を伐つ。○王壽卒す。	陶侃、襄陽を復す。
三四〇	340	339	338	337	336	335	364	333	332	331
	にコンスタンチヌス二世、アクリンヤに死す。			コンスタンチヌス二世、アクリンヤに死す。						

一〇三〇、仁徳	徳 仁									
	1030	1029	1028	1027	1026	1025	1024	1023	1022	1021
	58 午庚	57 巳己	56 辰戊	55 卯丁	54 寅丙	53 丑乙	52 子甲	51 亥癸	50 戌壬	49 酉辛
	吳國及び高句麗朝貢す。			新羅命を奉ぜず、田道襲つて敗死す。		新羅朝せず、田道、高句麗、新羅を伐ちて克ち四邑の人民を従へて歸る。				
新羅	王 勿 奈									
	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5
高麗	王 原 國 故									
	39	38	37	36	35	34	33	32	31	30
百濟	王 古 肖 近									
	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16
(東晉)穆帝、哀帝、廢帝	帝 廢					帝 哀			帝 穆	
	5	4	3	2	和太	3	2	寧興	和隆	5
	苻堅郡を攻む○薊じよ。	燕と戦ふ○秦人洛陽を取る	桓温、殊禮を加へらる。	慕容恪卒す。	秦、荊州に寇す○司馬勳誅せらる。	(前秦建元) 苻、洛陽を陥る。	(前凉天錫) 苻許昌、南陳郡を陥る。	涼張、天錫、其主を試して自立す○桓温、大司馬録尚書事を加ふ。	秦王、苻堅大母に臨む○苻洛陽を攻む桓温之を救ふ。	秦四科を擧ぐ○五月帝崩す
三七〇	370	369	368	367	366	365	364	363	362	361
							ローマ帝マクシミアヌス一世(三六四-三七四)○帝國の分裂、帝及其弟マクシミアヌス帝國を分治す。	ユリアヌス、ペルシア人を伐ちて陣歿す○ローマ帝ヨビヤヌス(三六三-三六四)。		ユリアヌス帝と稱す(三六一-三六三)。

一〇二〇、仁徳	徳 仁									
	1020	1019	1018	1017	1016	1015	1014	1013	1012	1011
	48 申庚	47 未己	46 午戊	45 巳丁	44 辰丙	43 卯乙	42 寅甲	41 丑癸	40 子壬	39 亥辛
						始めて燕を獻す、百濟西君之を嗣君す(前燕甘庶の始め)。		紀角宿禰を百濟に遣し、疆域を分ち産物を録せしむ。	皇弟皇別皇子弔あり殺さる。	
新羅	王 勿 奈					王 解 訖				
	4	3	2	1	46	45	44	43	42	41
高麗	王 原 國 故									
	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20
百濟	王 古 肖 近									
	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
(東晉)穆帝	帝 穆									
	4	3	2	平升	12	11	10	9	8	7
	(前燕建元) 苻堅征西司馬となる。	王猛、政をなす。	(前秦甘露) 苻堅、洛陽を陥る。	苻堅、其君を献す。	苻堅、其君を献す。	(前凉天錫) 苻許昌、南陳郡を陥る。	涼張、天錫、其主を試して自立す○桓温、大司馬録尚書事を加ふ。	秦王、苻堅大母に臨む○苻洛陽を攻む桓温之を救ふ。	秦四科を擧ぐ○五月帝崩す	苻堅、其君を献す。
三六〇	360	359	358	357	356	355	354	353	352	351
					ローマの將ユリアヌス、アラマンニ及びフランク人と戦ふ(三五六一-三六〇)。			帝國の統一、コンスタンチヌス、マクシミアヌスを破り再びローマを統一す(三七一-三六一)。		

(117) 表年界世新最

一〇五〇、仁德	徳 仁									
	1050	1049	1048	1047	1046	1045	1044	1043	1042	1041
	78 寅庚	77 丑己	76 子戊	75 亥丁	74 戌丙	73 酉乙	72 申甲	71 未癸	70 午壬	69 巳辛
新羅	王 勿 奈									
	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25
高麗	王 讓 國 故					王 林 獸 小				
	6	5	4	3	2	1	13	12	11	10
百濟	王 斯 辰					王 洗 枕		王 首 仇 近		
	6	5	4	3	2	1	1	9	8	7
(東晉) 孝武	武 孝									
	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
三九〇	390	389	388	387	686	385	384	383	382	381
			ヲオドシテ大ニマクシテ殺シ主權者となす。	マクシテ、ワレンチニアスニ世をイタリテ追放す。				ラレンチニアスニ世イタリテ、フランス及び西部イリリタムの主權を有す。	「明年ヲチニキリスト教典成る。」マクシテ、フランスニキリスト教典成る。	第二の教會マクシテ(コンスタンチノールの會議)。

表年界世新最 (116)

一〇四〇、仁德	徳 仁									
	1040	1039	1038	1037	1036	1035	1034	1033	1032	1031
	68 辰庚	67 卯己	66 寅戊	65 丑丁	64 子丙	63 亥乙	62 戌甲	61 酉癸	60 申壬	59 未辛
		河州石津原に幸し陵地を定む。		飛州の異賊宿儺を誅す。			始て氷室を置く。帝位直子孫を以て御船を造らしむ。			
新羅	王 勿 奈									
	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15
高麗	王 林 獸 小									故 王 崩
	9	8	7	6	5	4	3	2	1	40
百濟	王 首 仇 近					王 古 肖 近				
	6	5	4	3	2	1	29	28	27	26
(東晉) 簡文、孝武	孝 武					文 簡				
	5	4	3	2	太元	3	2	康寧	2	安成
三八〇	380	379	378	377	376	375	374	373	372	371
		グラチアヌス、テオドシウス大帝に東ローマを分與す。	アドリアノブルの戦、ローマ帝ワレンス西ゴート人と戦て敗死す。		西ゴート人ドナウ河を渡りて南進し、ローマの國境を侵す。	ローマ帝グラチアヌス(三七五―三八三)ローマ帝ワレンチニアスニ世(三七五―三九二)。	フン族ボルガ河を渡りてアラニ族を伐ち之を服す。明年グルマニ種族の大遷徙の始。			

(119) 表年界世新最

1070	正				反				仲				履						
	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	6	5	4	3	2				
成庚	酉己	申戊	未丁	午丙	巳乙	辰甲	卯癸	寅壬	丑辛	子庚	亥己	戌戊	酉己	申戊	未丁				
				正月二日即位。都を河内丹波紫羅宮に遷す。	始て藤原を遷す。三月十五日帝崩。年七十七。	帝淡路島に降す。	始て藤原に史官を置く。				瑞穂別皇子を立て、皇太子となす。								
新羅 王 聖 實										王 勿 奈									
8	7	6	5	4	3	2	1	46	45										
高麗 王 士 開 廣																			
18	17	16	15	14	13	12	11	10	9										
百濟 王 支 腆					王 華 阿														
6	5	4	3	2	1	13	12	11	10										
(東晉) 安 帝																			
帝 安										帝 武 孝									
6	5	4	3	2	熙 康	3	2	興 元	5	4	3	2	安 隆	21	20	19	18	17	16
南朝(二)主十三年。	劉裕南朝を伐つ。	(北魏)永興。北魏太平。西(後)秦。夏王と稱す。	(南)齊。齊(西)齊。後(南)齊。五主廿六年。	(後)魏。正始。大夏。龍升。慕容。夏王と稱す。	劉裕都督となる。三月帝建康に遷る。	(北)魏。天賜。劉裕兵を遣し、夏を討つ。	後(南)齊。主十八年。劉裕自ら楚王と稱す。	(南)齊。私。元。興。相。元。を伐つ。	(後)魏。正始。後(南)齊。北。涼。永安。劉裕其君を討つ。	(南)齊。太。初。北。涼。新。昌。仲。孫。相。反。す。	後(南)齊。主。北。魏。天。賜。の。民。を。代。り。選。す。	(後)魏。正始。後(南)齊。北。涼。永安。劉裕其君を討つ。	後(南)齊。主。北。魏。天。賜。の。民。を。代。り。選。す。	後(南)齊。主。北。魏。天。賜。の。民。を。代。り。選。す。	後(南)齊。主。北。魏。天。賜。の。民。を。代。り。選。す。	後(南)齊。主。北。魏。天。賜。の。民。を。代。り。選。す。	後(南)齊。主。北。魏。天。賜。の。民。を。代。り。選。す。	後(南)齊。主。北。魏。天。賜。の。民。を。代。り。選。す。	後(南)齊。主。北。魏。天。賜。の。民。を。代。り。選。す。
410	409	408	407	406	405	404	403	402	401	400	399	398	397	396	395	394	393	392	391
西ゴート王。アタリク、イクリアを侵す。								西ゴート王。アタリク、イクリアを侵す。							ローマ帝国の両分。チオドシウス大帝の長子アルカゲウス及次子ホノリウス帝国を分治す。			ワレンチニアス二世アルボガスタスに試せらる。エウゲニウス、西ローマの帝位に即く。	

表年界世新最 (118)

1060	德						仁					1051
	1	87	86	85	84	83	82	81	80	79		
子庚	成己	亥戌	酉丁	申丙	未乙	午甲	巳癸	辰壬	卯辛	子庚	亥己	戌戊
二月朔即位。都を大和難波大津宮に遷す。阿曇皇子の死罪を減じて、阿曇子孫を納めて妃とす。	仲皇子反す。正月十六日天皇崩す。年百十。											
新羅 王 勿 奈												
44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	王 讓 國 故		
高麗 王 士 開 廣										王 讓 國 故		
8	7	6	5	4	3	2	1	8	7	王 斯 辰		
百濟 王 華 阿										王 斯 辰		
9	8	7	6	5	4	3	2	1	7			
(東晉) 安 帝						(東晉) 孝 武、安 帝						
帝 安						帝 武 孝						
4	3	2	安 隆	21	20	19	18	17	16			
後(南)齊。主。北。魏。天。賜。の。民。を。代。り。選。す。	後(南)齊。主。北。魏。天。賜。の。民。を。代。り。選。す。	後(南)齊。主。北。魏。天。賜。の。民。を。代。り。選。す。	後(南)齊。主。北。魏。天。賜。の。民。を。代。り。選。す。	後(南)齊。主。北。魏。天。賜。の。民。を。代。り。選。す。	後(南)齊。主。北。魏。天。賜。の。民。を。代。り。選。す。	後(南)齊。主。北。魏。天。賜。の。民。を。代。り。選。す。	後(南)齊。主。北。魏。天。賜。の。民。を。代。り。選。す。	後(南)齊。主。北。魏。天。賜。の。民。を。代。り。選。す。	後(南)齊。主。北。魏。天。賜。の。民。を。代。り。選。す。	後(南)齊。主。北。魏。天。賜。の。民。を。代。り。選。す。	後(南)齊。主。北。魏。天。賜。の。民。を。代。り。選。す。	
400	399	398	397	396	395	394	393	392	391			
										ローマ帝国の両分。チオドシウス大帝の長子アルカゲウス及次子ホノリウス帝国を分治す。		
										ワレンチニアス二世アルボガスタスに試せらる。エウゲニウス、西ローマの帝位に即く。		

一〇九〇、九恭	恭 九									
	1090	1089	1088	1087	1086	1085	1084	1083	1082	1081
	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10
	午庚	巳己	辰戊	卯丁	寅丙	丑乙	子甲	亥癸	戌壬	酉辛
						淡路國に獲す。			衣通姫の爲に藤原部を定む。	
	新羅 王 祇 訥									
	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4
	高麗 王 壽 長									
	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8
	百濟 王 有 毗					王 辛 爾 久				
4	3	2	1	7	6	5	4	3	2	
(宋) 武帝、少帝、文帝										
帝 文					帝 少 帝 武(宋)					
7	6	5	4	3	2	嘉元	平景	3	2	
北魏を撃つ。河内を取る。北魏を撃つ。長安を取る。	北魏を撃つ。河内を取る。北魏を撃つ。長安を取る。	北魏を撃つ。河内を取る。北魏を撃つ。長安を取る。	北魏を撃つ。河内を取る。北魏を撃つ。長安を取る。	北魏を撃つ。河内を取る。北魏を撃つ。長安を取る。	北魏を撃つ。河内を取る。北魏を撃つ。長安を取る。	北魏を撃つ。河内を取る。北魏を撃つ。長安を取る。	北魏を撃つ。河内を取る。北魏を撃つ。長安を取る。	五月、帝裕殂す。	西涼亡ぶ。三主、二十二年。	
430	429	428	427	426	425	424	423	422	421	
	パンダラ王国の建創首府カクタゴ(四二九一五三四)。								西ローマ帝ワレンチニヌス三世(四二五一四五五)。	

一〇八〇、反正、九恭	恭 九 正反										
	1080	1079	1078	1077	1076	1075	1074	1073	1072	1071	
	9	8	7	6	5	4	3	2	1	6	
	申庚	未己	午戊	巳丁	辰丙	卯乙	寅甲	丑癸	子壬	癸辛	
	孝淳宮に幸す。冬又幸す。	孝淳宮を造り衣通姫をして之に居らしむ。	皇后の妹衣通姫を宮に納れ藤原宮に居らしむ。		地大に震ふ。玉田宿禰誅せらる。反正天皇を葬る。	詔して探湯を行ひ姓氏を正す。	帝病あり良醫を新羅に徵す。新羅醫金波鎧、漢紀武二人來り帝の病を治す。	忍坂大中姫を立て、皇后となす。		正月二十三日天皇崩す。	
	新羅 王 祇 訥					王 聖 實					
	3	2	1	15	14	13	12	11	10	9	
	高麗 王 壽 長					王 士 開 廣					
	7	6	5	4	3	2	1	21	20	19	
	百濟 王 支 腆										
1	15	14	13	12	11	10	9	8	7		
(東晉) 安帝、恭帝											
帝 恭					帝 安						
初永	熙元	14	13	12	11	10	9	8	7		
晉を合はせ五主百五十六年。 (見東鑑弘〇西涼永建) 晉亡ぶ。十一主一百四十四年。 晉を合はせ五主百五十六年。 晉を合はせ五主百五十六年。	在祖恩殺さる。	北魏永寧〇後秦永和。 劉裕九錫を贈はる。	西涼亡ぶ。三主二十四年。 秦を伐つ。洛陽を復す。 (大夏自武) 赫連皇帝と稱す。劉裕帝を誅す。			南涼亡ぶ。三主十八年。	北魏神瑞。 劉裕國政を奪にし捕る長民を殺す。	大夏鳳翔。 劉裕國政を奪にし捕る長民を殺す。	西秦永康〇北凉玄始。 蜀を伐つ。劉裕、劉毅を殺す。	賢才を擧ぐ。劉裕大尉となる。	
420	419	418	417	416	415	414	413	412	411		
				ローマにて毎百年祭を行ふ。	イヌバニアに於けるロマー王国の建創首府トロッカ(四一五一五〇七)。		フランク王国の建創(四一三一五三四)。		ローマ人ブリタニアより退却す(四一四一八)。		

(123) 表年界世新最

一一〇、九恭	恭 允										
	1110	1109	1108	1107	1106	1105	1104	1103	1102	1101	
	39 寅庚	38 丑己	37 子戊	36 未丁	35 成丙	34 酉乙	33 申甲	32 未癸	31 午壬	30 巳辛	
新羅	王 祇 納										
	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	
高麗	王 壽 長										
	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	
百濟	王 有 毗										
	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	
(宋)文帝	帝 文										
	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	
	太中を以て孔子を祭る○大 學を設け、魏、南朝を討す	北魏、柔然を伐つ。	北魏、西域の諸者を討平す。	大鏡を鑄る。	北魏、佛像を毀つ○林邑を 伐つて之に克つ。	元嘉暦を行ふ○北魏、高麗 を伐ち之を降す。	帝、籍田に耕す。	宋、北魏と戦ふ。	楊難當を伐つて之を平す。		
四五〇	450	449	448	447	446	445	444	443	442	441	
		此頃よりサクス、アングル、ジウト等の ゲルマン種族イギリスに侵入し、 本島の東南部に七王国を創立す。			アチラ、東ローマ帝と和議を結ぶ。					フンの酋長アチラ、ドナウ河を渡り、 イリリウムに侵入す。	

表年界世新最 (122)

一一〇〇、九恭	恭 允										
	1100	1099	1098	1097	1096	1095	1094	1093	1092	1091	
	29 辰庚	28 卯己	27 寅戊	26 丑丁	25 子丙	24 亥乙	23 戌甲	22 酉癸	21 申壬	20 未辛	
						輕大娘を伊豫に流す、流刑の始。	木梨純皇子を立て、皇太子となす。				
新羅	王 祇 納										
	22	21	20	19	18	17	16	16	15	14	
高麗	王 壽 長										
	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	
百濟	王 有 毗										
	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	
(宋)文帝	帝 文										
	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	
	(北魏太平真君)	北魏、涼を伐ち、之を降す。 ○北魏に於て三主、四十三年 ○天下全く宋魏兩朝となる	宋、四學を立つ。	北魏の使者、宋に来る。	北魏、楊難當を伐ち、之を降 す。	(北魏大統) 二主、廿八年○西 域諸國魏に朝貢す。	北魏、柔然と和す。	北魏、柔然を攻む。	北魏、魏に降る○夏主尼を 殺す。	(北魏大興)○北魏(魏和) 西魏に於て、四主、四十七年○ 大正夏、三主、廿五年○	
四四〇	440	439	438	437	436	435	434	433	432	431	
										第三次の教會會議(エフ、ソスの會 議)。	

一一三〇、雄略	略 雄										
	1130	1129	1128	1127	1126	1125	1124	1123	1122	1121	
	14 庚戌	13 己酉	12 戊申	11 丁未	10 丙午	9 乙巳	8 甲辰	7 癸卯	6 壬寅	5 辛丑	
	身狭背、吳より漢、吳、衣冠を從へ歸る。根使主帥あり、殊に伏す。	播磨の根使文石小麻呂を誅す。	國難、御田に命じ内裡に權闘を起す。身狭背等再び吳に使す。	吳人貴僧、百濟より來りて歸化す。	身狭背等、歸朝、帝を獻す。	紀小弓、新羅の不朝を伐つ克たす。	高麗、新羅を侵す、在任那日本府元帥之を討つ。身狭背を吳に遣す。	新羅朝セザ、弟君田征、吉備田原、任那に據り反す。百濟に技工を求む。陶工、鞍工、工師等來る。	后妃に靈事を勤めしむ。吳使來聘。	高麗、新羅を侵す、在任那日本府元帥之を討つ。身狭背を吳に遣す。	高城山に獵す、皇后從ふ。
	王 慈 慈										
	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	
	王 壽 長										
	57	56	55	54	53	52	51	50	49	48	
	王 鹵 蓋										
	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	
(宋) 孝武、明帝	帝 明					武 孝					
	6	5	4	3	2	8	7	6	5		
	蕭道成を南州刺史とす。	北魏、好を求む。	魏、來侵す。	(北魏皇興) 北魏、大佛を鑿る。	(北魏天安) 晉安王子助、帝と稱す。	帝、大臣宗宣を殺す。帝、弑せらる。	水軍を習はす。	五帝を祀る。			
	帝 文										
	4	3	2	明大	3	2	建孝	30	29	28	
	(北魏和平) 后親、西郡に遷す。帝、使を遣し、國書、信物を贈る。	黃陵王、反し誅せらる。	北魏、滑口に寇す。	北魏、宋を侵す。		(北魏太安)	(北魏、皇興) 四録、錢を鑄る。	魏、宗愛、其君を弑す。帝、文成立て愛を誅す。	(北魏、神䴥) 魏、又、淨淵を遣て民の出家を許す。	魏、大州を殺掠す。宋、魏、復好を通ず。	
	帝 文										
	460	459	458	457	456	455	454	453	452	451	
	四六〇										
					將軍リキヤムル、西ローマ帝國の政權を執る(四五六一四七二)。	パンダメル王、ジュンセリク、ローマを掠奪す。		アチラ死し、フン王國瓦解す。	アチラ、イクリアに侵入す。ベネチアの建設。	シロン、西ローマの將エーチウス、フン王アチラを破る。	

一一二〇、允恭、安康、雄略	略 雄 康 安 恭 允									
	1120	1119	1118	1117	1116	1115	1114	1113	1112	1111
	4 庚子	3 己酉	2 戊戌	1 丁酉	3 丙申	2 乙未	1 甲午	42 癸巳	41 壬辰	40 辛卯
	高城山及び川上小野に獵す。		吉野に幸し、御馬瀨に獵す。妃池津媛、禰せらる。禰刑の始。	平群眞島を大臣に大伴連、眞島、物部連目を大連となす。	大泊瀬皇子、巨輪を誅す。十一月十三日即位。冬十二月、市邊押磐皇子を殺す。	一、明年八月九日、眉輪王、天皇を弑す。八月十六日、眉輪王、天皇を弑す。	都を石上に遷す。大草香皇子、玉璽を帝に獻す。皇叔大草香皇子を殺さる。帝、其の妃を納る。	正月十四日、帝崩す。壽七十八。○新羅國喪を來吊し、又、樂人八十名を獻す。○十二月十四日即位。		
	王 悲 慈					王 祇 訥				
	2	1	41	40	39	38	37	36	35	34
	王 壽 長									
	47	46	45	44	43	42	41	40	39	38
	王 鹵 蓋					王 有 毗				
	6	5	4	3	2	1	28	27	26	25
(宋) 文帝、孝武	武 孝					帝 文				
	4	3	2	明大	3	2	建孝	30	29	28
	(北魏和平) 后親、西郡に遷す。帝、使を遣し、國書、信物を贈る。	黃陵王、反し誅せらる。	北魏、滑口に寇す。	北魏、宋を侵す。		(北魏太安)	(北魏、皇興) 四録、錢を鑄る。	魏、宗愛、其君を弑す。帝、文成立て愛を誅す。	(北魏、神䴥) 魏、又、淨淵を遣て民の出家を許す。	魏、大州を殺掠す。宋、魏、復好を通ず。
	帝 文									
	460	459	458	457	456	455	454	453	452	451
	四六〇									
					將軍リキヤムル、西ローマ帝國の政權を執る(四五六一四七二)。	パンダメル王、ジュンセリク、ローマを掠奪す。		アチラ死し、フン王國瓦解す。	アチラ、イクリアに侵入す。ベネチアの建設。	シロン、西ローマの將エーチウス、フン王アチラを破る。

一一五〇、清寧、顯宗、仁賢	賢 仁		宗 顯			寧 清					
	1150	1149	1148	1147	1146	1145	1144	1143	1142	1141	
	3	2	1	3	2	1	5	4	3	2	
	午庚	巳己	辰戊	卯丁	寅丙	丑乙	子甲	亥癸	戌壬	酉辛	
		顯宗后小野媛、自殺す。	正月五日即位○前妃春日大娘の皇女を皇后となす。	四月二十五日天皇崩す、壽三十八○紀大磐宿禰任那に據りて反し、百濟王に破るる。	三月、始て曲水宴を設く○翌年に於て稻一斛の價銀錢一文、これ貨幣の史に見えたる始。	正月朔即位○小柄に山部氏を賜ふ○難波小野媛を立て、皇后となす。	正月十六日、天皇崩す、壽四十二。	正月諸蕃の使を饗す○九月、天皇蕃使の厨對を觀る○帝親ら囚徒の數を録す。	迎へ太子となす。	倭計王を香蓋車にのせて掃磨より迎へ太子となす。	
	新羅 王 智 炤										
	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	
	高麗 王 壽 長										
	77	76	75	74	73	72	71	70	69	68	
	百濟 王 城 東										
12	11	10	9	8	7	6	5	4	3		
(齊)高帝、武帝	帝 武				帝 高						
	8	7	6	5	4	3	2	明永	4	8	
	齊を北魏に降す○魏太后孫氏を殺す。	南宮公王儉卒す。	魏、齊と戦ふ。	齊、魏と戦ふ○魏高允卒す。	五等の公服を制す○北魏帝哀況を顯す。	田を均す○北魏、詔して國學を建つ。	北魏、同姓の婚を禁す。	北魏、同姓の婚を禁す。	褚淵卒す、王儉政を輔く。		
四九〇											
490	489	488	487	486	485	484	483	482	481		
オドワケル、ラウナナに於てテオドリクに國まれ之に降る○テオドリク、イタリア王となる。	東ゴート王テオドリク、イタリアに侵入す。			ソアソンの戦、フランク人の首長フロドゥン、ローマ人を破る○ガリアに於けるフランク王国の建創。							

一一四〇、雄略、清寧	寧 清		略 雄								
	1140	1139	1138	1137	1136	1135	1134	1133	1132	1131	
	1	23	22	21	20	19	18	17	16	15	
	申庚	未己	午戊	巳丁	辰丙	卯乙	寅甲	丑癸	子壬	亥辛	
	正月十五日即位○都を難波郡粟田に遷す。	八月七日天皇崩す、壽六十二○冬十一月、墨川皇子亂をなす○安致臣等高麗を討つ。	伊勢外宮立つ○白壁皇子を立て、皇太子となす。	百濟汝洲王、國を再興す。	帝の世に備前にて國降す。	高麗、百濟を攻め滅す。	物部菟代等伊勢の賊を誅す。	贊土師、清寧を作りて奉る。	國縣に昭して委を相え、絹綿の調を貸せしむ、又吳越、漢綿の工人長を立てて織業を監せしむ。	一萬八千六百七十人を集め奉酒公に賜ひ織業を興す。	前に諸國に分ちし奉民九十二部、に賜ひ織業を興す。
	新羅 王 悲 慈										
	1	21	20	19	18	17	16	15	14	13	
	高麗 王 壽 長										
	67	66	65	64	63	62	61	60	59	58	
	百濟 王 城 東 斤 三 周 文 王 鹵 蓋										
2	1	2	1	2	1	20	19	18	17		
(齊)高帝、後廢帝、順帝	帝 高(齊)		帝 順		帝 廢 後			帝 明			
	2	元建	2	明昇	4	3	2	敷元	豫泰	7	
	汝南、北魏に降る○褚淵を以て司徒となす。	齊、建康に都す、一に南齊。	齊、建康に都す、一に南齊。	齊、建康に都す、一に南齊。	齊、建康に都す、一に南齊。	齊、建康に都す、一に南齊。	齊、建康に都す、一に南齊。	齊、建康に都す、一に南齊。	齊、建康に都す、一に南齊。	齊、建康に都す、一に南齊。	
四八〇											
480	479	478	477	476	475	474	473	472	471		
				西ローマ帝國の滅亡、ゲルマニ兵の首長オドワケル、西ローマ帝國を破り、イタリア王となる。							

一二〇、欽明	欽										
	1210	1209	1208	1207	1206	1205	1204	1203	1202	1201	
	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	
	午庚	巳己	辰戊	卯丁	寅丙	丑乙	子甲	亥癸	戌壬	酉辛	
	百濟に矢三十具を賜ふ○百濟、高麗の俘を獻す。	「罽」を討つ。	正月、高麗兵馬津城を圍む、百濟を助けて城を築く○百濟を助けて高麗を討つ。	四月、百濟、新羅を伐ち任那を復す	正月、百濟に良馬、戰船を賜ふ○倭國流行、人多く死す○百濟方物を獻す。	勝巴提使をやり百濟を救ふ。	十二月、肅祖、佐渡に至る。	十一月、津守連を百濟に遣り任那を助復せしむ果さず○百濟、扶南の貨財及び人口を獻す。			新羅に詔し任那を復せしむ、百濟新羅を畏れて果さず。
	王 興 眞										
	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
	王 原 陽					王 原 安					
	5	4	3	2	1	14	13	12	11	10	
	王 聖										
	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	
帝 武											
文簡	3	2	清大	同大中	11	10	9	8	7		
寶太	帝、幽せられて崩す。	侯景反す○東魏に二十三州を取らる。	東魏の高歡卒す○帝、同樂寺に捨身す○東魏、侯景降る。	帝、佛經を講ず○短錢を用ふるを禁ず。	東魏、晉陽宮を作る。	東魏、城を築く○宇文泰高歡と戦ひ大敗す。	西魏、六軍をまく○西魏を侵して不克。	千關より佛像を獻す○東魏大統。	大統。		
550	549	548	547	546	545	544	543	542	541		
五五〇	ペリサルウス、ローマを侵す。								ペリサルウス、ホスロー一世に抗す(五四一―五四二)。		

一二〇、繼體、安閑、宣化、欽明	繼體										
	1200	1199	1198	1197	1196	1195	2194	1193	1192	1191	
	1	4	3	2	1	4	3	2	1	25	
	申庚	未己	午戊	巳丁	辰丙	卯乙	寅甲	丑癸	子壬	亥辛	
	千五百三十三戸あり○石碓を皇后とす	二月十日帝崩す、壽七十三○二月五日、欽明天皇即位。	帝の世に官家を筑紫那津口におきなり。以て三韓に備ふ、後の太宰府これなり。	十月、大伴狹手彦、新羅を討つ○橘仲姫を立て、皇后となす。	正月、都を檜隈の磯入野に遷す○倉を修めて凶年に備ふ○藤原親目大臣となる。	正月、天下大神すると五日○新羅を討つ○十二月十七日、帝崩す○壽七十一○十二月宣化天皇即位。	春日山田皇女を納れて皇后となす			春日山田皇女を納れて皇后となす	春二月帝病あり、皇太子勾大兄に禪位し、同日崩す、壽八十二○二月七日安閑天皇即位。
	王 興 法										
	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	
	王 原 安										
	9	8	7	6	5	4	3	2	1	12	
	王 聖										
	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	
帝 武											
6	5	4	3	2	同大	6	5	4	3		
神皇正統記を改め税法を設く。	西魏、晉陽宮を作る。	東魏、西魏を侵して敗る。	東魏、元龜。	西魏、飢饉。	長干寺の塔を修む○高歡、西魏を侵す。	西魏、六軍をまく○西魏を侵して不克。	西魏、大統。	西魏、六軍をまく○西魏を侵して不克。	西魏、六軍をまく○西魏を侵して不克。	西魏、六軍をまく○西魏を侵して不克。	
440	439	438	437	436	435	534	533	532	531		
五四〇	ペリサルウス、ホスロー一世に抗す(五四一―五四二)。					東ローマの將ペリサルウス東ゴート人を伐ちイタリアの恢復を計る。	東ローマの將ペリサルウス東ゴート人を伐ちイタリアの恢復を計る。	東ローマの將ペリサルウス東ゴート人を伐ちイタリアの恢復を計る。	東ローマの將ペリサルウス東ゴート人を伐ちイタリアの恢復を計る。	東ローマの將ペリサルウス東ゴート人を伐ちイタリアの恢復を計る。	

一二三〇、欽明	明 欽										
	1230	1229	1228	1227	1226	1225	1224	1223	1222	1221	
	31 庚寅	30 己丑	29 戊子	28 丁亥	27 丙戌	26 乙酉	25 甲申	24 癸未	23 壬午	22 辛巳	
	四月二日、高麗使船越國に至る。三月一日大臣殿校稻目亮ヲ高麗百濟館に朝貢す。			大水、民飢う、赦して之を教よ。			高麗人歸化す。		六月、詔して任那臣民に諭して興懐せしむ、新羅の使來りて歸らざるを捕縛にす。	新羅入貢、使者冷遇を怒り、貢を上らざして去る。	
新羅	王 眞 興 王										
高麗	王 平 原 王										
百濟	王 威 德 王										
(陳)文帝、臨海王、宣帝	帝 宣		王 海 臨			帝 文					
	2 建大	2	大光	康天	6	5	4	3	2		
	(北齊武帝) 趙郡王暉を殺す。	後周、陳と好を通ず。北齊、後周と戦て之を敗る。王國趙、反し誅せらる。	安成王暉、主を廢して自立す。	(後周天和) 項、大臣を殺す。	放寺六十を復す。	(北齊天統) 項、大臣を殺す。	後周、始めて百官をして効を執らしむ。北齊後周と戦て克つ。	北齊、河間王暉を殺す。後周侯莫陳を殺す。	高麗、後周に亂をなす。	(後周保定) 北齊大塚	
五七〇	570	569	568	567	566	565	564	563	562	561	
			ランゴバルド王國の總創(五六八一)七四(首府、パピヤ)のフアン、北部イタリヤに王國を創す。							フランク王國の分國。	

一二三〇、欽明	明 欽										
	1220	1219	1218	1217	1216	1215	1214	1213	1212	1211	
	21 辰庚	20 卯己	19 寅戊	18 丑丁	17 子丙	16 亥乙	15 戌甲	14 酉癸	13 申壬	12 未辛	
	九月、新羅入貢す。				正月、阿陪臣佐伯連に命じて百濟王子を送らしむ。○新羅火君に命じて百濟に至り要害を守らしむ。	高麗の使、越後に至る。○百濟王弟來り明年歸る。	○海中等大珠數等を太守と爲す。	○天下大疫。	○百濟王聖明、佛像、經、佛、轉運等を獻す。○稻日向原寺を建つ。寺の始。	五月、任那、百濟、糧を乞ふ。○十月、百濟王聖明、佛像、經、佛、轉運等を獻す。○稻日向原寺を建つ。寺の始。	麥種千石を百濟に賜ふ。
新羅	王 眞 興 王										
高麗	王 陽 原 王										
百濟	王 威 德 王					王 聖					
(梁)簡文帝、元帝、敬帝	帝 文		帝 武 (陳)			帝 敬		帝 元		文簡	
	嘉天	3	2	定永	平太	泰紹	3	2	聖承	2	
	王琳、其主を以て齊に奔る。	(後周武帝) 齊主、魏氏の族を滅す。○周、始めて、自帝と稱す。	帝、大莊嚴寺に捨身す。	(周國を建つ) 梁亡ぶ、四主、五十六年。○西魏亡ぶ、三主、廿二年、周代る。	宇文泰卒す。○帝、廢せらる。	(後梁大定) 王琳、後梁を伐つ。	(西魏恭帝元) 老子を殿中に請ふ。○帝、害に遇ふ。	尚書元烈殺さる。○北齊、契丹を破る。	(西魏元季) 侯景を誅す。	西魏、齊を攻め、汝南を獲く。○侯景、帝を廢す。	
五六〇	560	559	558	557	556	555	554	553	552	551	
			フランク王(五八一-五六二)。			東ゴート王國の滅亡、東ローマの將ナルセス、東ゴート王國を滅す。		第五次、コンスタンチノブル會議。			

(137) 表年界世新最

一二五〇、敏達、川明、崇峻	峻崇		川明		達			敏			
	1250	1249	1248	1247	1246	1245	1244	1243	1242	1241	
	3 成庚	2 酉己	1 申戊	2 未丁	1 午丙	14 巳乙	13 辰甲	12 卯癸	11 寅壬	10 丑辛	
	德濟出家○首領尼、百濟より還る(元年渡航)。	一、造丸土等師化○吳の補衛を境に、城を東北諸道に遣し、國都の境を觀せしむ。	八月二日即位○都を倉橋金榜柴垣宮に遷す○原口皇子、法興寺を造る○百濟の寺工、鐘磬工、鑿工、白	子及び物部守屋を殺す○百濟朝貢す。	四月七日天皇崩す、○馬子、穴穂皇子、	異母皇妹を皇后とす○都を磐余池邊遷す。	二月、馬子等佛塔を起す○守屋連、佛等像を難波の堀江に投ず○八月十五日天皇崩す、壽六十八。	二月、馬子等佛塔を起す○守屋連、佛等像を難波の堀江に投ず○八月十五日天皇崩す、壽六十八。	馬子等佛殿を造り、司馬達等の女三人始て尼となる○鹿野臣等百濟より佛像及彌勒石像を齎す。	七月、人を百濟にやり、日羅を召す	新羅朝貢す、之を却く。
新羅	王 平 眞										
	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	
高麗	王 原 平										
	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	
百濟	王 原 平										
	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	
(陳)宣帝、後主	帝文(隋)		主 後					帝 宣			
	10	9	2	明禎	4	3	2	德至	14	13	
	江南亂る。	長安に都す○詔して雅特を定む○陳主を虜にして天下を一統す。	陳亡ぶ、五主、三十二年。	後梁亡ぶ、三主、三十三年。	隋、唐を突厥に強つ。	隋、唐を突厥に強つ。	隋、唐を突厥に強つ。	隋、唐を突厥に強つ。	隋、唐を突厥に強つ。	隋、唐を突厥に強つ。	
五九〇	590	589	588	587	586	585	584	583	582	581	
	ローマ法王の起原、ローマの大僧正グレゴリオ一世、ローマ法王となる(五九〇—六〇四)。	ペルシア王ハスロー二世(五八九—六二八)。									

表年界世新最 (136)

敏 達										明 欽		一二四〇、欽明敏達
1240	1239	1238	1237	1236	1235	1234	1233	1232	1231	32	31	
9 子庚	8 亥己	7 戌戊	6 酉丁	5 申丙	4 未乙	3 午甲	2 巳癸	1 辰壬	32 卯辛			
新羅朝貢す之を却く。	十月、新羅佛像を獻ず。	五月、大別王等百濟に使す○十一月、百濟より法華經、律師、禪師、比丘尼、咒師、寺工、佛工を獻ず。	五月、大別王等百濟に使す○十一月、百濟より法華經、律師、禪師、比丘尼、咒師、寺工、佛工を獻ず。	五月、大別王等百濟に使す○十一月、百濟より法華經、律師、禪師、比丘尼、咒師、寺工、佛工を獻ず。	五月、大別王等百濟に使す○十一月、百濟より法華經、律師、禪師、比丘尼、咒師、寺工、佛工を獻ず。	五月、大別王等百濟に使す○十一月、百濟より法華經、律師、禪師、比丘尼、咒師、寺工、佛工を獻ず。	五月、大別王等百濟に使す○十一月、百濟より法華經、律師、禪師、比丘尼、咒師、寺工、佛工を獻ず。	五月、大別王等百濟に使す○十一月、百濟より法華經、律師、禪師、比丘尼、咒師、寺工、佛工を獻ず。	五月、大別王等百濟に使す○十一月、百濟より法華經、律師、禪師、比丘尼、咒師、寺工、佛工を獻ず。	五月、大別王等百濟に使す○十一月、百濟より法華經、律師、禪師、比丘尼、咒師、寺工、佛工を獻ず。	五月、大別王等百濟に使す○十一月、百濟より法華經、律師、禪師、比丘尼、咒師、寺工、佛工を獻ず。	
王 智 眞					王 眞 眞							
4	3	2	1	36	35	34	33	32	31			
王 原 平												
21	20	19	18	17	16	15	14	13	12			
王 德 威												
27	26	25	24	23	22	21	20	19	18			
帝 宣												
12	11	10	9	8	7	6	5	4	3			
楊堅、自ら九錫を加す。	陳、齊師を敗る。	陳、齊師を敗る。	陳、齊師を敗る。	陳、齊師を敗る。	陳、齊師を敗る。	陳、齊師を敗る。	陳、齊師を敗る。	陳、齊師を敗る。	陳、齊師を敗る。	陳、齊師を敗る。	陳、齊師を敗る。	
580	579	578	577	576	575	574	573	572	571			
										イスラム教祖ムハンマド生る。		

一 二 七 〇、 推 古	古 推									
	1270	1269	1268	1267	1266	1265	1264	1263	1262	1261
	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9
	午庚	巳巳	辰戊	卯丁	寅丙	丑乙	子甲	亥癸	戌壬	酉辛
	子 皇 戸 厩									
	十一月、新羅を征するを詔す。									
	二月、來目皇子をして新羅を伐たしむ。百濟の勳勳曆天文地理、通甲、方術等の書を獻す。									
	二月、百濟を以て將軍となし、新羅を伐つ。始めて即位し、二階を削り、小野田宮に遷る。									
	四月三日、憲法十七條を頒じ、九月朔、禮を定む。〇初て、曆日を用ふ。〇朝服を制す。									
	秋、作鳥に命じ、丈六の銅佛を鑄す。各一を作らしむ。高麗王聞て黄金を獻す。									
丈六の金銅佛を元興寺の金堂にもく。										
太子法隆寺を造つ。〇七月三日、小野妹子を隋に遣す。玄理、隋安等遊學す。										
六月、妹子隋より還る。報聘使裴世清來る。〇九月、妹子再び隋に使す。〇倭國直福、因等隋に「醫」を學ぶ。										
九月、妹子等隋より歸る。										
三月、高麗、僧慧慈、法定を買す。〇十月、新羅、任那入貢す。										
新羅	王 平 眞									
	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22
高麗	王 陽 嬰									
	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11
百濟	王 武									
	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2
(隋)文帝、煬帝	帝 煬					帝 文				
	6	5	4	3	2	業太	4	3	2	壽仁
	突厥、九萬人降る。〇十六使を遣して風俗を巡省せしむ。									
	突厥入寇、楊素之を破る。									
六 一 〇	610	609	608	607	606	605	604	603	602	601
	突厥、九萬人降る。〇十六使を遣して風俗を巡省せしむ。									
	突厥入寇、楊素之を破る。									
	高麗、遼西を侵す。									
	新羅を滅つ。〇突厥と和親す。									
	公主を吐谷渾に嫁はす。〇死罪は三妻後、感刑せしむ。									
	天下の兵器を收む。〇東遷、礪山を祀る。									
	新羅を行ふ。〇公卿以下に職田を給す。									
	殿諱を藏むを禁ず。〇仁壽宮を作る。									
	轉輸虎卒す。〇田租を減ず。									
劉暉、吉州刺史となる。										
〇西突厥入貢す。〇汾陽宮を作る。〇長城を築く。										
薛道衡殺さる。〇民間、兵器を藏むを禁ず。〇河右に巡す。										
〇西城來朝す。										
諸蕃來朝す。〇琉球を攻め、王を殺す。										
突厥、九萬人降る。〇十六使を遣して風俗を巡省せしむ。										
突厥入寇、楊素之を破る。										
高麗、遼西を侵す。										
新羅を滅つ。〇突厥と和親す。										
公主を吐谷渾に嫁はす。〇死罪は三妻後、感刑せしむ。										
天下の兵器を收む。〇東遷、礪山を祀る。										
新羅を行ふ。〇公卿以下に職田を給す。										
殿諱を藏むを禁ず。〇仁壽宮を作る。										
轉輸虎卒す。〇田租を減ず。										
劉暉、吉州刺史となる。										
〇西突厥入貢す。〇汾陽宮を作る。〇長城を築く。										
薛道衡殺さる。〇民間、兵器を藏むを禁ず。〇河右に巡す。										
〇西城來朝す。										
諸蕃來朝す。〇琉球を攻め、王を殺す。										
突厥、九萬人降る。〇十六使を遣して風俗を巡省せしむ。										
突厥入寇、楊素之を破る。										
高麗、遼西を侵す。										
新羅を滅つ。〇突厥と和親す。										
公主を吐谷渾に嫁はす。〇死罪は三妻後、感刑せしむ。										
天下の兵器を收む。〇東遷、礪山を祀る。										
新羅を行ふ。〇公卿以下に職田を給す。										
殿諱を藏むを禁ず。〇仁壽宮を作る。										
轉輸虎卒す。〇田租を減ず。										
劉暉、吉州刺史となる。										
〇西突厥入貢す。〇汾陽宮を作る。〇長城を築く。										
薛道衡殺さる。〇民間、兵器を藏むを禁ず。〇河右に巡す。										
〇西城來朝す。										
諸蕃來朝す。〇琉球を攻め、王を殺す。										

一 二 六 〇、 崇 峻、 推 古	(帝女) 古 推										峻 崇	
	1260	1259	1258	1257	1256	1255	1254	1253	1252	1251		
	8	7	6	5	4	3	2	1	5	4		
	申庚	未巳	午戊	巳丁	辰丙	卯乙	寅甲	丑癸	子壬	亥辛		
	子 皇 戸 厩										位	
	二月、新羅、任那相戰ふ。命じて新羅を伐つ。罪に伏す。又反す。										十一月三日、馬子、帝を献す。帝即位。七十三。〇十二月八日、推古天皇即位。	
	九月、百濟、駱駝、驢、羊、白雉を獻す。										四月十日、厩戸皇子の薨。〇難波の四天王寺を造つ。	
	四月、百濟の王子阿佐來朝し、方物を上る。										勅して佛寺を造て佛敎を興隆す。	
	十一月、法興寺(一名元興寺)成る。										五月、高麗の僧惠慈歸化す。皇太子之を師とす。	
	九月、百濟、駱駝、驢、羊、白雉を獻す。										九月、百濟、駱駝、驢、羊、白雉を獻す。	
新羅	王 平 眞										新羅	
	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12		
高麗	王 陽 嬰										高麗	
	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1		
百濟	王 武										百濟	
	1	1	1	44	43	42	41	40	39	38		
(隋)文帝	帝 文										(隋)文帝	
	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11		
	突厥、九萬人降る。〇十六使を遣して風俗を巡省せしむ。										突厥、九萬人降る。〇十六使を遣して風俗を巡省せしむ。	
	突厥入寇、楊素之を破る。										突厥入寇、楊素之を破る。	
六 〇 〇	600	599	598	597	596	595	594	593	592	591		
	突厥、九萬人降る。〇十六使を遣して風俗を巡省せしむ。										突厥、九萬人降る。〇十六使を遣して風俗を巡省せしむ。	
	突厥入寇、楊素之を破る。										突厥入寇、楊素之を破る。	
	高麗、遼西を侵す。										高麗、遼西を侵す。	
	新羅を滅つ。〇突厥と和親す。										新羅を滅つ。〇突厥と和親す。	
	公主を吐谷渾に嫁はす。〇死罪は三妻後、感刑せしむ。										公主を吐谷渾に嫁はす。〇死罪は三妻後、感刑せしむ。	
	天下の兵器を收む。〇東遷、礪山を祀る。										天下の兵器を收む。〇東遷、礪山を祀る。	
	新羅を行ふ。〇公卿以下に職田を給す。										新羅を行ふ。〇公卿以下に職田を給す。	
	殿諱を藏むを禁ず。〇仁壽宮を作る。										殿諱を藏むを禁ず。〇仁壽宮を作る。	
	轉輸虎卒す。〇田租を減ず。										轉輸虎卒す。〇田租を減ず。	
劉暉、吉州刺史となる。										劉暉、吉州刺史となる。		
〇西突厥入貢す。〇汾陽宮を作る。〇長城を築く。										〇西突厥入貢す。〇汾陽宮を作る。〇長城を築く。		
薛道衡殺さる。〇民間、兵器を藏むを禁ず。〇河右に巡す。										薛道衡殺さる。〇民間、兵器を藏むを禁ず。〇河右に巡す。		
〇西城來朝す。										〇西城來朝す。		
諸蕃來朝す。〇琉球を攻め、王を殺す。										諸蕃來朝す。〇琉球を攻め、王を殺す。		
突厥、九萬人降る。〇十六使を遣して風俗を巡省せしむ。										突厥、九萬人降る。〇十六使を遣して風俗を巡省せしむ。		
突厥入寇、楊素之を破る。										突厥入寇、楊素之を破る。		
高麗、遼西を侵す。										高麗、遼西を侵す。		
新羅を滅つ。〇突厥と和親す。										新羅を滅つ。〇突厥と和親す。		
公主を吐谷渾に嫁はす。〇死罪は三妻後、感刑せしむ。										公主を吐谷渾に嫁はす。〇死罪は三妻後、感刑せしむ。		
天下の兵器を收む。〇東遷、礪山を祀る。										天下の兵器を收む。〇東遷、礪山を祀る。		
新羅を行ふ。〇公卿以下に職田を給す。										新羅を行ふ。〇公卿以下に職田を給す。		
殿諱を藏むを禁ず。〇仁壽宮を作る。										殿諱を藏むを禁ず。〇仁壽宮を作る。		
轉輸虎卒す。〇田租を減ず。										轉輸虎卒す。〇田租を減ず。		
劉暉、吉州刺史となる。										劉暉、吉州刺史となる。		
〇西突厥入貢す。〇汾陽宮を作る。〇長城を築く。										〇西突厥入貢す。〇汾陽宮を作る。〇長城を築く。		
薛道衡殺さる。〇民間、兵器を藏むを禁ず。〇河右に巡す。										薛道衡殺さる。〇民間、兵器を藏むを禁ず。〇河右に巡す。		
〇西城來朝す。										〇西城來朝す。		
諸蕃來朝す。〇琉球を攻め、王を殺す。										諸蕃來朝す。〇琉球を攻め、王を殺す。		

一三〇、舒明、皇極、孝徳	德 幸 (帝女)極皇 明舒									
	1310	1309	1308	1307	1306	1305	1304	1303	1302	1301
	雄白 成庚	5 酉己	4 申戊	3 未丁	2 午丙	化大 巳乙	3 辰甲	2 卯癸	1 寅壬	31 丑辛
	二月十五日改元、改元の始、四月二十餘の信尼に一切を譲りましむ	二月十五日改元、改元の始、四月二十餘の信尼に一切を譲りましむ	冠位十九階を制し、八省百官を置、三月十七日阿倍大臣薨す、玄理僧皇始て國博士に任ぜらる。	正月、新羅、高麗朝貢す。	正月朔改新の詔を宣ふ。	〇六月十四日天皇受禪即位、中大兄皇子皇太子とし、左右大臣、内大臣博士を置く。	〇六月十二日蝦夷入寇を誅す、明年八月十二日蝦夷入寇を誅す、	入寇、山背大兄王を討す、〇飛鳥の板蓋官の四面に門十二を起つ。	〇正月十五日即位、〇都を飛鳥板蓋宮に遷す、〇二月、高麗、百濟國使を吊ひ、並に貢獻す。	十月九日天皇崩す、壽四十九。
新羅	王女徳眞					王女徳善				
高麗	王 藏 賢					王 榮 留				
百濟	王 慈 義									
(唐)太宗、高宗	宗 太									
	徽永	23	22	21	20	19	18	17	16	15
	突厥を撃つ、〇王后を立て	李勣を以て、麟州都督となす	房玄齡薨す、〇西突厥來降す	骨利幹、入貢す、〇龜茲國を討つ。	高麗、謝罪す。	東征、待劉泊を殺す。	高麗を伐ち、明年、師を班す	魏徵卒す、〇功臣を凌烟閣に畫く。	公主を薛延陀に嫁す、〇魏徵を以て太子の大帥となす。	公主を吐蕃に嫁す、〇李世祖を以て兵部尚書となす、〇陰陽雜書を刊定す。
六五〇	650	649	648	647	646	645	644	643	642	641
				サラセン人、アフリカ及びインドの島嶼を擧る。						ネハウランドの島、サラセン人ペルシア軍を破る、〇ペルシアのササン王朝の廢絶。

一三〇〇、舒明	明 舒									
	1300	1299	1298	1297	1296	1295	1294	1293	1292	1291
	12 子庚	11 亥己	10 戌戊	9 酉丁	8 申丙	7 未乙	6 午甲	5 巳癸	4 辰壬	3 卯辛
	入朝す、留唐學士高向玄理等還る。	九月、唐の學問僧京に入る、〇十一月伊豫温泉に幸す。	大風、〇有馬温泉に幸す、〇百濟、新羅、任那朝貢す。	蝦夷反す、上毛野形名之を撃つ。	群臣の朝宴鐘を以て期となす、〇岡本宮災し、皇居を田中宮に遷す。	六月、百濟朝貢す。	豐皇始て史に見ゆ。	七月、詔して大寺を送らしむ、〇唐使國に歸る、送て對馬に至る。	遣唐使歸朝、唐使高表仁俱に來る。	百濟の王子登壇來り、貢となる、〇九月有馬温泉に幸す。
新羅	王女徳善					王平眞				
高麗	王 留 榮									
百濟	王 武									
(唐)太宗	宗 太									
	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5
	監刑を更定す、〇高昌を破す	房玄齡に太子少傅を加ふ、〇高昌を伐つ、〇流鬼國入貢す、〇高昌を伐つ。	房玄齡に太子少傅を加ふ、〇高昌を伐つ、〇流鬼國入貢す、〇高昌を伐つ。	武氏を行ひ、律令を定む、〇洛陽宮に幸す。	西域、朱俱波甘棠、入貢す、〇上書、告許者を禁ず、〇兵制を定む。	五月、太上皇崩す、〇大に吐谷源を破る。	吐谷源入寇、〇皇祖を以て監察御史と爲す。	玄奘、天竺にゆく。	三師官をまむ、〇長孫無忌、司空となる。	使を遣し、高麗に至らしめ、隋の戰士を葬らしむ。
六四〇	640	639	638	637	636	635	634	633	632	631
	オーマルのエジプト征服。					羽軍の養成、〇カデシアの戦、サラセン人ペルシア軍を破る。	サラセンのハロフ、オーマル(六三四一六四四)。		ムハンマド没す、アブメタル繼て教主となる(第一ハリフ)。	

一三三〇、齊明、天智	天										明齊
	1330	1329	1328	1327	1326	1325	1324	1323	1322	1321	
	9 午庚	8 巳己	7 辰戊	6 卯丁	5 寅丙	4 丑乙	3 子甲	2 癸癸	1 戌壬	7 酉辛	
	定む〇戸籍を造る之を庚午年籍とす。	朝廷の禮儀と行路相避るの禮とをもく。	十月十六日、大納言鎌足等、年五十六〇歸化百濟人七百餘を近江に水を獻す。	正月三日、皇太子位に即く。〇新羅僧道行、寶劍を盜む。〇越國燃土燃	三月、都を近江大津宮に遷す。〇七月、耽羅朝貢す。〇十一月、大山等唐より歸る。	高麗の使來朝す。〇僧智由、指囑車を作る。〇七月、大水。	〇八月、歸化百濟人を近江に於て殺す。〇九月、唐使來る。	五月、唐使來聘し、方物を獻す。〇冠起し、烽を置枝、對馬、筑紫に水城を築く。	二月、百濟の歸化人を近江に於て殺す。	〇八月、歸化百濟人を近江に於て殺す。	〇九月、唐使來る。
新羅	王 武 文										王烈武
高麗	9	8	7	6	5	4	3	2	1	7	
百濟	王 藏 寶										
			26	25	24	23	22	21	20	19	
	王 璋 餘										王 慈 義
				3	2	1	23	22	21		
(唐)高宗	宗 高										
	享咸	2	章總	2	封乾	2	德麟	3	2	朔龍	
	詔して、官名、舊に復す。	高麗の民を江淮山南京西に徙す。〇李勣卒す。	高麗降り、盡く平ぐ。〇高麗に。	李勣、高麗を伐ち、十七城を拔く。	泰山に封ず。〇高麗を伐つ。	駕、東都を發し泰山に至る。	武后、宰相を誅殺す。〇旭禪を擧す。大和國となす。	孫仁師、百濟を拔く。	劉仁願、百濟の軍を龍津に破る。〇西突厥死す。	高麗を征す。〇薛王賢を沛王となす。	
六七〇	670	669	668	667	666	665	664	663	662	661	オンマヤ朝の祖モアピア、サラセン王國を統一す(首府ダマス)。

一三三〇、孝德、齊明	明 齊					德 孝					
	1320	1319	1318	1317	1316	1315	1314	1313	1312	1311	
	6 午庚	5 未己	4 午戊	3 巳丁	2 辰丙	1 卯乙	5 寅甲	4 丑癸	3 子壬	2 亥辛	
	齊高麗唐に攻められ、遷を乞ふ。	齊高麗唐に攻められ、遷を乞ふ。	齊高麗唐に攻められ、遷を乞ふ。	齊高麗唐に攻められ、遷を乞ふ。	齊高麗唐に攻められ、遷を乞ふ。	齊高麗唐に攻められ、遷を乞ふ。	齊高麗唐に攻められ、遷を乞ふ。	齊高麗唐に攻められ、遷を乞ふ。	齊高麗唐に攻められ、遷を乞ふ。	齊高麗唐に攻められ、遷を乞ふ。	
新羅	王 烈 武					王 女 德 眞					
高麗	6	5	4	3	2	1	7	6	5	4	
百濟	王 藏 寶										
	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	
	王 慈 義										
	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	
(唐)高宗	宗 高										
	5	4	3	2	慶顯	6	5	4	3	2	
	皇太后をして、奏事を決せしむ。	皇太后をして、奏事を決せしむ。	皇太后をして、奏事を決せしむ。	皇太后をして、奏事を決せしむ。	皇太后をして、奏事を決せしむ。	皇太后をして、奏事を決せしむ。	皇太后をして、奏事を決せしむ。	皇太后をして、奏事を決せしむ。	皇太后をして、奏事を決せしむ。	皇太后をして、奏事を決せしむ。	
六六〇	660	659	658	657	656	655	654	653	652	651	サラセン人、東ローマ帝と講和し、薩人を入る、を約す。

一三七〇、文武、元明	(帝女)明元		武							文	
	1370	1369	1368	1367	1366	1365	1364	1363	1362	1361	
	3	2	銅和	4	3	2	雲慶	3	2	寶大	
	成庚	酉己	申戊	未丁	午丙	巳乙	辰甲	卯癸	寅壬	丑辛	
	三月、都を平城に遷し、左右京坊を置く。○銀	越中、越後、佐渡をして、各一百艘の船を造	奥越の蝦夷反す。巨勢等之を討つ。○五月、新	六月十五日天皇崩す。壽二十五。○七月十七	八月、美努等所を新羅にやる。○田租の法	五月十日改元。○七月、栗田真人等唐より還	五月十日改元。○七月、栗田真人等唐より還	伏將を俘む。○越後、越前、越中、越後、各一	忍壁親王に詔して、知太政官事とす。○三品	此、天國小鳥九の名刀を作り、追儻の始	二月朔、新律を天下に頒つ。○六月、使を唐に
新羅	王 德 聖										王昭孝
	8	7	6	5	4	3	2	1	10	9	
(唐)中宗、睿宗	宗 睿										宗 中
	雲景	3	2	龍景	2	龍神	21	20	19	18	
	六月、皇后、韋氏、中宗を毒殺し、		修文館學士を置く。	皇太子、武三思を殺して敗死す。	武三思、名臣を殺す。○衛王重俊	帝位に復し、太后を遷す。太后租	張柬之、相となる。	吐蕃を擊破す。○帝、東宮にあり。		(太后長安)	
七二〇	710	709	708	707	706	705	704	703	702	701	

一三六〇、持統、文武	武		文		統				持		
	1360	1359	1358	1357	1356	1355	1354	1353	1352	1351	
	4	3	2	1	10	9	8	7	6	5	
	子庚	亥己	戌戊	酉丁	申丙	未乙	午甲	巳癸	辰壬	卯辛	
	五月、僧道昭死す。火葬を以て葬る。火葬の	○多嶺夜久等の來朝す。○役小角を伊豆	南島に人を遣す。○答法を削す。		三月、肅顯志良守等歸順す。○七月十日太	丹比真人島に興を賜ふ。	大宅麻呂を鑄錢官に拜す。○十二月、藤原に選	五月、百濟人歸化す。○諸州陣法を習ふ。	親王、進位以上大刀一口を備ふるを許す。○	女王、官人に位を授く。○百濟人を甲斐に徙	
新羅	王 昭 孝										王武神
	8	7	6	5	4	3	2	1	11	10	
(唐)中宗	宗 中										(唐)中宗
	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	
	夏、正を復す。狄仁傑卒す。	帝、東宮に在り。○婁師德卒す。	吐蕃を討つ。	契丹を伐つ。	(太后長安)	(太后長安)	(太后長安)	太后、房州に在り。○狄仁傑を貶す。	太后、房州に在り。○狄仁傑を貶す。	太后、房州に在り。○狄仁傑を貶す。	周、關内の民、數十萬を洛陽に移
七〇〇	700	699	698	697	696	695	694	693	692	691	

一三九〇、元正、聖武	武 聖					正 元				
	1390	1389	1388	1387	1386	1385	1384	1383	1382	1381
	2 午戊	平天 巳己	5 辰戊	4 卯丁	3 寅丙	2 丑乙	龜神 子甲	7 亥癸	6 戌壬	5 酉辛
	廣く〇八月引田原唐御海より還る。	日政元〇八月、皇太后崩す。皇太后崩す。大安寺を造る。	二月、左大臣長屋王反す。〇八月五日政元〇八月、皇太后崩す。皇太后崩す。大安寺を造る。	勸修寺建立。〇八月、皇太后崩す。皇太后崩す。大安寺を造る。	勸修寺建立。〇八月、皇太后崩す。皇太后崩す。大安寺を造る。	勸修寺建立。〇八月、皇太后崩す。皇太后崩す。大安寺を造る。	勸修寺建立。〇八月、皇太后崩す。皇太后崩す。大安寺を造る。	勸修寺建立。〇八月、皇太后崩す。皇太后崩す。大安寺を造る。	勸修寺建立。〇八月、皇太后崩す。皇太后崩す。大安寺を造る。	勸修寺建立。〇八月、皇太后崩す。皇太后崩す。大安寺を造る。
新羅	王 德 聖									
渤海	安 仁 王 武									
(唐)玄宗	宗 玄									
	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9
	忠王、美良川を討つ。	帝の生日を千秋節とす。〇私に銅、鉛、錫を賣るを禁ず。〇工部尚書張嘉貞卒す。	吐蕃を破る。〇開元大術曆を行ふ。	盜、王君壽を殺す。	黒水鉢鴉使入貢す。	水運、渾天儀を作る。〇泰山を封ず。〇車駕還て宋州に至る。	宇文融を御史中丞とす。〇内侍、楊思勳、大將軍となる。	麗正書院をもち、修書院を設けしむ。	安南の亂を討平す。〇始めて兵を募りて宿衛とす。〇兵農の分、此より始る。	姚崇、劉子玄卒す。〇新曆を造る。
七三〇	730	729	728	727	726	725	724	723	722	721
	法王グレンゴリア東ローマ帝レオを破門す。		東ローマ帝レオ、法王グレンゴリア二世を殺す。		東ローマ帝レオ三世重像禁止令を發布す。〇ギリシア、ローマカトリック兩教會の分離。					

一三八〇、元明、元正	(帝女)正 元					明 元				
	1380	1379	1378	1377	1376	1375	1374	1373	1372	1371
	4 申庚	3 未巳	2 午戊	老養 巳丁	2 辰丙	龜靈 卯乙	7 寅甲	6 丑癸	5 子壬	4 亥辛
	八月三日不比等薨す。年六十一。〇諸國に放生せしむ。〇眞の蝦夷反す。〇眞の蝦夷反す。〇眞の蝦夷反す。	五月、舍人親王、日本紀を上る。〇眞の蝦夷反す。〇眞の蝦夷反す。〇眞の蝦夷反す。	五月、舍人親王、日本紀を上る。〇眞の蝦夷反す。〇眞の蝦夷反す。〇眞の蝦夷反す。	五月、舍人親王、日本紀を上る。〇眞の蝦夷反す。〇眞の蝦夷反す。〇眞の蝦夷反す。	五月、舍人親王、日本紀を上る。〇眞の蝦夷反す。〇眞の蝦夷反す。〇眞の蝦夷反す。	五月、舍人親王、日本紀を上る。〇眞の蝦夷反す。〇眞の蝦夷反す。〇眞の蝦夷反す。	五月、舍人親王、日本紀を上る。〇眞の蝦夷反す。〇眞の蝦夷反す。〇眞の蝦夷反す。	五月、舍人親王、日本紀を上る。〇眞の蝦夷反す。〇眞の蝦夷反す。〇眞の蝦夷反す。	五月、舍人親王、日本紀を上る。〇眞の蝦夷反す。〇眞の蝦夷反す。〇眞の蝦夷反す。	五月、舍人親王、日本紀を上る。〇眞の蝦夷反す。〇眞の蝦夷反す。〇眞の蝦夷反す。
新羅	王 德 聖									
渤海	王 祚 大									
(唐)睿宗、玄宗	宗 睿									
	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9
	三藏、天竺より来る。〇宋璟奏還罷めらる。	詔して逸書を求む。〇官名を復す。	詔して逸書を求む。〇官名を復す。	詔して逸書を求む。〇官名を復す。	詔して逸書を求む。〇官名を復す。	詔して逸書を求む。〇官名を復す。	詔して逸書を求む。〇官名を復す。	詔して逸書を求む。〇官名を復す。	詔して逸書を求む。〇官名を復す。	詔して逸書を求む。〇官名を復す。
七二〇	720	719	718	717	716	715	714	713	712	711
							フランク王国の官宰カロロ、マルテル、王國の全權を執る。			人イヌバニアを征服す。〇西ゴット王国の滅亡。

一四一〇、聖武、孝謙	武 聖										
	1410	1409	1408	1407	1406	1405	1404	1403	1402	1401	
	2	庚辰	20	子戌	19	亥丁	18	戌丙	17	酉乙	
	駿河國守黄金を獲て之を獻ず。	天智元年己未 大佛成行基を獻ず○四月十四日即位 ○天平勝寶と改元す。	禪定寺を改定す○四月二十一日元正上皇崩す、壽六十九。	五月五日、百濟鏡を倭けしむ。	新羅男女七十四人歸化す、之を武藏に置く○諸國の銅鑄使を止む。	行基を大僧正とす○大宰府を復す○三韓歸化の民に姓を賜ふ。	都を難波に遷す○巡察使を畿内七道に遣す。	佐渡を越後に併す○十二月、筑紫、鑑西府を建て將軍を置り○新羅入貢す○東大寺大佛を造らしむ。	正月、大宰府を廢す○近江雲香縣官を造る○新羅朝貢す。	正月、大宰府を廢す○近江雲香縣官を造る○新羅朝貢す。	正月、大宰府を廢す○近江雲香縣官を造る○新羅朝貢す。
	新羅 王 德 景					王 成 孝					
	8	7	6	5	4	3	2	1	5	4	
	渤海 王 文										
	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	
	(唐)玄宗 宗 玄										
	9	8	7	6	5	4	3	2	實天	29	
安祿山に討つ、東平郡王を賜ふ。	群臣尊號を上らんと請ふ○趙奉璋を殺す。	楊貴妃の族を任用す。	大臣冤死多し○關山に幸す○安祿山、御史大夫を兼ねぬ。	安祿山、御史大夫を兼ねぬ。	安祿山、御史大夫を兼ねぬ。	安祿山、御史大夫を兼ねぬ。	安祿山、御史大夫を兼ねぬ。	安祿山、御史大夫を兼ねぬ。	安祿山、御史大夫を兼ねぬ。		
七五〇											

一四〇〇、聖武	武 聖										
	1400	1399	1398	1397	1396	1395	1394	1393	1392	1391	
	12	辰庚	11	卯己	10	寅戊	9	丑丁	8	子丙	
	九月、大宰少貳藤原廣嗣反す○和泉監を河内國に併す○諸國に七重塔を造らしむ。	九月、大宰少貳藤原廣嗣反す○和泉監を河内國に併す○諸國に七重塔を造らしむ。	九月、大宰少貳藤原廣嗣反す○和泉監を河内國に併す○諸國に七重塔を造らしむ。	九月、大宰少貳藤原廣嗣反す○和泉監を河内國に併す○諸國に七重塔を造らしむ。	九月、大宰少貳藤原廣嗣反す○和泉監を河内國に併す○諸國に七重塔を造らしむ。	九月、大宰少貳藤原廣嗣反す○和泉監を河内國に併す○諸國に七重塔を造らしむ。	九月、大宰少貳藤原廣嗣反す○和泉監を河内國に併す○諸國に七重塔を造らしむ。	九月、大宰少貳藤原廣嗣反す○和泉監を河内國に併す○諸國に七重塔を造らしむ。	九月、大宰少貳藤原廣嗣反す○和泉監を河内國に併す○諸國に七重塔を造らしむ。	九月、大宰少貳藤原廣嗣反す○和泉監を河内國に併す○諸國に七重塔を造らしむ。	九月、大宰少貳藤原廣嗣反す○和泉監を河内國に併す○諸國に七重塔を造らしむ。
	新羅 王 成 孝					王 德 聖					
	8	7	6	5	4	3	2	1	35	34	
	渤海 王 文					安 仁 王 武					
	3	2	興天	18	17	16	15	14	13	12	
	(唐)玄宗 宗 玄										
	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	
張九齡卒す。	孔子に、文宣王と追諡す○吐蕃入寇す。	孔子に、文宣王と追諡す○吐蕃入寇す。	孔子に、文宣王と追諡す○吐蕃入寇す。	孔子に、文宣王と追諡す○吐蕃入寇す。	孔子に、文宣王と追諡す○吐蕃入寇す。	孔子に、文宣王と追諡す○吐蕃入寇す。	孔子に、文宣王と追諡す○吐蕃入寇す。	孔子に、文宣王と追諡す○吐蕃入寇す。	孔子に、文宣王と追諡す○吐蕃入寇す。		
七四〇											

一四三〇、淳仁、稱徳、光仁	仁光	(帝女祚重)徳 稱							仁 淳			
	1430	1429	1428	1427	1426	1425	1424	1423	1422	1421		
	癸亥	3 酉己	2 申戊	2 未丁	2 午丙	8 巳乙	8 辰甲	7 卯癸	6 寅壬	5 丑辛		
	百濟塔を造る。八月四日稱徳帝崩逝。十月朔即位。改元。	白雲王を皇太子となす。	九月二十五日和氣清澄を大隅に流す。八月朔即位。改元。年五十三。	眞婦、孝子を賞す。春日神社を建つ。新羅人百九十三人歸化す。	八月十六日改元。十月伊治城を築く。	三月十二日藤原眞樞薨す。年五十二。十月二十日道鏡、法王となる。	九月九日改元。二月三日授刀術を近衛とす。四月朔即位。改元。年五十二。神功開闢を稱す。	九月二日押勝薨す。九月廿日道鏡を大臣薨す。十月朔即位。改元。	九月朔即位。改元。八月大行啓を行ふ。勅梅朝賀。八月大行啓を行ふ。以後九十四年間大行啓を用ふ。九月朔即位。改元。年五十二。少僧都となる。	正月朔即位。改元。八月大行啓を行ふ。勅梅朝賀。八月大行啓を行ふ。以後九十四年間大行啓を用ふ。九月朔即位。改元。年五十二。少僧都となる。	戒壇を招提寺等に築く。二月、太宰府に錦旗を作らしむ。孝謙帝薨す。大率親決することを宣す。正月朔即位。改元。八月大行啓を行ふ。以後九十四年間大行啓を用ふ。九月朔即位。改元。年五十二。少僧都となる。	都を近江保良に遷す。八月、高元鹿等、唐より還る。
	新羅	王 恭 惠			王 徳 景							
渤海	4	3	2	1	24	23	22	21	20	19		
	王 文											
	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24		
(唐)肅宗、代宗	宗 肅		代 宗		肅 宗		肅 宗					
	5	4	3	2	曆太	泰永	2	徳廣	應寶	2		
	杜子美卒す。魚朝恩、謀に伏す。	杜鴻漸卒す。裴冕卒す。	帝、僧尼千人を度す。又、恩國神師に入内せしむ。	郭子儀入朝す。李泌を衡山に徵す。	顔真卿を貶す。轉運使をして天下の財賦を治めしむ。	回紇吐蕃入寇す。裴諝を以て左司郎中となす。	五紀曆を行ふ。晋苗鏝を課す。李光弼卒す。	吐蕃入寇、長安に入る。郭子儀、撃つ。之を却く。	雍王活を以て天下兵馬の元帥とし、史朝義を討つ。大紀之を破る。帝崩。李輔國、皇后強氏を弑す。	史朝義、史思明を殺す。		
	770	769	768	767	766	765	764	763	762	761		
七七〇			フランク王国の分裂。フランク王の死。カール大帝(カール大帝)の即位。									

一四二〇、孝謙	孝 謙									
	1420	1419	1418	1417	1416	1415	1414	1413	1412	1411
	4 子庚	3 亥癸	2 戌戌	大正 丁酉	8 申丙	7 未乙	6 午甲	5 巳癸	4 辰壬	3 卯辛
	后崩す。開基慶賀等を繕ふ。	正月朔即位。改元。六月太宰府行軍式を造る。招提寺建立。	正月朔即位。改元。二月西元度、内蔵全成等を唐に遣す。六月太宰府行軍式を造る。招提寺建立。	正月朔即位。改元。二月西元度、五月三日太皇太后(至聖朝聖の始)崩す。五月十六日六月十日太皇太后崩す。五月朔即位。改元。五月二十一日仲麻呂等内相となる。太子を廢し。大炊王を太子となす。	太子即位。改元。八月朔太子即位。改元。	帝疾す。大赦して平愈を祈る。改元して年を改めしむ。	五月二日道祖王を皇太子と爲す。五月朔即位。改元。五月朔即位。改元。	遣使入唐。二月、使を新羅に遣はす。五月朔即位。改元。六月太宰府に遣はす。遣使入唐。二月、使を新羅に遣はす。五月朔即位。改元。六月太宰府に遣はす。	佐生を擯す。東大寺に幸し。天下の賦役を裁す。使を新羅に遣はす。藤原清河、大伴古磨、吉備眞備等を藤原清河に留て不歸。	東大寺大佛殿成る。
	新羅	王 徳 景								
渤海	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9
	王 文									
	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14
(唐)玄宗	宗 肅		宗 玄		肅 宗		肅 宗			
	元上	2	元乾	2	徳至	14	13	12	11	10
	光宗崩す。李輔國を西内に遷す。李輔國を破る。	郭子儀、洛陽を保護す。郭子儀、上皇を西内に遷す。	官者李輔國を以て大僕射を兼ねしむ。史思明反す。	上皇と西京に還る。	祿山、其子、安慶緒に殺さる。帝上皇と西京に還る。	祿山、京師を陥る。帝、蜀に走る。楊貴妃を諫す。顔真卿被殺す。	安祿山反す。顔真卿兵を起して賊を討つ。	安祿山入朝す。	羅山、華清宮に卒す。	武庫火あり。安祿山、興丹を破る。楊國忠、右丞相となる。李林甫死。羅山、華清宮に卒す。
	760	759	758	757	755	755	754	753	752	751
七六〇					ローマ法王の起原。フランク王の即位。ローマ法王の起原。フランク王の即位。			ローマ法王、政權の發端。	ビビン、ノロウ、ンガ王を廢してフランク王位に上り、カロリナ王を創す。	

一四五〇、桓武	武 桓										
	1450	1449	1448	1447	1446	1445	1444	1443	1442	1441	
	9 午庚	8 巳己	7 辰戊	6 卯丁	5 寅丙	4 丑乙	3 子甲	2 亥癸	曆延 戌壬	應天 酉辛	
	十月二月、東の諸國に軍甲二千萬、を以り、糧十四萬石を調せしむ。	七月十四日美濃、伊勢、越前、三國を廢す。○九月紀古佐美等敗軍す。	七月廿八日大甲中臣清麻呂年八十、紀古佐美を征東大將軍となす。	交野に幸す。○渤海朝貢す。	「使季元泰等蝦夷に漂着す。	正月七日坂上田原麻呂年五十九、百官始て朝位に就く。○七月、渤海	七月淡路三船ヲ○大伴家持卒す。太子早良を廢す。○十一月廿五日、安殿親王を太子となす。	十一月十日都を山背の長岡に營む。○荒山を開く。○長岡に遷る。○勝道、二月	六月十日都を山背の長岡に營む。○荒山を開く。○長岡に遷る。○勝道、二月	出羽の蝦夷反す。○私に佛寺を造るを禁ず。○僧行賀、唐より歸朝。	正月朔改元。○四月十五日即位、早良親王を太子となす。○八月、蝦夷平定。○十二月廿三日先帝崩す。
新羅	王 聖 元			王 德 宣				王 恭 惠			
渤海	4	3	2	1	5	4	3	2	1	15	
	王 文										
	53	52	51	50	49	48	47	46	45	44	
	宗 德										
(唐)德宗	6	5	4	3	2	元貞	元興	4	3	2	
	吐蕃、安西を陥る。	吐蕃を撃て崑州を復す。○鄯侯李泌卒す。	諸道の税外の錢帛を大益潭に輸す。○回紇、回纥と改む。	吐蕃、原州に侵く。	陳仙奇、李希烈を殺して降る。○吐蕃を破る。	懷光自殺す。	涇原兵京師を逼る。○帝、奉天に如く、朱泚反、長安に據る。○始めて税開架除陌錢の法を行ふ。(○武成)○節愍帝殺さる。○朱泚死す。○詔を下して天下に謝す。○諸藩降を乞ふ。	朱泚、田悅、武俊、李納皆自ら王と稱す。○黃、魏、趙、齊、王を稱す。	田悅、邢沔に寇す。○郭子儀卒す。	田悅、邢沔に寇す。○郭子儀卒す。	
七九〇	790	789	788	787	786	785	784	783	782	781	
			カロロ大帝、パツリアを征服す。	ニースの第二次會議(第七次の教會會議)	バググードのハリフ、バルン、アル、ランの世(七八六―八〇九)。サラセンの黄金時代。						

一四四〇、光仁	仁 光									
	1440	1439	1438	1437	1436	1435	1434	1433	1432	1431
	11 申庚	10 未己	9 午戊	8 巳丁	7 辰丙	6 卯乙	5 寅甲	4 丑癸	3 子壬	2 亥辛
	三月十六日元官を省く。○陸奥伊治性廢反す。	藤原魚名内大臣に任ず。○六月、遣唐使唐より至る。○七月九日藤原百川薨す。年四十八。○九月渤海朝貢す。冬新羅朝貢す。	三月、内臣藤原魚名を忠臣となす。○十一月、遣唐使大伴繼人等、天草に漂着す。	九月十八日藤原良繼年六十二。○遣唐使、小野石根等、風にまひて没す。○藤原良繼、藤原寺成。	十二月、渤海遣使來朝。判官高淑等風に逢ふて溺死す。	十二月、渤海遣使來朝。判官高淑等風に逢ふて溺死す。	十二月、渤海遣使來朝。判官高淑等風に逢ふて溺死す。	十二月、渤海遣使來朝。判官高淑等風に逢ふて溺死す。	十二月、渤海遣使來朝。判官高淑等風に逢ふて溺死す。	十二月、渤海遣使來朝。判官高淑等風に逢ふて溺死す。
新羅	王 恭 惠									
渤海	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5
	王 文									
	43	42	41	40	39	38	37	36	35	34
	宗 代									
(唐)代宗、德宗	中 建	14	13	12	11	10	9	8	7	6
	奉天城を築く。○治て兩税法を作	五月、帝崩す。		顏真卿、刑部尚書となる。○元載を誅す。	田承嗣の罪を赦す。	田承嗣反す、諸道兵を發し、之を討す。	盧龍節度使朱泚入朝す。	吐蕃入寇す。	回紇、朱雀門を犯す。	
七八〇	780	779	778	777	776	775	774	773	772	771
			カロロ大帝イスパニアを攻撃す。				カロロ大帝、ランゴバルド王國を滅し、イタリアの王となる。		カロロ大帝、サクス人と戦ふ。(七七二―八〇四)	フランク王國の統一。カロロマン死し、カロロ大帝獨り政を執る。

一四七〇、桓武、平城、嵯峨	嵯峨	平城			桓武						
	1470	1469	1468	1467	1466	1465	1464	1463	1462	1461	
	仁弘	4	3	2	同大	24	23	22	21	20	
	寛	丑己	子戊	亥丁	戌丙	酉乙	申甲	未癸	午壬	巳辛	
	三月、藤原所を置く。○九月、平城上皇、大伴親王を太子とす。	四月、一日即位。○高皇親王を太子とす。○十月、渤海朝貢す。	七月、衛門府を左右衛門府に合す。○左近衛と右近衛を設け、右近衛府を改め、左近衛府を親王に賜ふ。○十一月、伊豫内親王に死を賜ふ。	五月、觀察使を六道に置く。○八月、空海歸朝し眞言宗を傳ふ。	二月、田村原征夷大將軍となる。○最澄空海入唐。	七月、遣唐使并に僧侶歸朝し天台宗を傳ふ。○陸奥の兵役を停む。	三月、十七日相武原天皇崩す。壽七十。○五月、觀察使を六道に置く。○八月、空海歸朝し眞言宗を傳ふ。	二月、田村原征夷大將軍となる。○最澄空海入唐。	二月、十一日大伴都行賀賀す。○三月、遣唐使藤原野原等賀賀す。○志波城を築く。	二月、十五日、藤原房守府を襲す。○四月、兩路を断し、兩路を開く。○五月、足利路を断り、野原等賀賀す。○三月、遣唐使藤原野原等賀賀す。○志波城を築く。	東夷入寇。○九月、二日田村將軍蝦夷討平を奏す。
	新羅	王 莊 哀									王聖照
	渤海	9	8	7	6	5	4	3	2	1	1
		王 定	王 成								
		2	德永	14	13	12	11	10	9	8	7
	(唐)德宗、順宗、憲宗	宗 憲			宗 順		宗 德				
5		4	3	2	和元	貞永	20	19	18	17	
李絳を以て中書舍人と爲す。		吐蕃、和を乞ふ、之を許す。	賢良方正の士を擧ぐ。○沙陀來降す。○裴瑒、同平章事となる。	白居易、翰林學士となる。○武元衡宰相となる。	元稹、白居易出でて仕ふ。	始て日曆を撰ばしむ。	太子諸疾あり。	韓愈貶せられ、陽山令となる。	吐蕃を破る。	成徳節度使王武俊卒す。	
810		809	808	807	806	805	804	803	802	801	
八一〇								ウエセックスの王エグベルト(八〇二-八三七)。	サラセン人、小亞細亞に侵入し、キプロスを掠奪す。		

一四六〇、桓武	武 桓										
	1460	1459	1458	1457	1456	1455	1454	1453	1452	1451	
	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	
	辰庚	卯己	寅戊	丑丁	子丙	亥乙	戌甲	酉癸	申壬	未辛	
	富士山燬く。○七月、早良親王に崇道天皇と追贈す。	○七月、天竺人婆利に禮塔す。○七月、天竺人婆利に禮塔す。○七月、天竺人婆利に禮塔す。	五月、使を渤海に遣す。○京畿の夜祭に男女の會飲を禁ず。○清水寺の建立。	二月、二十一日和氣清原兼光、年六十七。○正月、渤海の使朝賀を受く。	○七月、天竺人婆利に禮塔す。○七月、天竺人婆利に禮塔す。○七月、天竺人婆利に禮塔す。	四月、渤海朝貢す。○十一月、陸平永寶錢を鑄る。○鞍馬寺東寺西寺を造つ。○七月、十六日右大臣種繼死す。	二月、十三日、日本紀成る。○十一月、五日坂上田村原を征夷大將軍となす。○神皇正統記、年七十五。	○十一月、陸平永寶錢を鑄る。○鞍馬寺東寺西寺を造つ。○七月、十六日右大臣種繼死す。	○十一月、陸平永寶錢を鑄る。○鞍馬寺東寺西寺を造つ。○七月、十六日右大臣種繼死す。	○十一月、陸平永寶錢を鑄る。○鞍馬寺東寺西寺を造つ。○七月、十六日右大臣種繼死す。	○十一月、陸平永寶錢を鑄る。○鞍馬寺東寺西寺を造つ。○七月、十六日右大臣種繼死す。
	新羅	王 聖 元									新羅
	渤海	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5
		王 成					王 文				
		6	5	4	3	2	興中	57	56	55	54
	(唐)德宗	宗 德									
16		15	14	13	12	11	10	9	8	7	
張建封卒す。		洛陽に國師號を賜ふ。	陽城を貶して、道州刺史となす。	宦者を以て宮市使となす。	裴誼卒すし、中外賀し、帝悼む。	司徒侍中北平馬燧卒す。	雲南吐蕃を破て捷を獻す。	平王、李晟卒す。	始て茶に稅す。○雲南王上表。○西平王、李晟卒す。		回纥、吐蕃を破る。○陸贄を以て兵部侍郎となす。
800		799	798	797	796	795	794	793	792	791	
八〇〇								カロロ大帝、アワール人を破る。(七九一-七九九)。	カロロ大帝、アワール人を破る。(七九一-七九九)。		

一四九〇、嵯峨、淳和	和 淳										嵯 峨											
	1490	1489	1488	1487	1486	1485	1484	1483	1482	1481	1480	1479	1478	1477	1476	1475	1474	1473	1472	1471		
	7	6	5	4	3	2	長	天	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	
	戌庚	酉己	申戊	未丁	午丙	巳乙	辰甲	卯癸	寅壬	丑辛	子庚	亥己	戌戊	酉丁	申丙	未乙	午甲	巳癸	辰壬	卯辛		
	四月二十一日萬多親王薨す、○七月六日良峰安世薨す、○十月新羅格式成る。	良峰安世、水車を作り、田に灌かしむ。	正月、勸修寺を造る。○正月、春禪、秋原王を射殺す。○延暦寺戒壇院成る。	二月、正子内親王を皇后とす。○良峰安世等、經國集を撰ぶ。○五月七日勸修寺を造る。	五月朔、恒世親王薨す。○七月二十四日、左大臣冬嗣薨す。年五十二。○上總、常陸、下野三國守を改めて大守とす。	十一月、勸修寺を造る。○八月、巡察使を置く。○十一月二十八日、嵯峨上皇の壽四十を賀す。	十一月、東寺を空海に賜ふ。○四月、大乗戒を延暦寺にて授く。○加賀國を置く。○延暦十七日、讓位。廿八日即位。	僧伽天竺座主となる。○七月七日、平城帝崩す。壽五十一。○多摩島を大隅に遷す。	正月、東寺を空海に賜ふ。○四月、大乗戒を延暦寺にて授く。○加賀國を置く。○延暦十七日、讓位。廿八日即位。	四月、東寺を空海に賜ふ。○四月、大乗戒を延暦寺にて授く。○加賀國を置く。○延暦十七日、讓位。廿八日即位。	六月四日、東寺を空海に賜ふ。○五月、打越す。○東大寺僧官院建立。	○新羅人歸化す。○勸修寺文矩等	十一月、富海神寶錢を鑄る。○十一月、勸修寺を造る。○十二月、藤原國人卒す。○最澄の生式を上る。	僧官を定む。○最澄戒壇を建てんとす。	冬嗣、弘仁格式、内傳式を撰す。○弘仁の末に菅原公文章院を造る。○後大江氏と之を管す。	空海高野山を開く。	近江に幸す。○諸國に茶を植えしむ。○七月、橘真人を皇后とす。○林皇后。○萬多親王、姓氏録を上る。	東大寺實忠寂。	肥前に來る。○五月、文家節度使、將軍となる。	冬嗣、左大將に任ず。○陸奥鎮守府を永世官とす。○諸國、因幡長を置く。○空海灌頂を高野山に修す。	上田村磨瑠す。年五十四。○十一月、衛士府を衛門府とす。	大伴太弟となる。○五月二十三日坂
	新羅	王 德 興					王 德 憲					王 德 憲					新羅					
	渤海	王 宣					王 宣					王 宣					渤海					
	(唐)穆宗、敬宗、文宗	宗 文					宗 敬					宗 穆					(唐)憲宗					
		4	3	2	和太	2	曆寶	4	3	2	慶長	15	14	13	12	11		10	9	8	7	6
	830	829	828	827	826	825	824	823	822	821	820	819	818	817	816	815	814	813	812	811		
八三〇											ウ、セ、ク、ス、王、エ、グ、ベ、ルト、ヒ、王、國、を、統一してイギリス王國の基を開く。○サラセン人、シチリアを征服す。(八二七—八七八)										八二〇	

一四八〇、嵯峨	嵯 峨										嵯 峨										
	1480	1479	1478	1477	1476	1475	1474	1473	1472	1471	1480	1479	1478	1477	1476	1475	1474	1473	1472	1471	
	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	
	子庚	亥己	戌戊	酉丁	申丙	未乙	午甲	巳癸	辰壬	卯辛	子庚	亥己	戌戊	酉丁	申丙	未乙	午甲	巳癸	辰壬	卯辛	
	冬嗣、弘仁格式、内傳式を撰す。○弘仁の末に菅原公文章院を造る。○後大江氏と之を管す。	僧官を定む。○最澄戒壇を建てんとす。	十一月、富海神寶錢を鑄る。○十一月、勸修寺を造る。○十二月、藤原國人卒す。○最澄の生式を上る。	新羅人歸化す。	空海高野山を開く。	近江に幸す。○諸國に茶を植えしむ。○七月、橘真人を皇后とす。○林皇后。○萬多親王、姓氏録を上る。	東大寺實忠寂。	肥前に來る。○五月、文家節度使、將軍となる。	冬嗣、左大將に任ず。○陸奥鎮守府を永世官とす。○諸國、因幡長を置く。○空海灌頂を高野山に修す。	上田村磨瑠す。年五十四。○十一月、衛士府を衛門府とす。	大伴太弟となる。○五月二十三日坂										
	新羅	王 德 憲					王 德 憲					王 德 憲					新羅				
	渤海	王 宣					王 宣					王 宣					渤海				
	(唐)憲宗	宗 憲					宗 憲					宗 憲					(唐)憲宗				
		15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	15	14	13	12	11		10	9	8	7
	820	819	818	817	816	815	814	813	812	811	820	819	818	817	816	815	814	813	812	811	
八二〇											カ、ロ、大、帝、殞、す、其、子、ル、イ、ス、一、世、繼、ぐ。(八一四—八四〇)										八二〇

一五〇、仁明	明 仁									
	1510	1509	1508	1507	1506	1505	1504	1503	1502	1501
	3 庚午	2 己巳	祥嘉 辰戌	14 卯丁	13 寅丙	12 丑乙	11 子甲	10 亥癸	9 戌壬	8 酉辛
	仁親王立太子○去年嘉祥寺創立	○三月二十一日仁明帝崩○四月十七日即位○十一月、惟	○五月、勸修寺を造つ。	○六月十三日改元○九月、長年大寶	○正月、藤原良房、右大臣となる○	○九月、藤原公純、年八十五。	○十月、二十一日有皇子内親王薨す○	○十月、二十一日有皇子内親王薨す○	○七月、十五日、	○七月、十五日、
	文 聖 王									
	9	8	7	6	5	4	3	2	1	1
新羅	武神									
渤海	王 震 彝									
	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11
	宗 宣					宗 武				
(唐)武宗、宣宗	4	3	2	中大	6	5	4	3	2	昌會
	吐蕃、河西を掠む○黃驪師寂	手徳裕卒す○河湟を復す。	崩す。太皇太后、郭氏暴かに御慶宮に	崩す。光王、愍入て即位す、精勤等	崩す。光王、愍入て即位す、精勤等	崩す。光王、愍入て即位す、精勤等	崩す。光王、愍入て即位す、精勤等	崩す。光王、愍入て即位す、精勤等	崩す。光王、愍入て即位す、精勤等	崩す。光王、愍入て即位す、精勤等
	850	849	848	847	846	845	844	843	842	841
八五〇	コンスタンチノブルの食糧(偶像崇拜を許す)。 ベルグン條約、ルイス一世の三子、帝國を三分す、即ちロタールはイタリアを有し、ルイスは東フランク(今のドイツ)カローロは西フランク(今のフランス)を有す									

一五〇、淳和、仁明	明 仁 和 淳									
	1500	1499	1498	1497	1496	1495	1494	1493	1492	1491
	7 申庚	6 未己	5 午戊	4 巳丁	3 辰丙	2 卯乙	和承 寅甲	10 丑癸	9 子壬	8 亥辛
	勤王の路を尋ね○河津殿にて瀧御	勤王の路を尋ね○河津殿にて瀧御	勤王の路を尋ね○河津殿にて瀧御	勤王の路を尋ね○河津殿にて瀧御	勤王の路を尋ね○河津殿にて瀧御	勤王の路を尋ね○河津殿にて瀧御	勤王の路を尋ね○河津殿にて瀧御	勤王の路を尋ね○河津殿にて瀧御	勤王の路を尋ね○河津殿にて瀧御	勤王の路を尋ね○河津殿にて瀧御
	興 德 王									
	1	2	1	10	9	8	7	6	5	4
新羅	王 震 彝									
渤海	10	9	8	7	6	5	4	3	2	和成
	宗 文									
(唐)文宗	5	4	3	2	成開	9	8	7	6	5
	帝崩す、太弟、太子を殺して即位す。	帝崩す、太弟、太子を殺して即位す。	帝崩す、太弟、太子を殺して即位す。	帝崩す、太弟、太子を殺して即位す。	帝崩す、太弟、太子を殺して即位す。	帝崩す、太弟、太子を殺して即位す。	帝崩す、太弟、太子を殺して即位す。	帝崩す、太弟、太子を殺して即位す。	帝崩す、太弟、太子を殺して即位す。	帝崩す、太弟、太子を殺して即位す。
	840	839	838	837	836	835	834	833	832	831
八四〇										

一五三〇、清和、(藤原良房)	和 清									
	1530	1529	1528	1527	1526	1525	1524	1523	1522	1521
	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3
	寅庚	丑己	子戊	亥丁	戌丙	酉乙	申甲	未癸	午壬	巳辛
	房 良 原 藤									
	奈良大佛修造〇六月、宣明曆を用 よ、以後八百二十三年改曆なし。 高岳親王入唐。 仁明紀を編む〇源定、源弘卒す。 正月朔日、天皇元服す〇正月十四 日、藤原良房の位階を改 む〇上、太政大臣良房の家に至す。 「五月、富士山噴く 野馬の銀を探る。 閏三月十日、藤原良房の商賈 言等、太宰府に至る〇九月十二 日、伴野直、伊豆に流さる。 十月十日、右大臣良相死す〇東西京 始めて常平倉を置く。 閏十二月二十八日、左大臣源朝光 年五十九。 二月、貞明親王、皇太子となる〇洛 東祇園立つ〇貞観格、續日本後紀 成る。 正月、貞観永寶錢を鑄る〇十一月、 太宰少貳藤原元利、船新羅に通じ 是る。									
	王文景					王安憲				
	7	6	5	4	3	2	1	4	3	2
	王 震 彝									
	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3
宗 懿										
11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	
南蠻、昌州を陥る。 南詔、安南に寇す〇戒壇を置き、 僧尼を度す。 南詔、交趾を陥る〇吳德應を以 て、館閣使となす。 南詔を防ぎ克たす〇路巖を以て 同平章事となす。 南詔を破り、交趾を復す。 桂州戍卒亂をなす、宿徐州陥る。 南詔入寇、嘉黎雅州を陥る〇龐 助自ら天冊將軍と稱す。 南詔進て成都を攻む。										
870	869	868	867	866	865	864	863	862	861	
タリフ、ドイフ、フランス三國の分裂 ノルマンの侵入、ロケール二世はイ の放會々議。 コンスタンチノブルの會議(第八次)										
八七〇										

一五二〇、仁、文徳、清和	和 清 德 文									
	1520	1519	1618	1517	1516	1515	1514	1513	1512	1511
	2	觀貞	2	安天	3	2	齊	3	2	壽仁
	辰庚	卯己	寅戊	丑丁	子丙	亥乙	戌甲	酉癸	申壬	未辛
	房 良 原 藤									
	正月大行曆を廢し、五紀曆を用ふ〇二 月十九日、藤原良房太政大臣となる〇二 月二十一日改元。 二月二十一日、時を正す〇六月、圓珍(曾 祖)歸朝〇八月二十七日、天皇即位年九。 二月二十一日、藤原良房太政大臣となる〇二 月二十一日改元。 二月二十一日、藤原良房太政大臣となる〇二 月二十一日改元。 二月二十一日、藤原良房太政大臣となる〇二 月二十一日改元。 二月二十一日、藤原良房太政大臣となる〇二 月二十一日改元。									
	王文聖					王文聖				
	1	18	17	16	15	14	13	12	11	10
	王 震 彝									
	2	見	28	27	26	25	24	23	22	21
宗 宣										
通成	13	12	11	10	9	8	7	6	5	
魏晉を以て同平章事となす。 難山、群盜寇す〇復私に僧尼を 度するを禁ず。 杖笞法を定む。 李澳、京兆尹となる〇柴休暉、宣 武節度使となる。 帝、神仙の說を好む。 劉彥才〇于延陵を以て、建州の 刺史となす。 八月、帝崩す、郗王濞即位す。 浙東の賊寇前亂を作す、王式を 攻て浙東觀察使となし、諸道の 兵を發し、討て之を破る。										
860	859	858	857	856	855	854	853	852	851	
ローマ帝國の起源、ルン族の酋長、ル リク、ノングロドに建國の基を固										
八六〇										

一五五〇、陽成、光孝、宇多(基經)	多字		孝光			成陽					
	1550	1549	1548	1547	1546	1545	1544	1543	1542	1541	
	2 戌庚	平寛 酉己	4 申戊	3 未丁	2 午丙	和仁 巳乙	8 辰甲	7 卯癸	6 寅壬	5 丑辛	
	經 基										
	廣和卒す。○前正親町皇子○五月廣和卒す。○前正親町皇子○五月廣和卒す。	始て正月七種の病を獻す。○五月廣和卒す。○前正親町皇子○五月廣和卒す。	一月一日、四方拜を行ふ。○帝、易經を善淵堂成に受く。○平姓を高望王に賜ふ。	八月、仁和寺を建つ。○十月、右大臣源多麿死す。	大原野を陽成上皇の遊獵地とす。○八月廿六日、帝崩す。○禰五十八。○十月十七日、宇多天皇即位。	救して邊防を嚴にす。	○二月二十一日改元	基經萬機を關白す、これ關白の始	二月四日、即位。○二月二十三日、光孝天皇即位。○十二月、十陵五墓を改定す。	五月、渤海朝貢す。	正月、天皇元服す。○基經三后に准ず。
	女良王	王定廣	王 康 憲								
新羅	1	1	11	10	9	8	7	6	5	4	
渤海	王 景										
	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	
	宗 倍										
(唐)僖宗	順大	紀龍	徳文	3	2	啓光	4	3	2	和中	
	克用叛す、荊州を拔き雲州を攻む。	桑宗權、誅せらる。○全忠を都王に進む。	帝、長安に還る。三月、王傑を立弟立つ。	○帝、鳳翔に至る。	二月、田令孜を端州に流す。○李茂貞、鳳州を平す。○李日符、誅に伏す。	冬十月、朱瑄、瑄王を帝と稱す。○十二月、王行瑜、長安に還り、朱瑄を斬る。○王重榮に殺さる。	○李克用の討を、進め、西郡王とす。○李克用の討を、進め、西郡王とす。	李克用、長安を復す。	朱温、華州を以て降る。○朱温降る。○朱温、華州を以て降る。○朱温降る。○朱温、華州を以て降る。○朱温降る。	李克用、長安に至る。○朱全忠之を、克用運走す。○尚讓、黃巢を、瑛邸に敗る。○賊、黄巢を斬る。	
八九〇	890	889	888	887	886	885	884	883	882	881	
	ノルウー人、グリーンランドを發見す。					ノルマンの酋長ロロ、パリを圍む。					

成陽		和					清				一五四〇、清和、陽成(藤原其房、基經)
1540	1539	1538	1537	1536	1535	1534	1533	1532	1531		
4 子庚	3 亥己	2 戌戊	慶元 酉丁	18 申丙	17 未乙	16 午甲	15 巳癸	14 辰壬	13 卯辛		
經 基											
五月、葉平、八月、是善禪寺○高岳親王、天竺に至らんとして、羅越に死す。○十二月、四日、清和上皇崩す。	三月、林田の蝦夷亂る。保則、香風等之を討つ。○十二月二十五日、都良香卒。○四月、十六日。	正月三日、即位。帝、十六日、改元。○唐高祖の廟號を尊ぶ。○大江山、人屠す。	正月三日、即位。帝、十六日、改元。○唐高祖の廟號を尊ぶ。○大江山、人屠す。	大極殿火く。○十一月二十九日、帝位を貞明親王に禪る。○藤原基經攝政。○明年、三輪寺創立。	正月二十八日、冷泉院火く。○出羽渡島荒秋反す。	貞觀寺供養。○四月九日、清和院火く。○八月、新羅人、對馬に漂着す。○醍醐の准后、胎立。	惟喬親王死す。	房其原藤	二月七日、藤原氏宗、死す。○渤海使來り。○九月二日、良房死す。○年六十九。	良房に准三宮、隨身兵杖を賜ふ。○帝、紫宸殿に御して、政を視る。○貞觀式成る。	
王 康 憲					王 文 景					新羅	
3	2	1	14	13	12	11	10	9	8		
王 景										渤海	
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1		
宗 倍					宗 懿					(唐)懿宗、僖宗	
7	6	5	4	3	2	符乾	14	13	12		
○大齊金統、黃巢、長安を圍む。○帝、興元に奔る。○左拾遺、侯昌、殺す。○黃巢、齊帝と稱す。	高駘をして、黃巢を驅たしめ之を破る。○劉巨容、黃巢を荊門に破る。○十月、黃巢復た入寇す。	王郢敗死す。	成都羅城を築く。○縣村に弓刀と破を備へ、盜を防がしむ。	置國、成せらる。○官者、田令孜を以て中尉となす。○黃巢起る。	正月、嵩路に死を賜ふ。○劉瞻卒す。○十二月、漢人王仙芝、亂を作す。○南詔、西川に寇す。	正月、使を遣して、佛骨を迎ふ。○四月、到る。○七月、帝崩す。○晉王、即位す。○時、年十二。	國子司業、殷裕を殺す。				
880	879	878	877	876	875	874	873	872	871		
		デーン人ウエッセグスに來寇す。							八八〇 イングランドのウエッセグス王アルフ、レド大王の拾遺(八七二-九〇二)。		

一五七〇、醍醐	醍醐									
	1570	1539	1568	1567	1566	1565	1564	1563	1562	1561
	10 午庚	9 巳己	8 辰戊	7 卯丁	6 寅丙	5 丑乙	4 子甲	3 亥癸	2 戌壬	延喜 西辛
	醍醐天皇、藤原氏、元興寺にて弘法御影供養を命じらる。	四月四日時平死す、年三十九〇常平倉の穀價を定む。	四月、渤海朝貢す〇藤原實根卒す〇冬十二月、藤原格を頒つ。	九月、火井河行幸〇延喜通寶を鑄る。	鈴鹿山の群盜を捕よ。	帝、仁和寺に幸す〇四月、貫之、古今集を上る。	三月、整、安藝守時行を殺す〇保明親王を立て、皇太子となす〇宇多法皇仁和寺に徙る。	二月廿五日道真死す、年五十九。	法皇比叡山に幸し舍利會を設く。	正月廿五日道真左遷〇三代實録及び延喜格成る。
	新羅 王 恭 孝									
	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2
	渤海 王 哀 王景									
	9	8	7	6	5	4	3	2	1	31
	(唐)昭宗、昭宣 王 宣 昭 宗 昭									
	7	6	5	4	3	2	祐天	3	2	復天
祖 太 (梁後)	平開	全忠、帝を弑す。	孫德昭等、劉季述を討ち之を誅す〇朱全忠兵を擧て太梁を殺す〇帝復位〇鳳翔に幸す。	錢鏐、越王となる〇三月、汴兵營を圍む。	帝、長安に還り大に宦官を誅す〇全忠、梁王となる。	全忠、帝を弑す。	朱全忠、德裕王等九人を殺す〇十二月、朱全忠、太后河氏を弑し、將元暉等を殺す〇楊行密卒す。	全忠、太梁に還る〇季克用、兵を遣し、潞州を攻む。	全忠即位、唐七、二十主、二百八十九年。	
4	3	2	平開	全忠即位、唐七、二十主、二百八十九年。	(蜀武成)後梁昭宣を弑す〇晉王克用卒す、子存嗣嗣。	都を洛陽に遷す。	淮南、吳と稱す〇蘇の劉守光其の兄安文を殺す。	910	909	
910	909	908	907	906	905	904	903	902	901	
九一〇						ロシア人、コンスタンチノブルを襲ふ(第二次)。				

一五六〇、宇多、醍醐	宇多									
	1560	1559	1558	1557	1556	1555	1554	1553	1552	1551
	3 申庚	2 未己	泰昌 午戊	9 巳丁	8 辰丙	7 卯乙	6 寅甲	5 丑癸	4 子壬	3 亥辛
	天皇太后藤原氏崩す〇十月、三善清行、革命議を上る〇勤修寺創設。	二月、道真右大臣となり時平左大臣となる〇宇多天皇移座。	帝、歳十三〇時平、道真政事を善決す。	七月三日位を皇太子に遷る、十三日即位。	二條皇后高子(を廢す)。	八月、敕大臣死す、年七十四。	五月、渤海使來聘す〇八月、菅原道真を以て遣唐使となし次て之を罷む。	四月、敕仁親王を皇太子となす〇六月、在厩行平死す〇菅原道真新撰萬葉集を撰す。	菅原道真、類聚國史を撰ふ〇僧自任、新撰字鏡を編む。	正月十三日延喜格、年五十六。
	新羅 王 女 聖 眞									
	1	10	9	8	7	6	5	4	3	2
	渤海 王 景 景									
	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21
	(唐)昭宗 宗 昭									
	3	2	化光	4	3	2	寧乾	2	福景	2
劉季述、廢立を行ふ。	全忠、河東を攻め大敗す。	季茂々の官爵を復す〇京師に還す。	朱全忠、潞州に勝つ〇德王裕を立て、皇太子となす。	季茂貞、關を犯す〇克用、兵を發し、入り深く〇帝、潞州に如く。	王行約、李、韓、亂を作す、帝、石門關に如く〇克用、三關を打つ〇宣旨、潞州に傳す。	王建田合攻を殺す。	季茂貞、興元を取る。	克用の官爵を復す。	克用の官爵を復す。	
900	899	898	897	896	895	894	893	892	891	
									ルーウェン河の東フランク王アルヌルフ、ノルマン人を破る。	

一五九〇、醍醐	醍醐										
	1590	1589	1588	1587	1586	1585	1584	1583	1582	1581	
	8	7	6	5	4	3	2	長延	22	21	
	寅	丑	子	亥	戌	酉	申	未	午	巳	
	二月二十一日即位、二十九年九月二十一日即位	貞親王薨す。新羅、甄萱、又入貢を請ふ。許さず。	諸國風土記成る。○清涼殿、聖賢の障子成る。時は朝綱、藤は金岡、唐は近風。	左大臣思平等、延喜式を上る。○圓珍に智證大師と謚す。	大和國長谷山崩る。○僧賢、入唐す。	皇太子薨す。賢明親王を以て皇太子とす。○諸國をして、風土記を奉らしむ。	朱雀院に行幸。○六月、貞親王薨す。	皇太子保明薨す。慶頼王を皇太子とす。○昔公に木官を追復す。○隱子、朱雀天皇を生む。	新羅の臣甄萱、上表して物を貢す。	空海に弘法大師と謚す。	
	新羅	王哀景			王明景						
	高麗	祖太									
	渤海	王哀									
	唐(昭宣) 後唐(莊宗) 明宗	宗明					宗莊(唐後)			宣昭	
		興長	4	3	2	成天	3	2	光同	19	18
帝末		德龍									
2		正月、晉、傳國璽を得。(吳順義)									
九三〇	930	929	928	927	926	925	924	923	922	921	
							エドワルド、全ブリテンの主權を握る。				

一五八〇、醍醐	醍醐										
	1580	1579	1578	1577	1576	1575	1574	1573	1572	1571	
	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	
	辰	卯	寅	丑	子	亥	戌	酉	申	未	
	五月、渤海朝貢す。	安樂寺創立。	深根輔仁、掌中要方を撰す。○三善清行卒す。年七十二。	朱雀院に幸し、文人を召し詩を賦す。	貞親親王(清和源氏の祖)薨す。○三月、帝、朱雀院に朝し、法皇五十の賀進あり。	陸平永寶を鑄る。	稱行、封事を上る。○夏、洪水。○京都火く。○忠平右大臣に任ぜらる。	貞平親王薨す。○三月、源光亮す。	京師火あり。○紀長谷雄薨す。	始めて若菜を供す。	
	新羅	王德神			王恭孝						
	高麗	祖太									
	渤海	王哀									
	唐(昭宣) 後梁(末帝)	宣昭					帝末				
		17	16	15	14	13	12	11	10	9	8
帝末											
6		5	4	3	2	明貞	4	3	2	化乾	
九二〇	920	919	918	917	916	915	914	913	912	911	
		ドイック帝國の創始者ヘンリー一世の即位(九一九三六)○ドイックに於けるサクソニア王朝(九一九一〇二四)。				ケンブリヂ大學の創立。			東フランク王国の選帝王、カロリナ一世王となる(九一一一八)の去、西フランク王カロロ、ノルマンの酋長ロロをノルマンディー侯に封ず。		

一六三〇、村上、冷泉、圓融、(實賴)	融圓	泉冷		上						村	
	1630	1629	1628	1627	1626	1625	1624	1623	1622	1621	
	祿天 午庚	2 巳己	和安 辰戌	4 卯丁	3 寅丙	2 丑乙	保康 子甲	3 癸癸	2 戌壬	和應 酉辛	
	頼實			賢賴開白となる。五月廿五日帝崩す、壽四十二 十月十一日即位。		道風卒す。良源(慈徳信正)天台座主となる。		左大臣藤原頼朝卒す。		甲子革命に中るを以て七月十日改元す。櫻橋を 紫宸殿に改め、中宮安子院す。皇子を以て中宮 となす。	
	八月十五日改元。藤原頼朝、師貞親王を生 む。之を花山帝となす。									二月十六日改元、陰陽院辛酉の革命に中るを以 て改元す。十一月、帝皇居に還幸す。	
	藤原高明、橘繁延反す。之を流す。八月十三 日帝不豫位を守平親王に傳へ、冷泉院に選 る。									奉幣使を伊勢以下の諸社に發す。	
	九月廿三日即位、帝時に歳十一。三月廿五 日改元。六月、始て祇園會を行ふ。五月、實 賴死す。伊勢縣改す。冬十月、左衛門死す。									皇太子、紫宸殿に元服す。元利親王院す。○院學 院に年官を給ふ。	
										奉幣使を伊勢以下の諸社に發す。	
										二月十六日改元、陰陽院辛酉の革命に中るを以 て改元す。十一月、帝皇居に還幸す。	
										奉幣使を伊勢以下の諸社に發す。	
高麗	宗 光										高麗
	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	
(宋)太祖	祖 太										(後周)太祖、世宗
	3	2	寶開	5	4	3	2	德乾	3	2	
	王昭素、國子博士となる。○契丹 入寇す。	(遼保寧) 遼漢と戦ふ。	(北漢廣運) 始て貢奉を罷試す。○北漢を伐 つ。	魏租入貢す。○沈義倫、樞密副使 となる。○三月、五星彗に突る。	寶儀卒す。○遺書を求む。	後蜀、宋に降り亡ぶ。二主、四十 一年。	苑賀罷む、趙晉、同平章事とな る。	(南唐李煜)始て交臣を以て州事 を知す。○荆南亡ぶ。五主、五十七 年。	(南唐中興)○南唐大寶。唐、江 北の地を獻じ帝號を去る。○使を 遣し境内の田租を均定す。	(北漢天會) 幽州の合を開く。○帝自ら將とし 唐を伐つ。	民田を度る。○六月、太后杜氏崩 す。
九七〇	970	969	968	967	966	965	964	963	962	961	九六〇
				サラセン人、カイロ府を襲つ。					オトロー大帝イクリアを平定して其王 位を襲ぬ。 神聖ローマ帝國の起原、二月、ドイ ツ王オトロー大帝西ローマの帝位を復 興す。		

一六二〇、村上	上										村	
	1620	1619	1618	1617	1616	1615	1614	1613	1612	1611		
	4 申庚	3 未己	2 午戊	德天 巳丁	10 辰丙	9 卯乙	8 寅甲	7 丑癸	6 子壬	5 亥辛		
	三月、帝、清涼殿に御し歌合會を爲す。○九月、内 裡初て火く、遷都より、百六十七年。○帝、冷泉院 に還居す。		正月、吳越遣使來る。○咸神院、清水寺と号す。○ 安子、守平親王を生む。是を國融帝となす。○十二 月、紫宸殿坤角に橋を架設す。		乾元大寶錢を鑄る。		七月、吳越王、睿を相府に寄せ資金を贈り睿を 求む。○十月廿七日改元。○常平所を置く。		諸田の調庸を免す。		始て禁中に八講を修む。	
											大納言元方院す。○吳越の使錦綺珍寶を貢す。	
											重明親王院す。○太皇太后藤原氏崩す。○菅原文時等 封事を上る。	
											八月十五日、朱雀帝崩す、壽三十。	
											和歌所を置く。○後醍醐和歌集成る。○空也六波羅密 寺を建つ。	
											二月十六日改元、陰陽院辛酉の革命に中るを以 て改元す。十一月、帝皇居に還幸す。	
											奉幣使を伊勢以下の諸社に發す。	
高麗	宗 光										高麗	
	9	8	7	6	5	4	3	2	1	4		
(宋)太祖	宗 世										(後周)太祖、世宗	
	隆建	6	5	4	3	2	德順	3	2	順廣		
	趙匡胤即位す、一に北宋。○匡胤、 周王を廢す、韓通之に死す。	帝崩す、梁王宗訓立つ。	北の地を獻じ帝號を去る。○使を 遣し境内の田租を均定す。	(南唐中興)○南唐大寶。唐、江 北の地を獻じ帝號を去る。○使を 遣し境内の田租を均定す。	(北漢天會) 幽州の合を開く。○帝自ら將とし 唐を伐つ。	欽天曆を行ふ。○趙匡胤に命じ唐 を覆ひ之に克つ。	周、唐を伐つ。○始て佛像を鑿て 錢を鑄る。	周、漢と戦ふ。○基道卒す。	(北漢承約) 周、漢と戦ふ。○基道卒す。	契丹入寇す。○印版九經成る。	契丹入寇す。	(遼廣順)北漢劉崇、珍食を貢 獻するを伴む。○趙亡ぶ。
九六〇	960	959	958	957	956	955	954	953	952	951	九六〇	
						八月十日レヒフ、ルドルの戦、オトロー大 帝ハンガリア人を破る。						

一六五〇、圓融、花山、一條(賴忠、兼家)	條一		山花		融圓		融圓		融圓		
	1650	1649	1648	1647	1646	1645	1644	1643	1642	1641	
	正庚	永己	2子戊	延亥	2成丙	和寛	2申甲	觀永	5午壬	4巳辛	
兼家			忠賴			忠賴			忠賴		
<p>菅原文時薨す。○新宮成る、帝則も皇居に還す。</p> <p>賴忠、太政大臣たり。○内裏火く。○藤原の門徒關に新ふ。○永福、若狹に來る。○東大寺齋然入宋。</p> <p>四月十五日改元。○後名鈔著者源賴朝卒す。○永觀寺を起す。</p> <p>丹波康賴、心方三十卷を撰ぶ。○八月廿七日、位を皇孫、親王に傳へ、太上天皇と號す。○十月十日即位。</p> <p>正月、信長源賴朝。○藤原明時に伏す。○四月廿七日改元。○七月十八日女御藤原低子薨す。</p> <p>六月廿三日位を遷りて、花山に入る。○秋七月、花山法皇、攝府藤原山に幸す。○七月廿二日即位。</p> <p>四月五日改元。○齋然宋より歸り物を獻す。○冬、男山、加茂、兩社に行幸す。○風融、帝、兩都に幸す。</p> <p>僧齋然等佛を迎へて京に入り、雨を祈る。○僧の從者、雨に踏へ、奇服を着け、短兵を拵むを禁す。○藤原保輔を捕ふ。</p> <p>春、春日社に幸す。○諸國大風。○兼家、太政大臣となる。○六月、賴忠薨す。○八月八日改元。</p> <p>正月、帝元服す。○兼家、辭職、道隆代る。○兼家次子、藤原元家、法皇院を建つ。○十一月七日改元。○藤原元家、藤原(東三條院)。</p>											
高麗	宗成					宗景					
	7	6	5	4	3	2	1	6	5	4	
(宋)太宗	宗太										
	化淳	2	拱端	4	3	2	熙雍	8	7	6	
<p>蘇居正卒す。○皇子與元、尹德芳卒す。</p> <p>(觀丹統和) 遊觀丹と號す。○兼王延美を罷め、西京の留守となす。</p> <p>三月、進士を置、林苑に置す。○太平御覽、百卷を撰ぶ。○呂文仲、(遊聖宗統和) 林苑にたり。</p> <p>詔して遺書を求む。○崑山隱士陳搏入朝す。</p> <p>寺觀の増置を禁す。○曲水宴。</p> <p>契丹と戦ふ。○十一月、張齊賢、契丹を代州に破る。</p> <p>諸州の兵を募り、大に契丹を伐つ。</p> <p>帝、藉田を耕す。○松閣を作る。○李昉罷めらる。○呂蒙正宰相となる。</p> <p>開寶寺塔立つ。○契丹、易州を陷る。</p> <p>淳化元寶を鑄る。○詔して江州に義門陳鏡の粟を貸す。</p>											
九九〇	990	989	988	987	986	985	984	983	982	981	
			キリスト教、ロシアに入る。	フランク王フリーゴカメー(九八七-九八六)でカロリング王統絶え、カペー王朝興る(九八七-三二八)。				神聖ローマ帝オトー三世(九八三-一〇〇〇)。			

一六四〇、圓融(伊尹、兼通、賴忠)	融圓										
	1640	1639	1638	1637	1636	1635	1634	1633	1632	1631	
	3辰庚	2卯己	元天	2丑丁	元貞	3亥乙	2戌甲	延天	3申壬	2未辛	
忠賴			通兼			伊尹			伊尹		
<p>九月、高麗の使者對馬に至る。○顯高明を召還す。</p> <p>正月三日、帝元服す。○伊尹攝政を罷む。○九月僧空也薨す。</p> <p>盜あり、滿仲の家を火く。○十二月廿日改元。</p> <p>兼通關白となる。</p> <p>武德殿火あり。</p> <p>七月十三日改元。○皇宮火け、帝、兼通の閑院に幸す。</p> <p>兼通薨じ、賴忠代る。○曆天文家加茂保憲卒す。○七月、皇居に遷る。</p> <p>賴忠、太政大臣となる。○十一月廿九日改元。</p> <p>八幡平野の兩社に幸す。○皇后藤原道子薨す。</p> <p>内裏火く。○賴忠の子、公任清涼殿にて元服す。○加茂社に幸す。○六月、藤原隆子、懷仁親王を生む。之を一條帝となす。</p>											
高麗	宗景					宗光					
	3	2	1	26	25	24	23	22	21	20	
(宋)太祖、太宗	宗太					祖太					
	5	4	3	2	8	7	6	5	4		
<p>潘美廣州に克つ。南漢の主、段降る。○南漢亡ぶ。五主、六十七年。</p> <p>五代史の監修。○趙普免ぜらる。○丁魏文王となる。文州永く外藩となる。</p> <p>曹彬、江南を伐つ。</p> <p>曹彬、金陵に克つ。江南主、煜降る。○江南亡ぶ。三主、三十九年。○契丹好を修む。</p> <p>十月、太祖崩す。</p> <p>禮部を置。士呂蒙正等の及第に賜ふ。○江南の權茶場をもく。○吳越宋に服す。</p> <p>吳越、降りしむ。五主、八十四年。○山宗文院を立つ。</p> <p>(遊聖宗) 北漢降りしむ。四主、廿九年。○皇子、德昭自殺す。</p> <p>魏公劉銀卒す。○契丹入寇す。</p>											
九八〇	980	979	978	977	976	975	974	973	972	971	
	ナ。デーン人、再びイングランドに侵寇す。							神聖ローマ帝オトー二世(九七三-九八三)。			

後

一六九〇、後一條、(賴通)	條 一 條									
	1690	1689	1688	1687	1686	1685	1684	1683	1682	1681
	3 午庚	2 巳己	元長 辰戊	4 卯丁	3 寅丙	2 丑乙	萬壽 子甲	3 亥癸	2 戌壬	安治 酉辛
高 顯	通 賴									
	二月二日改元○源賴光卒す○天下大疫。 成寺金堂供養佛工定期、法成寺の功にて法 隆となる。 盜、阿波殿を火く。 七月十三日改元○始て天満宮に幸す。 赤斑瘡流行す。 太皇太后彰子を就して上東門院と云ふ○敬 良親王の妃藤原通子、親仁親王を生む。 十二月四日御堂關白道長薨す、年六十二○ 行成世尊寺流祖卒す○皇太后、姁子崩す。 平忠常、下總に反し、安房守惟忠を殺す○七 月廿五日改元。 平直方、忠常を伐つ克たす。 源賴朝に勅して直方を伐たしむ○鶴仁親王 薨す。									
	宗 顯									
(宋)太宗、仁宗	宗 仁 宗太									
	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10
	8	7	6	5	4	3	2	聖天	興乾	5
一〇三〇	二月、帝崩す○皇后に遺詔して 軍國の事を處分せしむ○智圓寂 す。 寇難卒す○劉太后制を稱す。 皇后郭氏を立つ。 王欽若卒す。 個人經を作る○契丹回纥を伐 つ。 張知白卒す○李德明其子をして 回一を襲はしむ。 魯宗道卒す○荆襄諸科を懐す○ 張士遜罷めらる。									
	宗 太 宗眞									
	1030	1029	1028	1027	1026	1025	1024	1023	1022	1021
神聖ローマ帝コンラド二世(一〇二 四—一〇三九)、サクソニア王統斷絶 し、フランコニア王朝興る(一〇二四 —一〇二五) イギリス王カヌート、キリスト教に 改宗す○貨幣符號の創作。 イギリス王カヌート、ノルウェーに侵 入す。										

一六八〇、一條、三條、後一條、(道長、賴道)	條 一 後 條 三 條 一									
	1680	1679	1678	1677	1676	1675	1674	1673	1672	1671
	4 申庚	3 未己	2 午戊	仁寛 巳丁	5 辰丙	4 卯乙	3 寅甲	2 丑癸	和長 子壬	8 亥辛
高 顯	通 賴 長 道									
	六月十三日即位、廿二日崩す、壽三十二○十 月十六日即位○十月二十四日冷泉院崩す、 壽六十二○入宋の僧寂照等に戒状を賜ふ。 二月、宋の使白銀、錦綉等を上る○姁子を立 て、中宮となす○七月、大江匡衡卒す、○十 二月廿五日改元。 道長の第に幸す○東三條院火く○勇山に幸 す。 内裏火く、○道長の第に幸し、親馬騎射の遊 を觀る。 秋、内裡落成、冬、又火く○天下大疫。 正月廿九日即位、道長攝政明年三月、賴通攝 政となる○二月七日即位、帝、時に九歳○三 月、僧寂照寂す。 二月七日改元、○五月九日三條法皇崩す、壽 四十二○六月、藤原通子薨す○敬良親王を 太子となす○敬明親王廢せらる、(小一條院) 正月、天皇元服す○三月、道長の女、威子を 以て女御となす○僧行圓、一條革堂を建つ、 ○新宮成る。 賴通關白となる○道長、入道す○二月、刀伊 (女御の一族)の賊入寇す、擊て之を却く ○道長、法成寺を建つ。 沙門始て牛車を許さる(續僧)。									
	宗 顯 宗程									
(宋)眞宗、太宗	宗 太 宗眞									
	9	8	7	6	5	4	3	2	1	12
	4	3	2	禪天	9	8	7	6	5	4
一〇二〇	后土を汾陰に祭る○州縣に詔し て、孔廟を作る。 劉氏を立て、后となす○高麗王 降る。 農器の税を除く。 寇難、樞密使となり、明年罷めら る。 契丹、大に高麗を伐つ○六月、魯 内飛越海岸に積む百餘里。 王且卒す。 子、受益を立て、皇太子となし、 名を禪と更む。 釋氏聖賢成る○寇難、相となる。 向敏中卒す○高麗、契丹に貢す。									
	宗 太 宗眞									
	1020	1019	1018	1017	1016	1015	1014	1013	1012	1011
ノルマン人イタリヤを侵す○東ロ マ帝パシル二世ブルガリア王國を討 滅す。 ロシア王ヤロスラフの治世(一〇一 九—一〇五四)、王の死後國內分裂す。 デンマルク王カヌートのイギリス統 一(一〇一六—一〇三五)。 デンマルク王スウェーデン、イギリス を征服す。										

一七〇、後朱雀、後冷泉、(頼通)	泉冷後					朱雀後				
	1710	1709	1708	1707	1706	1705	1704	1703	1702	1701
	5 寛文	4 延享	3 享和	2 天明	承永 成丙	2 西乙	徳寛 申甲	4 未癸	3 午壬	2 巳辛
	通 頼									
	<p>新宮成る○大納言公任薨す。</p> <p>内裡火く。</p> <p>大皇、仁海僧正、雨を祈りて驗あり○一條院火く。</p> <p>上東門院病む、一萬僧を集めて供養す○藤原通房薨す○興福寺火く○七月、宋商來る○十一月廿四日改元。</p> <p>正月十六日讓位、十八日、帝崩す、壽三十七。</p> <p>正月、小野宮實徳薨す○四月十四日改元○太政官朝所火く○七月、後一條院の皇女章子を中宮とす。</p> <p>清原守武、私に宋に往き貿易するに坐し佐渡に流さる○頼通の男教通を右大臣に任じ弟頼宗を内大臣に任ず。</p> <p>頼通薨す○五月、太宰府新羅曆を獻す○十一月、内裡火く。</p> <p>佛舍利を諸國の神社に奉納す○宋の張守隆歸化す○春日社に幸す。</p> <p>春、太宰府の安樂寺火く○頼通の女皇子と皇后となす。</p>									
高麗	宗文					宗 靖				
	2	1	12	11	10	9	8	7	6	5
(宋)仁宗	宗 仁									
	2	祐皇	8	7	6	5	4	3	2	曆慶
	(西夏天祐垂聖) 契丹夏を伐て敗る。	(西夏延嗣寧國) 備知高反す。	衛士亂を作す○夏、元昊卒す、子立つ○文彦博相となる。	大旱。	丁度、登知政事となる。	賀山谷生る○杜衍范仲淹を罷む。	元昊を冊して夏國王となす○宗室を封ず○四月、大學を作る。	元昊、和を乞ふ。	元昊入寇す○契丹と平ぐ○太名府を北京となす。	元昊入寇す○山宗、萬年曆を行ふ。
一〇五〇	1050	1049	1048	1047	1046	1045	1044	1043	1042	1041
					ヘンリ三世、クレメンヌ二世を擁びて法王とす。				イギリス王エドワード(一〇四二-一〇六六)アングロサクソン人舊王族エドワードを立て、王とす。	ノルマン人、アフリカの大部分を領有す。

一七〇〇、後一條、後朱雀、(頼通)	朱雀後					條一後				
	1700	1699	1698	1697	1696	1695	1694	1693	1692	1691
	久長 辰庚	3 卯己	2 寅戊	曆長 丑丁	9 子丙	8 亥乙	7 戌甲	6 酉癸	5 申壬	4 未辛
	通 頼									
	<p>京儀院火り、神鏡毀損す○上東門院に遷る○十一月十日改元。</p> <p>延暦寺の僧、嗽所し頼通の第を廻り○禁内火あり。</p> <p>帝、上東門院に遷す。</p> <p>頼通の女、姫子を立て、中宮となす○皇子親仁を立て、太子となす○頼通關白故の如し○四月廿一日改元。</p> <p>四月十七日帝崩す、壽二十九○七月十日即位○九月、中宮威子薨す。</p> <p>高陽院にて歌合會あり。</p> <p>中宮頼子、尊仁親王を生む、是を後三條帝となす。</p> <p>富士山火く。</p> <p>頼通、頼朝、忠實を平ぐ。</p>									
高麗	宗 靖					宗 徳				
	4	3	2	1	3	2	1	22	21	20
(宋)仁宗	宗 仁									
	定康	2	元寶	4	3	2	祐景	2	道明	9
	元昊入寇す。	(西夏延嗣) 新公王官卒す○趙元昊、大夏帝と稱す。	河東の民に暴り、粟を運に實つ○宋庫、登知政事となる。	元昊入寇す。	致仕の宮俣を給す○歐陽修等を貶す。	明年、皇子誕生○二月、通英、延禧二閣を作る○十二月、郭太后崩す。	趙元昊反く○九月、曹氏を立て、皇后となす。	趙田に耕す○劉太后崩す、帝始て政を臨く。	徳明を封じて夏王となす○魏平卒す。	孔道輔契丹に使す。
一〇四〇	1040	1039	1038	1037	1036	1035	1034	1033	1032	1031
		神聖ローマ帝ヘンリ三世(一〇三九-一〇五六)。				アングロン王國の建創。		カスチリア王國の建創。		コルドバ教主國の分裂。

一七三〇、後冷泉、後三條	後冷泉									
	1730	1729	1728	1727	1726	1725	1724	1723	1722	1721
	2	久延	4	3	2	曆治	7	6	5	4
	成庚	酉己	申戊	未丁	午丙	巳乙	辰甲	卯癸	寅壬	丑辛
	頼通									
	十二月、頼通を太政大臣に任ず。									
	頼朝、光朝、武朝等と貞任を誅し、亂平ぐ。									
	頼朝、義家以下の軍功を賞す。									
	頼朝、京師に歸る。源頼朝、佐渡に流さる。清水寺火く。									
	右大臣頼宗薨す。八月二日改元。									
五月、宋商運葉及び麴醴を獻す。										
頼通の請にて平家院に幸す。頼通開白を罷む。										
帝崩す。壽四十四。廿一日即位。										
二月廿三日新置の庄園を併む。〇始て記録所を置										
〇四月十三日改元。〇八月、平惟盛、源家宗等を										
遣はし。頼朝致親を大和國笠原山に討す。										
〇開白、太政大臣となる。〇禁中火く。〇絹布の										
御を定む。										
高麗	文宗									
	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
	宗									
	宗神			宗英			宗仁			
	3	2	寧熙	4	3	2	平治	8	7	6
	司馬光を諫院に知らしむ。									
	八月、宗實を立て、皇子となし									
	名を昭と賜ふ。									
	〇高麗使となる。〇三月、帝崩									
	す。〇高麗使となる。〇三月、帝崩									
帝、始て政を親らす。〇昭して経										
緯を開く。										
文彦博、樞密使となる。										
〇契丹成。子項を立て、皇太子										
となす。〇契丹、偃た國號を違と										
改む。〇高麗通使成る。										
正月、帝崩す。太子立つ。〇夏を										
襲ひ、綏州を獲す。〇歐陽修罷ら										
る。										
京都地震ふ。										
〇夏、新法を行ふ。王										
安石其事を傾す。先づ舊法を										
行ふ。〇夏、入寇す。										
王安石相となる。〇司馬光、歐陽修共										
に外に出づ。〇呂蒙卒す。										
一〇七〇	1070	1069	1068	1067	1066	1065	1064	1063	1062	1061
	ノルマン人、シチリア島を征服す。									
	コロンの大修正。									
	イギリス王ハロルド。〇十月十四日ハ									
	イスチングスの戦。									

一七二〇、後冷泉、(頼通)	後冷泉									
	1720	1719	1718	1717	1716	1715	1714	1713	1712	1711
	3	2	平康	5	4	3	2	喜天	7	6
	子庚	亥己	戌戊	酉丁	申丙	未乙	午甲	巳癸	辰壬	卯辛
	頼朝									
	頼朝、再任を奏請し、安部頼時を討つ。									
	一條院を造る。〇法成寺火く。									
	賀陽院、京極院火く。									
	正月十一日改元。〇住吉社火く。〇藤原茂子、									
	貞仁親王を生む。(白河帝)。									
秋、長谷寺火く。〇十一月、松尾、平野兩社に										
幸す。										
正月八日小一條院薨す。〇阿部頼時陸奥を亂										
す。〇冷泉院成る。則ち之に従る。										
高麗	文宗									
	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3
	宗									
	宗					仁				
	5	4	3	2	祐嘉	2	和至	5	4	3
	珍物の貢獻を禁す。									
	范仲淹卒す。〇智高、賓州を陥る。									
	〇西夏福源帝崩す。									
	智高を伐ち、之を平ぐ。									
	貴妃張氏卒す。〇京師大疫。									
〇契丹(西夏)を討つ。孔子の裔孫を										
封じて衍聖公となす。										
包拯、開封府に知たり。										
杜衍卒す。〇諸州に詔して版慮倉										
を置く。										
〇西夏成。〇西夏成。										
張昇、樞密副使となる。										
五代史成る。										
新唐書成る。〇王安石を罷し度支										
判官となす。										
一〇六〇	1060	1059	1058	1057	1056	1055	1054	1053	1052	1051
	セルジウク族パグタードを陥る。									
	セルジウクトルコの建國。									
	ギリシア教會ローマカトリック教會									
	全く分離す。									
	神聖ローマ帝(ヘンリ四世)一〇五六									
	一〇六〇。									

一七七〇、堀河、鳥羽、[白河法皇]	堀河									
	1770	1769	1768	1767	1766	1765	1764	1763	1762	1761
	永天	2	仁天	2	承嘉	2	治長	5	4	3
	寛徳	丑己	子戊	亥丁	戌丙	酉乙	申甲	未癸	午壬	巳辛
	皇法河白									
	正月、太政大臣藤原實家ヲ○源義親、鎮西に横 行す。 法皇、尊勝寺を造つ○法皇五十の賀○四月五 月宮中の男女和歌を評する者をして書 作り其優劣を判ずるを懸賞合と云ふ。 宗仁親王を立て、皇太子となす○春、鳥羽 宮に幸す○興福寺僧徒神木を奉じて嘸祈す ○八月荒木田宮御伊豆に流さる。 三月、上皇尊勝寺に幸す○内裡に法華經を 講ず。 延暦寺の僧、關に詣り數々祈ふ○右大臣忠 實關白となる。 七月、源義家卒す。 七月十九日、帝崩す、壽廿九○十二月一日即 位、忠實攝政。 正月、平正盛源義親を誅す○帝時に五歳○ 三月、源義朝を殺す○源義朝を佐渡に流す。 ○四月源平二氏をして延暦寺の僧徒を擧ぐ。 寫經に教し義經を擧つ。 法勝寺にて大藏經供養○興福寺、東大寺と 印ふ。									
	宗 睿					宗 肅				
	3	2	1	10	9	8	7	6	5	4
	宗 徽									
	4	3	2	觀大	5	4	3	2	崇	中
張商英相となる。	禁京免せらる。	大赦。	禁京の官を復す。	禁京免せらる。	夏人入寇す○黃山谷卒す。	王安石を祀り、孟軻の次位とす。	秋七月、禁京を以て尚書右僕射となす。	司馬光等四十四人の官爵を追貶す。	故相范純仁卒す。	
1110	1109	1108	1107	1106	1105	1104	1103	1102	1101	
ノルマンディー公、ロベルト、イギリスに侵入す。		フランソワ王ルイス六世(一一〇八一—一一三七)		ナンケブレの戦、ヘンリー一世、ノルマンディー公ロベルトを擒にす○ドイッ帝ヘンリー五世(一一〇六一—一一二五)						

一七六〇、堀河、[白河法皇]	堀河									
	1760	1759	1758	1757	1756	1755	1754	1753	1752	1751
	2	和康	2	徳承	長永	2	保嘉	7	6	5
	長庚	卯己	寅戊	丑丁	子丙	亥乙	戌甲	酉癸	申壬	未辛
	皇法河白									
	六月、大内成る遷都す○源賴治を佐渡に流す。 法親王の始(仁和寺覺行)○六月、關白師通薨す○法皇始て、院別當執事をもち院宣を以て天下に令す、文殿の政なり。 八月、藤原師通と號す○忠盛生る○秋、良忍米迎院を造つ○源賴信卒す○堀大納言忠實内覽となる。 匡房、太宰権帥に任ぜらる○鳥羽宮を造る。 陽明門院薨す○三月、關白師實やめ、師通代る○匡房、源俊中納言となす○前太宰権中納言伊房、進と貿易するに坐し官位を奪はる。 延暦寺僧徒嘸祈す○上皇、始て院の別當を置き兵曹を設け北面士を置く。 上皇、舊御して法皇と號す○忠盛生る○秋、八月、芳門院崩す。 法親王の始(仁和寺覺行)○六月、關白師通薨す○法皇始て、院別當執事をもち院宣を以て天下に令す、文殿の政なり。 六月、大内成る遷都す○源賴治を佐渡に流す。									
	宗 肅					宗 宣				
	3	2	1	1	11	10	9	8	7	6
	宗 哲									
	3	2	符元	4	3	2	聖紹	8	7	6
の官を追復す。	正月、帝崩す○詔して直言を求む○文彦博、司馬光等三十三人の官を追復す。	(西夏永安)	文彦博卒す。	漢の傳國璽を咸陽に得○劉氏を立て、皇后となす。	神恩彦、戒めらる○皇后孟氏を廢す○夏人入寇す。	保甲法を復す。	重ねて神宗實錄を修む○獻子昭を貶す○禁京、戸部尚書となる。	太皇太后高氏崩す○帝、政を親らす○范純仁、右僕射となる。	皇后孟氏を立つ。	(西夏天祐民安)
1100	1099	1098	1097	1096	1095	1094	1093	1092	1091	
イギリス王、ヘンリー一世(一一〇〇—一一三三)○イェリッセルム王バルドゥウィン一世王號を稱す。	七月十五日、十字軍、イェリッセルムを恢復す○イェリッセルム王國の總督ゴドフレッドを聖地保衛者とす。	十字軍、アンチオキアを陥る。	十字軍、ニケーアを略す。	第一次十字軍(一一〇九六—一一〇九九)八月ゴドフレッド、ロベルト等將として聖地に進軍す。	法王ウルバノ二世、聖地恢復の爲め十字軍を起すとを宣告す○ボルトガルの起原。			セルジックトルコ分裂。		

一七九〇、鳥羽、崇徳、(白河法皇、鳥羽法皇)	鳥羽									
	1790	1789	1788	1787	1786	1785	1784	1783	1782	1781
	5 庚戌	4 己酉	3 戊申	2 丁未	治大 丙午	2 乙巳	治天 甲辰	4 癸卯	3 壬寅	2 辛丑
	皇法羽鳥									
	皇法河白									
	二月、忠通の女皇子を立て、中宮となす。○上皇、政をさく。○十月狩獵の隙を襲はす。									
	忠通、明白となる。○叡山の僧徒、園城寺を焼く。○叡山の僧徒、一乗寺を焼く。○雅賢、太政大臣となる。									
	正月十八日帝、位を皇太子願仁に禪る。○二月十九日即位。○願仁、忠通攝政たり。○七月、願仁、法皇と花を觀る。○始て、祇園臨時祭を修む。○七月、太政大臣雅賢罷む。○僧良忍京都に入り、融通念佛宗を唱ふ。									
	行尊大僧正、牛車を許さる。此僧始て、熊野三山の檢校たり。○京師火く。									
	法皇、皇町殿に移る。○大に年あり。									
	二月、大内諸司與々。○上皇、法皇、熊野に幸す。○爲義、檢非違使となる。○金葉和歌集成る。之を上る。○源義光卒す。									
	三月、圓勝寺成る。○忠通、太政大臣たり。									
	忠盛、山陽、南海の海賊を捕ふ。○七月七日、白河法皇崩す。壽七十七。									
	二月、忠通の女皇子を立て、中宮となす。○上皇、政をさく。○十月狩獵の隙を襲はす。									
高麗	宗 仁 宗 睿									
	6	5	4	3	2	1	17	16	15	14
(宋)徽宗、欽宗、(南宋)高宗	宗 高 (宋南) 宗 欽 宗 徽									
	4	3	2	炎建 康靖	7	6	5	4	3	
	宋江、京東を掠む。									
	金、擊て遼主を奔らす。									
	金、天會。									
	金、人寇す。									
	河北、山東盜起る。									
	(西遼) 遼、金に亡ぼさる。主、百五年。○金、入寇す。○帝、位を太子に傳ふ。									
	金、大舉入寇す。									
	(南遼) 遼、西夏正徳。○欽宗、金に降り、宋に去る。九帝、百六十七年。○帝、南京に即位し、都を臨安に移す。○徽宗の子なり。									
	金、入寇す。○帝、揚州に在り。									
	春、三月、帝、揚州に走り、杭州に如く。○九月、金、南京を陥る。○十月、金、入寇す。○帝、海に浮ぶ。									
	正月、金、入寇す。○帝、杭州に如く。○九月、金、入寇す。○帝、海に浮ぶ。									
一一三〇	1130	1129	1128	1127	1126	1125	1124	1123	1122	1121
	ウオカラムスの協約、ヘンリー五世、法王カリスト二世と會し、僧官叙任の事、を定め、僧の自由權を許す。									
	第一次ラテランの會議(第九次教會會議)。									
	ドイツ帝ロタール二世、マタワフン家と戰を宣告す。									

一七八〇、鳥羽、(白河法皇)	鳥羽									
	1780	1779	1778	1777	1776	1775	1774	1773	1772	1771
	安保 子庚	2 己亥	永元 戌戌	5 丁酉	4 丙申	3 乙未	2 甲午	久永 巳癸	3 辰壬	2 卯辛
	皇法河白									
	五月、高陽院崩す。○十月、大炊殿成る。○帝の世、藤原氏通關物に名あり。僧法範攻玉に名あり。○忠實位に復す。									
	二月、京都民間の摺衣を服するを禁ず。○東版、亂をなす。○院宣を延暦寺僧徒に下し、兵仗を帯ぶるを禁ず。○十二月、源俊明死す。									
	久我雅實を右大臣、忠通を内大臣となす。○鳥千歳若の前女舞子(白拍子の始)。									
	新制七條を下す。○三井寺行尊、公正となる。									
	九月、堀河宮災あり。○十二月、藤原子女卿となる。									
	法皇、熊野に幸す。○瑠子中宮となる。○二月、宋主、熊野に托し、僧を贈る。書辭不達なり。○十二月、法勝寺を建立す。									
	五月、中宮瑠子、願仁親王を生む。是を崇徳帝となす。○輔仁親王、薨す。○平清盛生る。									
	園城寺、延暦寺と爭ふ。○源雅實、太政大臣たり。○明白、忠實文書内覽を罷む。									
高麗	宗 睿									
	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4
(宋)徽宗	宗 徽									
	2	和宣 和重	7	6	5	4	3	2	和政	
	禁宮を復し、張雨英を弒む。									
	官名を更定す。									
	詔して道經仙經を求む。									
	十一月、遼師女眞を撃て敗績す。									
	(西夏) 遼、金に降る。○金、女眞帝位を稱して金と云ふ。									
	道士を會す。○夏人入寇す。									
	(金) 天輔。道會を賜ふ。每會數萬錢を賞す。									
	馬政を金に便す。									
	(遼) 保大。金と約し、遼を攻撃せんとす。									
	(西夏) 元徳。方臘、亂をなす。									
一一二〇	1120	1119	1118	1117	1116	1115	1114	1113	1112	1111
	ヘンリー五世、法王バスカル二世を補、神聖ローマ帝となる。○ヘンリー五世、バスカル二世、ウィーンの會議にて、ヘンリー五世を破門す。									

一八一〇、崇徳、近衛、(鳥羽法皇)	近衛									徳崇	
	1810	1809	1808	1807	1806	1805	1804	1803	1802	1801	
	6 午庚	5 巳巳	4 辰戊	3 卯丁	2 寅丙	安久 乙丑	安久 子甲	2 亥癸	治康 戌壬	治永 酉辛	
鳥羽法皇											
<p>上皇後法皇と稱す○南都、北嶺の園寺止まざり○十二月七日即位○廿七日即位。</p> <p>帝、時に三歳○園城寺の僧、延暦寺を焼く○思通又攝政となる。</p> <p>山徒、大津を火く○僧侶殺す。</p> <p>白河離宮成る、法皇從御○藤原致光卒す。</p> <p>興福寺の僧、東大寺を攻む○興福寺の僧、金峰山を攻む○八月待賢門院崩す。</p> <p>園城寺の僧、延暦寺の僧坊を焼く。</p> <p>花園左大臣源有仁薨す○白山延暦寺の末寺となる○延暦寺の僧徒の首惡を捕ふ。</p> <p>内裡火く○源賴朝生る○興福寺の僧徒入京斬へんとす○攝政思通法性寺を焼つ。</p> <p>高野大塔雷火焼盡修理○思通復太政大臣となる、太政大臣の再任此に始る。</p> <p>正月、帝元服を加ふ○九月、忠通を氏の長者に任ず○賴朝の妻女皇后となり賴朝權勢あり○義國、下野に就く、足利新田の祖なり。</p>											
高麗	宗 毅		仁								
	2	1	24	23	22	21	20	19	18	17	
(南宋)高宗	高宗										
	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	
<p>十月、秦檜、岳飛を殺す○金と平和す。</p> <p>(西遼滅亡) 秦檜を魏國公に封ず。</p> <p>金、始て大廟を燒つ。</p> <p>何若、程願の學を斥く○劉子真卒す○野史を禁ず。</p> <p>張浚を放つ。</p> <p>藉田の禮を行ふ。</p> <p>蒙國自ら、元帝と稱す○趙鼎卒す。</p> <p>雜稅を蠲にす○元朮卒す。</p> <p>(金天德○西夏天盛) ○劉敏之を召す○元金主を弑して自立し、海陵王と稱す。</p> <p>施全、秦檜を刺し克たす○金主大に宗室大臣を殺す。</p>											
一一五〇	1150	1149	1148	1147	1146	1145	1144	1143	1142	1141	
		十字軍、聖地より歸る。	十字軍、ダマスカスを圍つて功無し。	第二次の十字軍(一一四七—一一四九)ドイッ帝コンラド三世フランソワ王ルイス七世主將たり。			ゴシツク派の嚮導盛に行はる○トル人エテサを降れ、イエルサレムに迫る。			イギリス王ステファン、マチルダ黨とリンカーンに戦て敗る。	

一八〇〇、崇徳、(鳥羽法皇)	崇徳									徳崇	
	1800	1799	1798	1797	1796	1495	1794	1793	1792	1791	
	6 申庚	5 未巳	4 午戊	3 巳丁	2 辰丙	延保 卯乙	3 寅甲	2 丑癸	承長 子壬	承天 亥辛	
鳥羽法皇											
<p>二月、僧良忍殺す○上皇、三十三間堂を建つ、忠盛之を許し、院昇殿を許さる○思實内實官首を許さる○新制十四條を定む。</p> <p>四月、源豆生る○上皇思實の女養子を納る。</p> <p>上皇、女御藤原泰子を尊んで皇后といふ○洪水饑饉、○京都の條路を修す。</p> <p>式部大輔藤原致光、七條を疎陳す○忠盛、海賊を捕ふ。</p> <p>五月、華山院家忠薨す○賴長内大臣となる、時に歳十七。</p> <p>興福寺の僧徒、京師に入訴す○平季盛を佐に破す○爲業、大盛を著す○佐藤盛清、藤原世、西行と稱す。</p> <p>京師大火○歌山の僧、園城寺を焼く○平重盛生る。</p> <p>五月、美福門院、體仁親王を生む、立て、皇太子となす。</p> <p>延暦寺の僧、園城寺の僧と闘ひ園城寺を焼く○鳥羽僧正覺寂、戲曲に名あり。</p>											
高麗	宗 仁		仁								
	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	
(南宋)高宗	高宗										
	10	9	8	7	6	5	4	3	2	興紹	
<p>岳飛、吳玠、金を破る。</p> <p>帝、臨安に之く。</p> <p>季成、京西大都を陷る○金の副將兀朮、和尙原を陷る。</p> <p>世忠、吳玠、金を破る。</p> <p>(金熙宗○西夏天德) 徽宗、金に崩す。</p> <p>(西遼滅亡) 轉世忠、金を淮陽に敗る。</p> <p>金、汁を擧て齊帝を廢す。</p> <p>(金天眷) 都を臨安に定む○和金の得失を論ず○金と和す胡說痛談。</p> <p>吳玠卒す。</p> <p>(西夏天盛) ○五月、金兵入寇、河、南、陝西を陷る、要吳玠兵阻之を破る。</p>											
一一四〇	1140	1139	1138	1137	1136	1135	1134	1133	1132	1131	
	ポルトガル侯ヘンリ、王號を稱す。	第二次ラタン會議(第十次教會會議)。	一三八一—一五二二)。	スタンブルの戦、ドイッ帝コンラド三世(スタウフ)王(一三二一—一三八二)。	フランク王国ルイス七世(一一三二—一一八〇)。	アヲゴン及カタルニアの合戦。					

一八三〇、二條、六條、高倉、(後白河上皇、清盛)	倉高	條六				條二				
	1830	1829	1828	1827	1826	1825	1824	1823	1822	1821
	2 寛	應 嘉 己	3 子 戊	2 亥 丁	安 仁 丙	萬 永 乙	2 申 甲	寛 長 未	2 午 壬	保 應 巳
皇 上 河 白 後										
盛 清										
五月二十七日爲朝を大島に殺す。秀衡、鎮守府將軍となる。										
後白河上皇、落飾。山門の噴霧により成親を流す。○後重源、天台新疏を齎し歸る。										
二月十九日讓位。○三月廿日即位。○四月西入來す。○十二月神宮災あり。										
正月京都大火。○二月十一日清盛薨。○二月廿九日讓位。○三月廿日即位。○四月西入來す。○十二月神宮災あり。										
重源太政大臣たり、武臣大臣の始。○僧重源來にゆき法を學ぶ。										
帝時に三歳、皇太子六歳。○後白河上皇政を院中にさく。○基實薨じ、基房攝政たり。										
八月廿六日、崇徳上皇讓位に崩。壽四十六。○忠通薨す。○十二月運壽王院成る。										
重盛參議に任ず。○基實攝政たり。○六月廿五日讓位。○七月廿七日即位。○七月廿八日崩。壽二十三。										
二條院成る。○三月流入藤原經宗を召還す。										
美福門院崩す。										
叡山延暦寺の僧徒、固城寺をやく。										
高麗										
宗 殺										
22 21 20 19 18 17 16 15 14 13										
宗 孝 宗高										
6 5 4 3 2 道乾 1 興隆 32 31										
(南宋)高宗、孝宗										
6 穆放翁、島に入る。○范成、大金國祈請使となる。										
5 兩淮屯田を處置す。										
4 (西遊天祖) 朱熹、通鑑を上る。										
3 陳俊卿參政たり。○吳璘卒す。										
2 魏杞、金より還る。○金と平ぐ。										
1 金人、入寇、楚州を陥る。										
興隆 朱熹、武學博士となる。										
32 金人來聘す。										
31 (金大定) 金入寇す、帝親征之を破る。										
1170 1169 1168 1167 1166 1165 1164 1163 1162 1161										
一七〇										
イギリスのアイランド征服。○コペンハーゲンを開く。										
ロンバルディア諸市同盟して、フレデリキ一世に抵抗す。										
フレンドンの裁判法。										
イギリス國僧侶の權威に反抗して、フレンドン法現出づ。										
トルコ人、エジプトを侵略す。										
フレデリキ一世ミランを略す。										

一八二〇、近衛、後白河、二條、(鳥羽法皇)	條二	河白後				衛近				
	1820	1819	1818	1817	1816	1815	1814	1813	1812	1811
	永 成	治 平 己	3 寅 戊	2 丑 丁	元 保 丙	2 亥 乙	壽 久 甲	3 酉 癸	2 申 壬	平 仁 未
皇 法 羽 鳥										
七月二日、鳥羽法皇崩す。壽五十四。○崇徳上皇、亂を作す。○七月十一日天皇、源義朝、平清盛等を使はし之を討す。○崇徳上皇を讃岐に流す。○爲朝(を伊豆大島に流す。○十月記録所を置く。○諸道に課して皇宮を營む。十月成る。○十一月朔刻を置く。										
八月十一日、位を讓る。○十二月即位。○關白忠通辭し、基實關白となる。										
平治の亂、平清盛、信賴、義朝を討す。○上皇政を讓く。○藤原信賴、忠通を殺す。										
七月廿三日、帝崩す。壽十七。○十月廿六日即位。○四月宰府に勅して爲朝を捕ふ。										
五月、右大臣源雅實祝賀す。○源爲朝鎮西に至り、橋本を退く。										
三月、鳥羽殿に幸し、法皇五十の賀あり。										
源賴政、鶴を射、宮女を賜はる。○平忠盛卒す。										
上皇、關白忠通の第に幸す。○忠通養女を中宮に入れ、弟賴長と稱を爭ふ。○賴長を氏の長者とし、内奏覽を許す。關白ありて、又内奏「覽あり」稱を判與す。										
高麗										
宗 殺										
12 11 10 9 8 7 6 5 4 3										
宗 高										
30 29 28 27 26 25 24 23 22 21										
(南宋)高宗										
21 金、大に官軍を燕京に營む。○韓世忠卒す。										
23 金、都を燕に遷す。										
24 (金貞元) 張浚卒す。										
25 秦檜卒す。○憂官其姦を奏す、詔して檜の烟瘴を驅く。										
26 (金正隆) 趙鼎、金に卒す。										
27 陳康伯、安知政事となる。										
28 金、汴宮を營む。										
29 朱熹を召す至らざる。										
30 趙思退免せられ。○王傑を以て皇太子となす。										
1160 1159 1158 1157 1156 1155 1154 1153 1152 1151										
一一六〇										
ドイッ帝フレデリキ一世(一一五二—一一九〇)。										
イギリス王(ヘンリー一世)フレデリキ一世の祖(一一四一—一一八九)。										
フレデリキ一世、始めてイタリヤを併す。										
フレデリキ一世、ローマ法王の權威を再興す。										
モスタバの建設。										
フレデリキ一世、ポイランドを服す。										
メネチアに銀行起る。										
ローマ法王アレキサンデル三世。										
アルビピンスの徒ローマ教に背ける教法を固守す。										